奉迎閑院宮殿下

京城日報

閑院宮殿下を奉迎す

閑院宮載仁親王殿下は日本赤十字社總裁の御資格を以て、朝鮮本部第三回總會に御臨の爲六日釜山に御上陸、本日午前十時御入京遊ばさるゝ筈である。殿下は前總裁小松宮彰仁親王殿下の後を承けさせられ、明治三十六年以來今日まで二十年間の總裁として社業の發展に御盡瘁遊ばされた。爲めに社運は益々隆昌を致し、今や救護員の數は六千人に達し、社員の數は二百十萬に及んでゐる。殿下は大正四年十月の始政五年記念朝鮮物産共進會に臨御の爲め御差遣の御資格を以て御來鮮の際、朝鮮本部の總會に臨御遊ばされた。爾來年を經ること七年、此度は全く總會臨御の目的を以て遙々御來鮮遊ばされたことは實に有り難いことで又恐懼に堪へない所である。

我國が始めて萬國赤十字社の規約に從つて聯盟を設けたのは文久三年で丁度今から六十年前のことである。閑院宮殿下は今日まで既に我が赤十字社史の三分の一に當る年數の間、即ち社業の最も進展變遷を遂げた最近二十年間の總裁として御在職遊ばされてゐる。近年に於ける赤十字社の隆盛は殿下の御指導其宜しきを得る所と謂はざるを得ない次第である。朝鮮に於ける赤十字の事業は今から二十五年前に始まつたものであるが、十三年前政治の改まると同時に日本赤十字社朝鮮本部と改稱した。其後社員の數は年と共に增加して四萬人に達した。然るに今回總會開催の報と同時に總裁宮殿下臨御の事が世上に傳はつてから入會希望者の數が頓に激增した。即ち有功章を受くる者が四十五名(内三一、鮮一四)特別社員が四百七十九名、正社員が二萬六千九百十二名で、爲めに朝鮮に於ける社員の數は殆ど七萬に達せんとするに至つた。是れ全く總裁宮殿下の御威德の然らしむる所と謂はねばならぬ。

抑々赤十字の起源は其基礎を全く人道の上に置くもので、人種の差別も國際の區域も眼中に留めず、唯人類相愛の精神を高調して之を事實に現したものである。然るに現今の人類は多くの點に於て尚未だ國際の假想を撤廢し得ないので、個人と個人との間に於ては勿論の事であるが、國と國との間に於ても道德の力は極めて微弱である。斯かる人間の社會的組織が赤十字の形を以て成立し發達して行くことは、人間進化の過程中で最も意義に富み最も神々しい事と謂ふべきである。抑々戰爭は國と國との間の出來事で、其戰爭には敵も味方も同樣に憫れむべきものでないといふのが赤十字を生み出した最初の精神である。爾來此精神は歐洲に於ても五十年前の昔から漸次に高まつて來たのである。然るに何ぞ最近の大戰に於ては遂て非常な退歩を示して、歐洲に於ては赤十字の中心思想が甚しく蹂躪された。斯かる逆轉の事實の顯著な現代世界に於ては、赤十字の中心思想を體察し確立して之れを人間社會の各方面に擴充する爲めには非常な努力を必要とするのである。今總裁宮殿下が高貴の御身にて在らせらるるにも拘らず、山海千里を遠しともせず、東京御出發以來一夜の御休息もなく一路直に京城に御到着遊ばさるゝことは、實に之れが爲めであると恐察するのである。李王殿下が總裁宮殿下を南大門に御迎へ給ふことは、禮式上作法上の御事とは申しながら、又一面赤十字事業の性質が人類進歩の上に及ぼす影響の如何をも御考慮遊ばされてのことゝ恐察するのである。

謹んで日本赤十字社總裁閑院宮載仁親王殿下の御入京を迎へ奉る

本日御入城の閑院宮殿下

聯合國國債と獨逸賠償問題【三】

エフ、シー、グッドリッチ

前に掲げた國債額は各債權國の貨幣で現してあるが、各國貨幣價値の變動が甚だしい今日にあつては決して正確な比較は困難である。之れを確實に云はゞ聯合國相互間の國債總額約四十億磅、之れに協商國側よりの聯合國側の債務を加へ計百六十六億磅に達し大なる金額ではないが『ルーマニヤ』『ホルトガル』及び『セルビヤ』歐洲外の國へ貸付た金額は同じく前表に現れて居ないのである。包含されて居ないのである。然も各國の內國債は此內に含まれて居ない。

茲に最も吾人の注意を要するのは米國が英國に對し大戰參加後九億五千二百萬磅の公債を貸與した事、と凡そ之れと同時に英國が聯合國に對し既存の貸額の外に更に十億磅近くの貸付を爲した事である。而も若し英國が此の貸出しを爲なかつたならば彼は米國より一ペニーの金を借る必要もなかつたのである。之は見逃してはならない點である。斯く云へば吾人は對米返債の義務を否定するのではない。只世界共通の利害

徒の爲めに借入れたのであるから、米國も其金利を引下ぐるとか、支拂期を延期するとか、一層友情的態度を示して欲しいと云ふのである。又世界財界恢復の爲めには英米二國が何等かの協定を爲す事が必要であらうと云ふのに過ぎない。で合計百六億磅に達する各國の債務は其政府としての債務で此れ以外に貿易關係の債務がある事を忘れてはならない。で各國民がどれ程の負擔を以て居るかと云ふ事を正確に知るには、政府の債務と共に、今述べた貿易關係の債務を加へ、且人口で割つて見なければならぬ。伊太利の如きは、一人當りの債務は比較的少いが、國力より見ると可なりの負擔である。各國の富力を知る爲めに、茲に千九百十三年の貿易額を記して見ると各國輸出額(其內多額の再輸出物が含まれて居るが)は合計七十九億三千三百

五千萬磅となつて居る。之れを今日の貨幣價値によつて表はすと百五十八億六千七百萬磅になる。それで今各國間の債務を決濟せんとせば何によつて支拂ふかと云ふと、それは無論資本か收入か此の二者より支拂ふの外はない。國の資本と云へば國土の鑛產か、富源か、拓殖の殘り滅しである。收入から支拂ふと云へば無論其國の商工業の利益から支拂ふといふことに歸着する。今輸出貿易を盛んにして債務の支拂ひを爲さんとせば第一の生產力は貿易上代金の中から自國へ回收せねばならぬ。そして債務の支拂ひに充つるのは純利益額より他にない。勿論新に起債するか又は紙幣を增發して債務の支拂に應ずる事も出來るが、之れは結果に於いては一時的の延期策に過ぎない。殊に紙幣の增發は其後の經濟上の基礎に動搖を來す事を免れないから上策の策ではない。

言論界

中等教員補充施設【國民】

中等教員の不足は數年の久しきに渉つて緩和されない。高等教育機關擴張に數百萬圓を投じながら中等教員の養成は顧みざるが如く、僅に一二の養成所を新設して少數を養成するに過ぎないのは一體文部省は何をして居るのだらうか。現在の中等教員約二萬人中無資格者二千三百人の數がある今日、年々增加する中等學校に配備するが如きは全く不可能事である。而も此の補缺すら思ふ樣に出來ないのである。文部當局者は相當緊急施設をすべき責任のある事を忘れてはならぬ。

物價の下落と民心【中外商業】

物價の下落は結構であるが、其下落の順序が亂れて來ると其反面に多大の犧牲者が出來る。商品の暴落で手傷を受けぬ商人は少數であらう。又一般の農家も麥や米の激落に依つて其の收入は激減してゐるから何れも失望の色を濃えてゐる。斯くの如く社會各階級の民心が失望と不安に傾き更に其の思想が流れ易く、輕浮と溺溺とに走る傾向あるのは國家の爲めに喜ぶべきことは云はれまい。

英雄今昔の相違點

【羅馬】二十世紀は民衆解決の時代だと云はれる。だが唯一つ今も昔も變らないのは英雄崇拜の觀念である。歷史が英雄列傳である時代は過ぎた。現代以後の歷史をつくるものは民衆自心でなければならないとは今日の何人にも考へられて居る。にも拘らず現代の歷史をつくるのは矢張英雄である。近く大戰後の世界は一事件每に必ず新しい英雄が生れて居る。嘗ての時代の英雄は戰士に自分だけの勲業を遂げ、現代の英雄は民衆生活の希望を表現する時代意思として存在するの違ひがある。故に前者は民衆を奴隸とし、後者は民衆を代表する。後者は民衆の意志に背いては其地位が保たない。民衆が生活改造社會改造の信念が熱烈である今日、其民衆の意志を代表すべき政治家が、人格の偉大を缺ぎ信念の熱烈と理想の雄大を缺ぐことの甚だしいのに失望する。

露國人種の暴戾

外務省歐米局事務官　東郷茂德

〇大正九年の五月尼港在住の我國官民を始めとして我同胞七百有餘名が一朝にして無慘なる赤軍パルチザンの一隊に虐殺された事件は、世界の平和を無視し、我國に對して一大侮辱を加へたることは國民の齊しく一大恨事とする所であつた。

〇當時我國は之れに對し強硬に且公式に露國政府に向つて抗議せんとせるも、露國は見る通りの混亂狀態で啻に充たされ、過激派政府の不統一にして各國が公式に承認しない所の政府であつたため、此の恨みの持つて行き處がないところへ、露國の不得要領に抗議の矛を避けたので、我國も止むを得ず尼港を占領して此處に駐兵することゝなり同時に將來を慮かつて北樺太をも占領するに至つたのである。而して今回長春會議の開催せらるゝに當つても、長春會議の基本協定と、尼港問題とは全然異るものなることは明かであつた。然るに露代表が今度の會議に於いて尼港問題解決の前提たるサガレン州の撤兵を尼港問題の解決以前に於て我國に要求したる如きは全く國際を無視しての云ひがかりであつて、其傍若無人の態度が果して全露國人を代表しての意志なりとせば、それ等の偏執を帶んだ人種は世界人類史上に於て見ないことであつて、世界の平和を茶毒する大殺戮者と云はなければならない。即ち我國はサガレン州の撤兵は尼港問題解決以前に當然行ふ能はざる問題であつて、公式に承認されざる露國政府の出現せざる限り永遠に解決さるゝものではないのである。同時にサガレン州は其時機迄占領するも亦止むを得ないことであらう。

上海亭の一夕【中】

馬場法制局長　官の今昔物語

『何といふても中學時代や一高時代のことは天眞爛漫で罪がなかつたね。大學を出てから官界に入つた翌年秋高等文官試驗委員にもなつた。十數年試驗を續けて居るが、中々受驗生の優にも當つた。永いこと多數の受驗生を試驗して見たがね、變り者がないでもなかつた。早稻田大學出身の何とかいふ學生だつた。十三回目に合格した。其熱心には驚かざるを得ない。

◇或年高等文官口述試驗で、俺が『朝鮮にも帝國憲法は行はるゝか』と質問してみた。彼れは『行はれませぬ』と答へたから俺が『何故だ』と反問した。彼は憲法とは制定當時の領土内を適用するものだ、とて美濃部氏の意見を振りかざして、ソレデは先生は此の説には反對ですか。若し反對なれば先づ先生の御意見から聞かして下さい、と手きびしく逆襲に逢つたことを覺えて居る。これも只今はパッスして何處にか奉職してる筈である。或る學生は質問するや否や全く立板に水とはあんなものならね。俺が聞きもしないことまでべらべら喋舌り續けたね。傍らに居つた同じ試驗委員の小野塚□□博士は肝癪玉を破裂さしたと見え『人が聞きもせぬことまでペチャくく述ぶるものでない』と一喝を喰はした。此の學生には多少謂まるが、及第の如く覺えてる。俺も多くの人にも接し又議會でもいろくの論客のも探驗するけれども、彼の時くらゐ閉口したことはなかつたね……ウンあのスピッチでは速記者も困るだらうよ……答辯はなつてるかて……萬更捨てたものでもなかつたので矢張りパッスした。今頃は大藏省の何處かの税務署長で居るさうだ。頭腦の優れた飛び切つたのに逢つたかて……さうだね一人能く出來て居るのに逢つたよ。憲法だつたね、俺が如何に苦心して裏から裏と鍵を掛けてみたが、こればかりは全く感心した。口頭試驗する俺の方がタヂタヂとなつたね、外務省に奉職してるさうだが、何とかいふ法學士で目下何處かの領事になつたさうだ。

◇何しろ口述試驗まで漕ぎ附けて來たものだから多くは優秀なものばかりだ。あまり考へすぎたり、又はあわてたりして、知つて居ることをもイザ口述となると知らないやうなことになる。ツマリあわてる結果もあらうね、勿論一面には試驗官の方でも試驗の間は質問の材料もあるけれど次ぎから次へと質問の種が盡きなくなるにつれては全く質問の材料にも窮してくるね。最初の者と後々に來る者とは自然幾分の差が生じはせないかツて……一般論でも同然のことだが、其處は試驗官も自分で參酌してゐるから案じ過ぎて公平に採點することゝなつて居る。心配はいらないさ。

◇現在では俺は試驗委員長として稍々たらないが、此の年になるまで隨分骨が折れたものさ……試驗官と云へばきまつてるから口述試驗にはあんまり歴代の委員にはいろく變つた面白い挿話を殘して居るよ。一二談話をあげようか……

東西南北

▲新しい萬能な電話機　最近米國で秘密的電話器といふのが發明された。此器は通話の秘密が絶對に他へ洩れる虞れがなく附近の聽話の危險がないので、話を聽取する時に新しい萬能となる。此の發明はシカゴ市のエル、エス、スクアー氏に依つて完成されたもので、送話器と二個の磁石受話器より成立つてゐる。

▲獨逸で新紙發明　近頃の英國の新聞紙の報道に依れば、獨逸では少しもシミの出ない新紙が發見されて市場に紹介された。この新しい發明は獨り獨逸國內の製紙業者を驚かしたのみならず、英國に在る無數の捲紙製造業者は之がため一大恐慌を來してゐるらしい。

▲印度の生薬種子油　英領印度では各種の油を製造に使用する植物の種子は頗る多く殆んど五百萬噸といふ多量に達してゐる。食料品、石鹸、藥物又は使用のモラー桃子やサラッド用油其他工業用として使用する油菜の種子や綿實胡麻の種子等は年々莫大の量に達してゐる。

▲今日の疫病　內地では昨今なかなかにコレラが猖獗を逞しうしてゐる。銚子から東京近くでは島根にも發生した。まだまだ今後何處へ蔓延するかも知れない。朝鮮では何時もの年の樣に猖獗を呈しないのは何よりの幸福である。が油斷はならない。各自大に警戒を要する。

一人十句

虫の夜　[illegible]紅女

秋の夜や眠い兒抱き寄れる椅子
裸燭灯して虫の圍かな
虫の夜や袖口濡らし米を研ぐ
虫の夜や灯に親しくも米を磨く
隣馬鳴くを聞きゝ擱りぬ米の石
葉洗つてよく使ひけり秋の水
秋水をサバリに受け飲みにけり
さす竿もなくて持つ傘蜻蛉かな
足洗ふや下駄に止りし夕蜻蛉
蜻蛉や堤の〃々の上手の草

本紙定價　每朝一部金五錢　一ヶ月前金一圓十五錢　三ヶ月同三圓三十錢　六ヶ月同六圓五十錢
廣告料　五號十六字詰一行　同特別二圓　一圓六十錢
印刷人　小川三之介
發行兼編輯人　泥谷良次郎
發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社

壹萬部無代贈呈

◎資金運用　財産增殖號

資金運用と實行容易の資産增殖法
東京市日本橋區茅場町七十九
經濟之日本社

中學上級生

一二年の中學生姉妹雜誌出づ！

創刊＝十月號　每月一回一日發行

英語研究の改造　大阪高商教授　細江逸記
和文英譯　東京一中　長谷川康
消防夫　東京一中　澁田諒明
徒然草の妙所　東京一中　米原喜内
英譯西洋歷史　尾崎彦助
漢文支那歷史　東京二中　山本文彦
東京商科大學へ　敬亭山人
化學講話　東京一中　小山貢
三月迄の物理　東京一中　福田總佐
剩餘定理　東京六中　宮部勝太郎
比の性質應用　東京一中　伊藤新四郎
幾何學の出發點　東京四中　相羽良作
▼エーブラハムリンカン
▼アルサスローレン
▼ニュートン問題
▲十年若返り法
▼藝術趣味の爲めに
▼小說皇帝の爲めに
▼なつかしい課肋
▼藤村詩集より
▼趣味の漢文
▼小笠原島旅行記
高等諸學校入學試驗模範答案
懸賞課題每月募集每月發表
讀者　文藝
小說　出奔するまで　篠原溫亭
定價一冊金五拾錢　東京神田小川町
敬文館

▲勸業債券の當籤▼
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります。送金共二ヶ月七十錢六ヶ月一圓廿錢
東京債券株式會社

外國　巡查養成講義錄
全國各地に於て大募集中
大日本警務學會

出版案內
文官巡查試驗問題集
イロハ字典付　鮮語自在
受驗用獨修　朝鮮語會話
朝鮮入學試驗問題
中等學校入學準備　補習算術
京城本町　ウツボヤ出版部

▼製麵業者の大福音▲
特許　鶴澤式製麵機
▼實用本位取扱容易▲
函館市堅粕町字長崎町
製作元　鶴澤鐵工所

官製食卓鹽
京城　富田商會
一手販賣元

▼腕を磨き實力を養はれよ▲
▼技術者建築技手養成機關▲

建築講義
機械講義
新學期開始　紀念特典　會員募集
電氣工學科　應用化學科　製紙科
大日本工業學會

冬メリヤス荷揃
特價品豊富
ガール印メリヤス發賣元
大阪市東區備後町四丁目
尾関合名會社
◎小店員募集

開店　十月　六日より十日まで向五日間
一週年記念大賣出し
各位の御愛顧により益々隆盛に向つて一週年を迎ふる光榮を感謝致します。茲に平素御厚恩の萬分の一に酬ゆるため格安品豐富に取揃廉價提供致升何卒賑々しく是非御來店の程奉願上候
京城本町三丁目
丸德吳服店

酸素　吸入　療器
▽邦文支那文　第十七號實驗例贈呈△
オキシヘーラー
◆正價金參拾五圓
東京牛込區神樂町二丁目一番地　オキシヘーラー獎勵會
特約店　京城府北米倉町八十四番地　筒井清彦

日本も參加 近東平和會議に

【倫敦四日發電】近東の平和會議に日本も愈參加する事に確定したり日本代表として林男並に德川公內田伯の兩氏も參加すべしと

豫備休戰條約同意 ―內容は四日發表―

【君府四日發電】公報にて發表されたる處に依れば聯合國及び土耳其は豫備的休戰條約の大部分に同意したりケマル將軍は自ら會議に列し居れるがその內容は四日夜正式に發表せらるべしアンゴラ政府のケマルパシアは戰爭中委附されたる聯合國側の要塞の諸原則を承認したりと報ぜる佛國官憲の公報に依れば會議の特徵は妥協的なりしと

聯合國スレース沿岸管理

【君府五日發電】希臘委員到着遲延の爲ムダニヤの講和豫備會議は未だ終了せずスレース撤兵に關する討議は五日迄延期されたり而し右會議は土耳其の行政恢復と共にスレースの沿岸を聯合國にて管理する事に一致したりと

ヴ氏米の援助を懇請

【倫敦四日發電】ヴェニゼロス氏は駐英米國大使ハーヴェー氏を訪問し近東問題に關し米國の出馬を懇請しスレースとある希臘教徒が安全に撤退を終はる迄聯合國の軍隊を以て鐵道を管理せられん事を求めたりと

土兵シヤナク不撤退

【倫敦五日發電】半官的報道に依れば土耳其兵は未だシヤナク地方より撤退せず唯土耳其兵の前哨だけ僅に交代せしに過ぎず英國兵は未だダーダネルス沿岸に駐屯し居り希臘は依然東部スレースの撤退を拒絕しつゝあり

希紛糾と內閣辭職

【倫敦五日發電】希臘の形勢は其後紛糾を極めザイミス內閣は辭職したり是以前の聲明に反し內閣が國務を遂行する能はざるに因るものなりと

米國務卿の要求

【華盛頓五日發電】米國務卿ヒューズ氏は希臘土耳其其他聯合列國に公文を送り出來るだけの手段を以て近東に於ける米國人の財產及生命を保護せん事を要求したりと

武器問題其他調査

【東京電報】武器問題につき政府は一方調査を進むると共に他方左の問題を決定すべしと

一、チエック軍の武器問題に關し既に調査材料充分纏まりしを以て此の責任を明らかにすべくチエックスロバック國に如何なる正式照會を發すべきか

二、昨今引續き奉天に輸入されつゝある武器に關し戰時前露鐵の調査に到着したるを以て明瞭となりたるが其出處は其輸入經路如何にあり

三、張作霖氏に雇傭され居る木村少將町野大佐と特別機關の批志少將等が現役氏なるを以て此點に付考慮する事

四、猶に張作霖氏より將校九名を傭聘したる際我政府は之れを見合す希望を有し陸相は既に中止せし事を言明せるが其實際の準備に付目下取調べ中

五、北京の三諸首腦進に關しては政府は非公式に發表し疑惑を解く方針なること

町野大佐の辯明 余に對する攻撃眞相を穿たず

【奉天五日發電】武器問題に關係ありと目さるゝ木村少將町野大佐は何れも辯明を試みしか大體に於て昨電批志少將の聲明と同じ町野大佐曰く「張作霖氏は浦鹽の武器が完全のものならば購入する意志ありしも其諸藥不具のものゝみと且日本駐屯中之を買ふ事不可能なる事判明せしより斷念したるが該武器買入れに付いては余は更に知らず今度浦鹽より歸奉し奉天に約一萬五千の砲彈と其他手榴彈の到着せるを見て一驚を喫し之を張作霖氏に質したるに全部露人より購入せりとの事なるが其の內容は一切不明なり今回輸入せしものは約十萬圓位のものにて問題とならず武器問題に關する新聞の攻撃は恐く其の眞相を穿たず今に事實判明せば後悔する事あらん余の行動等は跡形もなき虛報なり」

浦鹽政府 武器賣付焦慮 張作霖氏拒絕す

【奉天五日發電】來奉せるメルクロフ氏は浦鹽政府首相の兄にして其目的は日本撤兵後保管武器を張作霖氏に賣りつけん爲なるが目下浦鹽政府は財政窮乏の爲め五百萬圓位にて全部を提供せん意志なるが張氏は之を拒絕したり元來右武器の大部分は米國製にて日本製は小銃少數と小銃彈百萬發に過ぎず其他大砲銃砲等多數は各附屬品完備せず從つて何等の價値なきものなり尤も張氏は前記小銃彈百萬發と火藥とは欲し居れば交涉成立するやも知れざるも之は問題とする程のものにあらずと

齊多軍チ軍衝突

【東京電報】哈爾賓來電に據れば三日ハバロフスクに於て齊多軍とヂトリックス軍と衝突し戰ひ決せずして別れたるが右は今後引續き起るべき戰爭の前提と觀られつゝあり

米作豫想 ―第一回―

【東京電報】五日農商務省發表=第一回米作豫想は六千二百六十三萬八千七百五十六石前年より七百四十五萬六千五百四十二石の增收にして之れを最近五ヶ年間の平均收穫高に比すれば五百六十二萬二千九百五十四石にて九分九厘の增收なり

行政整理と退職手當

【東京電報】行政整理に因る退職手當に關しては五日の次官會議にて決定し來週火曜日閣議を開き愈確定公布し十月一日より漸次に着手し年度末迄に終了する筈なるが手當額は約二ケ月分の外に勤續年數に應じたる慰勞手當を別に支給すべく右は大正二年山本內閣當時の支給額に比し高率なりと

信託業法說明

【東京電報】明年一月一日より施行さるべき信託法に伴ふ信託業法施行細則に關し五日大藏省は當業者を招致し黑田銀行局長より細則の說明を爲したり

志村總裁辭任

【東京電報】勸業銀行總裁志村源太郞氏は今回愈辭職に決し其の後任は前正金銀行頭取梶原仲治氏任命さるべく近く閣議にて決定の筈

總督兩學校視察

【釜山電話】齋藤總督は六日午前十時半より松村府尹の案內にて龍頭山へ自動車を驅つて釜山中學校及同地第二高等普通學校を視察し同十一時半發歸城したり

總督議員團招待

齋藤總督は七日夜入城の衆議院議員一行を九日午後六時半より官邸に招待し晚餐を催す由なるが陪賓として總督府各局部長列席すべしと

有吉總監長茶話會

有吉赤十字社朝鮮本部總長は來る八日午後三時市內本部に於て在京城有力關係者を招待し茶話會を催す由なるが當日は閑院宮總裁殿下の御臨席あるに付出席者はフロックコート、又は紋付羽織袴、婦人は白襟紋付、朝鮮人は相當服裝を著用(婦人に及ばず)にて出席せられたしと

定例局部長會議

總督府にては六日午後零時三十分より第一會議室に於て定例局部長會議を開催し總督總監臨席各般の事務に關し種々打合する所ありたり

豐作と米價前途

五日大阪より不二水利へ入電に依れば本年の內地米收穫第一回豫想高は六千二百三十萬石なる由今年は滿洲及び內鮮一帶半年以上の豐穰想像さるゝも東京震災を憂り減收となり前途…

東拓移民銓衡

東拓にて募集中なりし本年度移民は百五十名にて九月末を以て締切りたるが應募數は百二十名にして目下移民の資格其他に就き銓衡中なり

商議聯合會釜山にて開會か

鮮滿商業會議所聯合會は來る十日より日本安東縣にて開催すべき筈の處虎疫流行の爲め延期し明年四月開催の如くなるが安東會議所は之れにて催すべく通知狀を發せしことは既報の如くなるが打切り明年は水產共進會開催を機とし同地にて開くべく內定せりと

牛疫ワクチンの世界的發見

蠣崎總督府技師の名譽 陞叙=授章=獸醫學博士號を贈らる 某當路者語る

總督府獸疫血淸製造所技師蠣崎千晴氏は今回牛疫ワクチンの世界的發見により十二月二日附勅五等に陞叙雙光旭日章を授けられたるが尙帝大農學部教授會の推薦により獸醫學博士號を贈られたるが氏が今回の苦心發見に付某當路者は左の如く語る

牛疫は古來支那印度歐洲の一部西伯利亞、亞弗利加に發生流行し我朝鮮及び

內地も年々之が

侵入を受け一朝流行の厄に遭ふときは忽ち幾百千の畜牛を危殆に陷らしむる等當局者の年々大に苦しむ所である然るに之が豫防撲滅法は現今の學術進步の範圍內では主として嚴重なる檢疫に依るの外なく一般に行はるゝ免疫血淸注射法の如きも人工免疫の性狀として其の期間僅に一二箇月を出でず加ふるに反覆施行のため多大の經費と人員を要し製造亦低廉ならず故に免疫血淸應用は各國共牛疫の侵入流行時に於てのみ之を施行せらるゝを常とし朝鮮にても其都度相當の效果を奏しつゝあるも是全く消極的施設にして、

一般血淸應用の

途に反し學術上若くは實際上未だ必ずしも十全の防遏法と謂ふを得ないのである然るに總督府獸疫血淸製造所技師蠣崎千晴氏は明治四十四年五月同所技手として就任以來牛疫の研究試驗に着手し日夜刻苦精勵幾多の失敗困難を重ぬるも不撓不屈遂に數年の長日月を費し從來東西の諸大家が行ふて成功しなかつた牛疫ワクチンの發見に成功し過般東京帝國大學農學部教授會の審査を經て學位(獸醫學博士)を授與せられたるは世界學界に向つて誇るべきである

一般ワクチンの

如き嫌ふべき副作用及接種損耗は絕無にして之を接種する事により少くも二個年以上の確實なる免疫性を畜牛に附與する者は獸疫血淸製造所內に於ける學理的實驗と昨年平安北道內に於ける應用實驗との效果を徵し得るに理想的ワクチンと謂ふ事ができる然して牛疫の損害を未然に防止する事を得せしめたるは單に牛疫側遇方法に世界的革新を加へたるのみでなく我國家產業經濟の上にも裨益する所極めて甚大であつて其功績の如き洵に顯著なりと云ふべきである

武器問題の眞相一日も早く判明せんことを望む

白川氏が斯る大役を演ぜしとは思はれず 哈爾賓より歸還せる吉野代議士語る

代議士吉野小一郞氏は今春以來哈爾賓に滯在視察中の處四日下關通過東上したるが氏は語る『浦鹽の武器問題は滿洲地方でも可成り

喧しく論議され

て居る若し事實ならば國家の信を內外に失墜する由々しき問題である同問題の黑幕と云ばれて居る白川友一氏とは度々面會し武器問題に就て談話を交した事もあるが白川氏は國家の不利益となり損害を蒙らすが如き事は決してせぬと語つて居た位だから同氏が武器問題に無關係とは言へまいし同氏一味が世間にほえらるゝ如く武器問題の大役を演じたものとは思はれず白軍と張作霖氏との關渡しを爲した位に留まるだらう噂に依れば張作霖氏の手に入つた武器は小銃四十萬挺其他で之れを

三十二臺の貨車

で運搬したとあるが四十萬挺の小銃は貨車八百臺を使用せなければ輸送する事は出來ない此の一事を以てするも噂が誇大なるを知る事が出來る張作霖氏が武器彈藥を購入せんと努力して居た事は事實で浦鹽方面に秋波を送つて居たが白川氏の商會に人格の人であり張氏が誇りを以て信じて居た位だから撤兵開始と共に直に武器が手に入つたのとは思はれない

武器彈藥が夥しく

張作霖氏の手に入つたものは其一部分ではあるまいか何れにしても眞相が一日も早く判明する事を望む』云々(下關)

總督府の豫算は比較的好感を以て迎へらる

燃料、水力調査は今后五ヶ年間 西村殖產局長談

【釜山電話】西村殖產局長は六日朝釜山上陸同十時發列車にて歸任したるが氏は明年度豫算に關して語つて曰く『昨年度總督府豫算に付いては一應の說明をなしたるに過ぎない併し今後如何なる事情に逢着するやは全く不明であるが幸ひに他の新領土豫算と異なり我朝鮮の豫算は中央よりも比較的好感を以て迎へられ大體の方針も機宜に適して居るので先づ良結果を得やうと思はる、補給金の問題も程度及公債等も何處まで認められるか此の二點に依つて豫算の運命が決せらるゝ譯で從つて土地改良計畫の前途も未だ決定的に豫斷する事が出來ない、又燃料調査機關の設置問題も三日の閣議で決定を見たがこれは我朝鮮の產業開發上重大な事項であつて今明兩年に渉つて大體の調査をなす事になつて居るがこれが根本的調査の完了するのは今後五ヶ年を要する見込である而して燃料調査は水力調査と並んで朝鮮開發に資す可き事で今後五ヶ年間に調査を完了せしむる方針である』

統計上より觀たる消費節約(一)

守屋庶務部長談

消費節約の必要が唱へられ中央政府に於ては十九項目の消費節約の對策樹立され其他各方面に於いて夫々實施を見て居るが今最近十年間に於ける日本(東京)英(倫敦)米(紐育)佛(巴里)四ヶ國に於ける物價の高低推移の狀況を觀るに大正二年の物價を一〇〇としたる指數は左の如し

	日	英	米	佛
大正三年	九五	一〇〇	九八	一一三
同四年	九六	一二七	一〇七	一三九
同五年	一一七	一六〇	一二六	一八〇
同六年	一四八	二〇六	一七四	二六二
同七年	一九五	二二六	一九三	三三九
同八年	二三九	二四一	二〇二	三五三
同九年	二五九	二九五	一七七	五〇九
同十年	二〇〇	一八二	一二二	三四四
同十一年五月迄	二〇二	一五七	一三五	三二二

にして各國何れも大正九年に於いて其の絕頂に達し其後漸次低落の趨勢にある

漸次低落の趨勢

英米兩國は大正十一年四月迄の平均物價に比し低落の狀況を示して居るも日本は最も少く大正九年に比し二割強の下落に過ぎないが英米兩國は共に四割弱の低落、佛蘭西は三割の低落を示して居るのであるから最近我國の物價は世界的に見て異常に高率の物價である而して斯の如く低落の趨勢は特殊の事情に依るものであるから最近我國の物價は此外に於ける世界の狀勢に比し遙かに高いのであるが他方に於て各國政府が物價引下の爲に努力し又努力しつゝある人々の狀態を…

酒、菓子、化粧品等の

生活必需品に屬せざるもの數量及砂糖に付其消費狀態の變遷を統計上より觀察するに年と共に消費の增大せることを知ることが出來るのであるが之等物資が或年に於て何程消費せらるゝやと云ふことは移出入が不明であるから茲には僅に之を精確に知ることは到底不可能であるから茲には朝鮮內に於ける生產額と輸移入額とを合算し之より輸移出額を控除したるものを以て消費額と推定したのである

一、酒 酒類の消費狀態は左の通りである

酒造年度別	酒類	人口一人に付消費量	指數
大正五酒造年度	各酒	九、〇九	一〇〇
大正六酒造年度	同	一〇、〇四	一一〇
大正七酒造年度	同	一〇、七五	一一八
大正八酒造年度	同	一一、九五	一三一
大正九酒造年度	同	一〇、一九	一一二

一般の酒類の消費狀態は前述の如く大正九年度の一人當消費量は大正五年度に比し一割強の增加を示して居る

高價なる清酒の

使用に轉換せると一般に使用せる等に因るものと認められ此の事は朝鮮酒の消費の減少せるは財界不況の結果一般の消費を節した事の如く見らるゝも大正九酒造年度とは大正九年九月一日より大正十年八月三十一日迄なる

酒造年度別	酒類	人口一人に付消費量	指數
大正六酒造年度	清酒	一〇、九九	一〇〇
大正七酒造年度	同	七、八五	一一三
大正八酒造年度	同	八、九五	一二七
大正九酒造年度	同	一〇、一九	一三二

即ち大正五酒造年度には一ヶ年一人當六升二合程であつたものが大正九年度に於ては斗を辭せずと云ふ割合で六割多く飲用する樣になつたことを數字が示して居るのである。之を主なる酒類に就て觀察するに

都市計畫財源に就て(三)

都市計畫第十二部理事 西島新藏氏談

空地稅

市街地的利用價値充分なる空地が繁華なる都市の所々に介在し徒に廢棄して措くは市の發展上市街の美觀を損じ衛生上からも非常に宜しくないのみならず公共の施設を受けて其の効果を減ずる虞れがある事は勿論の如き土地は都市の發展上比較的高率の課稅を爲し成る可く市街的利用の促進を圖るべきである

低減し、而も市內繁華の位置に在るものも郊外地に在るものも同一に取扱ふは不合理なるのみならず住宅たるとに論なく凡て一種類別に依りて一律に課稅して居る、是恰も都市計畫の實施に依りて其の價値の增進すべき土地の改良を爲すに拘らず其の課稅方法を改め現在の種類別と利用別とに依りて賦課の外觀に左の如き受益の差ある地區に適用する必要がある

家屋に關する稅

家屋は都市計畫を實施するも市民に於て之れに順應し家屋の改良を圖らざるに於ては其目的を達成し難い此の如き家屋に對しては其の改良を促す意味から寧ろ相當の本義に基いて之れを改むる必要がある從來の家屋稅賦課方法は所在位置の良否及種類別に依り最も粗雜なる標準に據つて課するのみで、建築物の構造、設備等の區別に依つて更に細分する等を設くべきである

(イ)營業的家屋稅

營業的家屋は都市の發展上自然の必要に因るものであるから或程度迄は寧ろ之が發達を助長すべきであるが都市の健全なる發達は市民が住所を所有し其の土地に對して安住するを以て本旨とすべきに依り都市計畫の施設により土着の觀念を濃くすると共に推せば成る可く住宅所有者の增加を圖るべく營業的家屋との間に課稅の差を設くべきである、

(ロ)地區等級別制に依る課稅

地區に依りては受益程度異るに拘らず一率に課稅する事は不公平で有るばかりでなく市街の膨脹發展を妨ぐるの虞れがあるから其の受益程度に應じて課稅を加減すべきである

京城金物商況

一般金物類は個人小工事用相當の需要を呈し居れども官廳其他の大工事は依然として行はれざるを以て商況の域を脫せず荷動き極めて閑散の狀況を呈し居れり相場は賣行きの不振に一段の安値を出だし加ふるに內地相場の下落を見て地金類の如き今や殆ど底値の狀況である

赤十字社員金寄附

有功章社員朴泳孝侯、同天日常次郎、非初太郎特別社員池田秀雄、同宇佐美勝夫、三村特別社員古城管堂、須藤素、和田三郎氏等は赤十字社朝鮮本部總會開催に付今回各金五十圓を同會へ寄附したりと

中村秘書官曰く

力強き感を得て安心す

兵庫縣理事官より榮轉した新任中村秘書官の挨拶に曰く『朝鮮は全く初めてです、着任後幾日も經たぬので著しい感想はありませんが然し釜山に上つて以來別に朝鮮へ來たと云ふ感じに打たれないのは頗る妙です、それは此地が內地に劣らぬ急速な發達を遂げつゝあるのと知己先輩の多いためとで若し未開の異國だとか全く知己のない異つた世界へ突然飛び込んだものであつたら必ずや異樣な風物と四圍の何物かに與へられる著しい感想が起りもしませう、けれど此感の起らぬ所に私としての力強さと安心に伴ふ嬉びが湧くのです、運動は非常に好きな方で一高時代には野球の選手として大いに騷いだ事もありますが今は庭球に熱中してゐます社會課長の矢鍋君なども東京運動界の驍將で此點に於て私達のグループであつたのです』云々

職員學事視察團

總督府にては今年も全鮮官公立學校職員の學事視察團を組織し二十九名北支那及び滿洲地方の視察を爲す由なるが一行は來る十四日迄に新義州小學校に集合し十五日安東出發奉天、長春、吉林、哈爾賓、鐵嶺、撫順、大連、旅順、營口、北京、天津、濟南、曲阜、青島等にて來月十三日頃安東に歸着し解散すべく團長は京城師範學校教諭小林致哲氏なりと

人事消息

▲久保京管局長 六日午前十時發閑院宮殿下御出迎の爲め釜山へ出張
▲本山彦一氏(大阪每日新聞社長) 六日午前十時發湖南線視察に向ふ
▲熊本利平氏 六日午前十時發群山に向ふ
▲李恒九氏(李王職事務官) 六日朝閑院宮殿下御出迎の爲め釜山へ
▲水口隆三氏(總督府理財課長) 家族同伴六日朝內地へ
▲伊東四郎氏(京管局職員) 同上
▲伊藤武彦氏(內務省參事官) 過般來滿洲地方視察中の所五日夜歸城來る十日出發東上の筈
▲友介仲藏氏(全北知事) 六日夜入城巴城館へ
▲奧田勝太郎氏(京城地方法院春川支廳判事) 六日夜入城山本旅館へ
▲江幡直氏(京城地方法院春川支廳檢事) 六日入城同上
▲織笠百輔氏(京城地方法院原州支廳判事) 六日入城同上
▲橫山富之助氏(京城地方法院瑞州支廳判事) 六日入城同上
▲藤波鑑氏(京都大學教授醫學博士) 六日入城朝鮮ホテルへ
▲津野田是重氏(代議士) 七日午後七時五十分著列車にて入城八日滯在九日午後十一時發滿洲に向ふ筈
▲毛內大佐(會寧聯隊長) 七日朝龍山より富士裾野の攻防演習參加の爲め出發
▲長谷川大尉(軍俳報部) 賜暇歸省の爲め八日朝鄕里鳥取縣へ
▲田村順之助氏(代議士) 六日夜入城

出張命令

今回左の通り命ぜらる

總督府事務官 出府を命ず 假尾藤次郎
總督府屬 出府を命ず 藤田利三郎
同技師 支那及滿洲へ出張を命ず 武藤信雄

中村秘書官挨拶

今回總督府秘書官に任命せられたる中村寅之助氏は昨報の如く五日午前九時四十五分南大門着列車にて入城し直に總督府に出頭總督總監に挨拶同日は午後總督府各局部を訪問し赴任の挨拶をしたる由因に氏は前任者の官舍に入れりと

和田局長歸任期

既報東京出張中なりし和田財務局長及兒島事務官は七日夜龍山發の七時五十分南大門着列車にて歸任する由

西村局長歸任

既報西村殖產局長は過般來東上中なりし所六日午後七時五十分南大門着列車にて歸任せり

郵便局所長會議

京城郵便局分掌區內郵便所長會議第一支部會は七日京城局階上會議室に於て開催し十七件の協議事項と希望事項一件を附議し終つて懇親會を催すべき出席者は六十名にて京城局長同所課長等も臨席する由

議員團歡迎招待

衆議院議員團一行は既報の如く七日午後七時五十分南大門驛着列車にて入城の豫定なるが右に付朝鮮鐵道京管局にては八日午後七時(場所未定)歡迎會を朝鮮銀行、殖產銀行及東拓にては九日正午市內京喜久にて午餐會を催す由

實業俱樂部例會

朝鮮實業俱樂部にては四日午後五時より朝鮮ホテルに於て例會開催、食後有吉政務總監、習孫子梁學校長の講演ありたり

山路中將東上

鎭海要港部司令官海軍中將山路一善氏は東京に於ける要港部司令官會議に參列の爲め部下參謀を隨へ六日午後一時出發東上の途に就きたり(鎭海電報)

平山社長入城

日本赤十字社朝鮮本部總會に列席すべき社長平山成信氏は哈爾賓支部總會に列席し二日同地發六日午後六時四十分着列車にて入城し巴城館に投宿せり

京都實業視察團

裏日本と朝鮮との交通を圖る

日本と朝鮮との交通が主として表日本と海岸との間に限られ居るが鐵道は漸次滿洲より最近京都府內の實業家は裏日本の出入口たる舞鶴港に裏日本振興期成會を組織し其後援の下に裏日本と鮮滿との交通を發達せしむべく…

海雲台隧道貫通

東萊鎭海線鐵道北部第八工區朱乙會文間は去る五月以來受負人松本組の手により工事施行中なりしが同工區中海雲台トンネル延長五百四十一呎は三日午後六時半貫通を了りたる由

中央水利組合成立

京畿道始興郡富平郡及金浦郡に跨る中央水利組合成立せる旨七日總督府官報を以て告示せらる

茶話

四日夜朝鮮ホテルで催された朝鮮實業俱樂部例會の席上有吉政務總監は朝鮮に於ける所感を述べられたがその講演中に『十年前に比べると朝鮮は有形ばかりでなく無形の點に於ても著しい發達を遂げた、それは恰度若い青年男女の動作が活潑で生々して來た事である、是れ確に強い力で或物を要求してゐる精神の現れであらう。其要求してゐるものは抑も何んであらう。即ち生活の安定其物を得んが爲に外ならぬ』と云ふ言葉があつたが是れは一同に多大の感動を與へた▲最後に總監が『小さい事に氣の付かぬ者は大事は爲し得ない』と武士道の例を引いたのは實に興味深いものであつた、列席の若い鮮人紳士諸の行員などは感激の色を湛へて謹聽してゐた▲漢銀の韓龍相君はこの謹聽中滿面に笑みを湛へて時々行員の頭上に流眄を送つてゐたが餘程嬉しかつたものと見える。

畜犬の届出を怠るな

▲十一日から取締規則が發布された

一々警察署へ届出でねばならぬ事に…

子女貯金良好

…

十月八日 日曜 (舊曆八月十八日)

開山分會通報

奉送迎ニ關スル件

大正十一年十月五日 會員一般

來ル十月七日午前南大門驛御通過ノ閑院宮殿下御奉迎ノ爲メ午前十時四十五分京城驛前ニ集合シ奉送迎相成度

追テ御帰還ノ日時等ニ變更ヲ生スル場合ハ新聞紙等ヲ以テ御通知可致候間御注意相成度候

荆妻千代儀兼て病氣の處養生相不叶十月一日永眠仕候間此段謹告候也

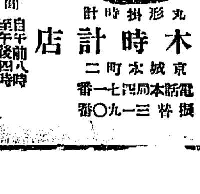
追而十月八日午後三時より本メソヂスト京城教會に於て告別式執行の筈に有之候

男 大島正健
大島正満

ダブル時計

時間正確機械堅牢世界一

專賣特許 英米佛瑞加



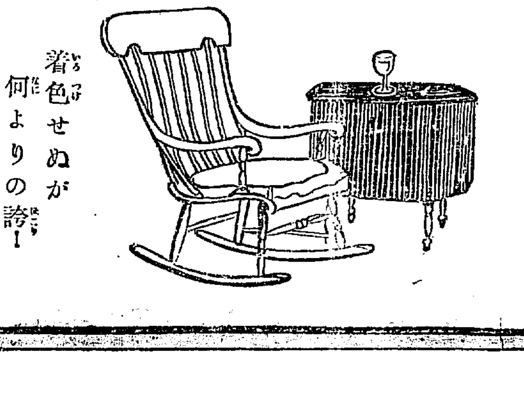
正確ナル時ヲ御望ノ方ハ電話四七一番へ照會時間自午前八時至午後四時

丸形掛時計

村木時計店

京城本町二 電話本局四七一番 振替一九一三〇番

白玉ホワイトワイン



婦人子供のお口にも適すおいしい葡萄酒!

着色せぬが何よりの誇!

着色葡萄酒の多き中にタヽ一ツ白玉は純生粹白葡萄酒として賞讚を博してゐます

釀造元 兵庫縣江井ケ島酒造株式會社

朝鮮 京城南大門市場 辻本商店

代理店 釜山港長手通り あづまや商店

行李界の革命

實用新案 鼠不入柳行李

一鼠不入柳行李は金屬線綱にして內張が出來ていますから鼠の喰入ること糸の切れることと四隅の椽竹の離れぬことと樂品の香のぬけ

ることと等は絕對にありませぬ眞に末代道具であります

一鼠不入は到る處の行李店に販賣してありますから御試用下さい

製造元 忠淸南道公州本町 朝鮮興產株式會社公州支店

全北消費節約通牒

米穀販賣斡旋に關する件　管內各府郡に對し

【全州】全羅北道にては物價調節消費節約に關し今回內務部長の名を以て管內各府郡に對し左の如き通牒を發した

消費節約に關する件

歐洲大戰の當時經濟界の好況に伴ひ物價は異常なる昂騰を爲し我が國民生活亦膨脹を見るに至りたるも經濟界不況の今日尚は內地及朝鮮に於て物價依然として低落せず地方民の生活を脅威しつゝ有然るに英米其の他の各國に於ては鋭意物價の引下に努めたる結果今や殆んど戰前と同一程度迄低落ぜんとするに至れり斯くの如く我國に於てのみ物價高率を持續するに於ては生産原料勞銀並生産費も從て高まり我國の生産品は外國に其の販路を見出す能はす却て外國生産品は殺到して輸入益々超過し我産業は衰頽の悲況に沈淪するや火を睹るよりも瞭かにして眞に國民經濟の危機と存候斯く我國に於て物價の低落せざるは諸種の事情あるへしと雖も主として國民一般に財界好況時代に慣れ惰性的に生計を膨脹せるに因るものなるを以て此の際官民擧て消費を節約し物價引下の方策を講し以て國民生活の安定を保持するの必要切なるもの有之候而して本年の米作は幸に豐況を示せりと雖最近米價は一般物價との權衡を失して暴落を爲し農家の收入を激減し其の所得より見れは殆んど大凶作と同樣の悲境に陷るへき狀態に有之候然るに此の際農家か徒らに豐作に醉ひ前後の思慮なく放漫なる生活を續け或は一時の必要に驅られ若は奸商の乘ずる所となり不當の安價に持米を放賣し漫然生活の資に充つるか如きことありては一般物價低下を阻止すると共に益々米價の暴落を助長し農家經濟に甚大の不利益を被らしめ延て道內一般の經濟に多大の惡影響を齎すことゝ相成候條農家は勿論一般に於ても特に消費を節約し冠婚葬祭は勿論平素生活上成るへく節約を旨とし冗費を省くと共に餘暇を以て更に副業其の他勞役に勵み收入を補ひ勤儉力行生計の安定を圖り特に農家の持米賣却に付ては愼重に其の適期を誤らさる樣留意せしめ度要は豐作の凶年とも謂ふへき年柄に於て一般の氣分を緊張し特別の覺悟を以て此の危機を迎へ禍を轉して福と爲すの計を立てしめ度き趣旨に外ならす候條關係者とも連繫を保ち此趣旨を體し協力一致本件實施上遺憾なきを期せられ度依命此段及通牒候也

米穀販賣斡旋に關する件

最近地方に於ける穀價の狀況は時價に比し三、四割方低落に取引行はるゝ向有之候哉に聞及候處右は農家生計困難に依り負急を爲すと奸商の乘らるゝ所となりて不當の低價を以て投賣するものとも察せられ候本年の米作內鮮を通じて豐穰なると財界の關係に依り一般物價に比し米價著しく暴落せる折柄右の如き狀況に有之候は實に憂慮に堪へざる次第にして此際機を逸せす對策を講じ穀の賣買上相當斡旋の必要有之候に被存候條大要左記に依り警察署長地主と協議の上適切なる手段を講じ遺漏なきを期せられ度及通牒候也

記

一、冗費の節約及勤勉力行に依り餘力の涵養を圖るの件に付ては別途通牒の筈なるを以て充分其の徹底を期すべきこと

二、穀物貿易者及米穀商に對し穀の買收は時價を以て之を爲すことに勸誘し其の實行に努むると共に不正仲買人の取締を勵行し賣買受渡不當手段に出つるの餘地なからしむること

三、地方の狀況に應じ市場或は適當の個所に公認したる穀賣買斡旋所を設くること

四、本件に關する施設に付ては一般農家に對し其の趣旨の周知を圖ること

五、地主に於て可成小作人の賣却せんとする穀の共同販賣其他賣却上斡旋を爲し融資保管等相當援助を爲すこと

船渠構內の　鐵道貨物取扱は

十一月から實行の運びに進む

【仁川】鐵道運輸聯絡の完全を期し市內營業者の便宜を計る爲に鐵道貨物取扱ひを市の中心地點とせらるゝ船渠構內に移轉の事は既に本春來其の實行に着手し現在の船渠正門の隣接地に新舍の建築中であるが工事略完成に近く十一月初旬には引繼ぎを了して直に同建物へ移轉事務開始の筈であると云ふ、現今では貨物ホームの上屋二棟落成して居るが更に之れに百五十間を延長し明年度に於ては船渠正門前路の東側にも相當の上屋を建設する豫定となつて居る來る十一月貨物取扱ひ所の移轉開始と同時に現在の仁川驛貨物は一般の受付けを廢止し必要なる一車扱ひのみの取扱ひに止め其他の貨物は悉く新設船渠正門前の貨物取扱ひ所で營業をするので一般には地理的關係上至便であるまいが殊に花房町松坂町若くは萬石町方面の普通貨物に在つては勿論從來に比し著しき不便を見る譯だが大勢上已むを得ない事だらうと云はれて居る此の工事落成事務開始の曉に於て仁川貨物驛の新設となる譯である

元山商業會議所　事務投出しの狀態

書記長と書記が前後して辭職　何か事情があるらしい

【元山】元山商業會議所書記長笠松英夫氏は過般突如辭表を提出し役員會議の結果其希望を容るゝ事となり笠松氏は新に元山穀物商組合理事として就任した、笠松氏辭任表面の理由は一身上の都合に依るとあるも其內實には極めて錯綜紛糾せる事情伏在せるもの、如く笠松氏と姻戚關係を有する書記細渠某氏も續いて辭表を提出し商議會頭の留任勸告を斥け辭意飜かすべからざるものある如く意外の波瀾を捲き起し書記長、書記の相繼いで退いた昨今の會議所は殆ど事務も投げ放しの狀態で殘つた鮮人書記が退屈さうに煙草を吹かして居る。斯くの如き有樣で曉は更に波瀾を生んで可成り八ケましく論議されつゝあり、何れ後任問題に付いては更に一ヨリ以上の一波瀾を免れざるべく觀測されて居るが書記長書記の時機を待たず後は野となれ式辭職を申出でたのに對し一般に非難の聲が多い樣である。

平壤府協議會

【平壤】平壤府協議會は五日午前十時より開會大正十一年度平壤府歲入出豫算四回追加豫算の件傳染病豫防費地方費前途の件等を原案通り可決し閉

離病舍增築費を計上したので百人收容の所謂第二病舍（第四病室第五病室第六病室）は現在の避病院裏手にある第一病舍（第一病室第二病室第三病室）に接續して建造される事となつたので是が完成の曉はバラック式の府隔離病舍全部完成し優に二百名收容の設備も整ふわけである

水產合同協議

【釜山】釜山水產會社にては曩に提携中の合同問題に對する方針を決定する爲め五日午後一時より重役會を開いたが各社共其讓渡價格に就て協議し評價及び諸種立會等に就て協議して決定するは當然の事であるが釜山の如き漁業成績の良好なる處にては之れに對する評價の決定に就ても自然諸種の議論を生ずるは勿論にてやがて來會の總會に提議すべき成案の成り行きにつきては大に一般の注意を惹いて居る

期成會近く成立

電話急設寄附は月賦で宜し

【仁川】仁川の電話改善期成同盟會の新架問題は愈々一般加入者の理解と進捗具體化する事となつたが五日午後四時からは各名譽職其他有力者並に會社銀行等の代表者數十名の會合を求め商業會議所樓上に協議會を開いて電話改善期成會の成立に就て意見を交換する所があつたが結局代表者十餘名を擧げて將來は之等一團の責任者となる事となり將來期成會の成立を計ることとなり一般の援助によつて極力其達成に努力する筈であると代表者の顏振れは近く決定する筈である、因に電話の急設希望者の寄附條件の如き之れが爲めに其申込を躊躇する向などの生ずるは遺憾の點とせらるゝので努めて便宜の方法を講ずる事となり例へば十二年度の架設申込に對する百三十圓の寄附條件の如きは申込と同時に三十圓を納入し殘餘の一百圓は希望によつては之れを五箇月の月賦拂込とするも決して差支なき樣の便法を執る筈であるから申込者に取つては極めて便利な譯である

水產合同協議の下　濟生舍設立內容

【釜山】釜山に於ける社會事業の第一施設として濟生舍の設立に就ては府當局に於て着々其の計畫を進捗し敷地の如きも過般總督府から下付を受け現在鐵道官舍に使用して居る富平町の空地に略決定して居たが種々の關係上異論もあり目下代地の選定につき交涉中で決定次第直に其の施設を開始する模樣である其の內容は宿泊所、職業紹介所、無料宿泊所、行路病人收容所、孤兒院等を含み殊に職業紹介所の如きは土地柄として內地に渡航する人及渡航者及び內地より移住するもの、兩艦に移り鎮に臨視する要なる地點に當つて居るので遠く內地及鮮內各地と密接なる連絡を締ぶ事につき多大なる努力を致して居る

標語募集

【全州】全羅北道にては今回消費節約に關し左の規定に依り標語を懸賞募集することゝした

一 標語

一、標語は消費節約に關する事項を最も口唱し易く且簡明に表はしたるものなること

二 標語の體

一、標語の體は左の各項何れに依るも可なりとす

甲 金言警句體のもの

乙 美文俗謠體のもの

三 應募心得

一、應募は一人一體に付三標語以下とす

二、應募標語は前記甲乙を明記し各別紙（略）に記載すること（用紙は半紙とす）

三、應募者の住所氏名は之を別紙に認め標語を記載せる紙面には記入すへからざること

四、應募者は其の封筒表面に「標語」と明記し道地方課宛に差出すこと

五、應募標語の原稿は一切返付せざること

六、應募標語の著作權は本道に屬すること

七、當選の標語は本道に於て補修することあるべし

四 應募期限

一、應募期限は大正十二年十月三十一日までとす

五 賞金

一、應募標語は本道に於て審査の上優良と認むるものに對し左の賞金を贈呈す

一等 金十圓宛（二人標語及俗謠一人宛）

二等 金七圓宛（同）

三等 金五圓宛（同）

六 發表の方法

一、入選者は全羅北道報並全北日報に登載して發表するものとす

驅逐艦楠入港

五日仁川へ

【仁川】一時入港無期延期をしてゐた鎮海要港部所屬第二十二驅逐隊の楠は五日午後十一時仁川入港內南岸陸に寄留したが司令田中佐以上に便乘せる驅逐隊司令鈴子大佐は五日午後出城總督府を訪問し一泊した尚六日には驅逐艦楠も仁川に入港の上二艦は六日午後仁川出港鎮南浦へ航行の豫定であると鈴子驅逐隊司令の便乘は海軍飛行機の鎮南浦水等に關する要務を帶びて居ると

本年掉尾の大試合　南鮮庭球界の覇者は誰

目睫の間に迫つた南鮮庭球大會

【大田】我社大田支局主催の第六回優勝旗爭奪南鮮庭球大會は既報の通り愈八日午前八時から大田滿鐵社友會支部コートで擧行することになつた、既に參加チームは京釜木線湖南線方面の各團體からは續々申込みあり猶此上にも猛練習をなし優勝の榮冠を贏ち得んと各選手は手具脛引いて當日の來らん事を待ち構へて居る、愈々試合期日も目睫の間に切迫して來た、榮冠は誰の手に歸するであらうか、水原か鳥致院か公州か大田か清州か天安か鐵山か將た大邱か釜山か光州か猛者揃の南鮮庭球界の覇座は何處に落ちるか、球界の事だから遠かに逆睹する事は出來ぬ又隱れた名選手が飛び出すかも知れぬ興に興味津々たる大試合と云はねばならぬ、各選手が精魂を打込んで打ち出す熱球の其壯觀は如何に觀衆を醉はしめる事であらうか、本年掉尾の此の大會は蓋し空前の盛況を呈するであらう

給水一人一斗

木浦水道持久の爲節約

【木浦】木浦水道は持久の爲め愈々六日から一人一日一斗の割にて給水を斷行しこれによつて給水する事とした斯ふして上水を節約すれば明年三四月頃まで大丈夫の見込である

南浦にも眞正チブス發生

戶別調査の結果發見さる　危機は將に南浦に迫った

【鎮南浦】平壤府の腸窒扶斯が益々猖獗を極める丈けに南浦の衛生狀態は特に某方面の危さに瀕して來たそこで警察署では極力之が防疫に努めて居ると同時に一方では府民の衛生狀態を戶別調査した、其結果少しでも怪しき患者は醫師を派して診察せしめたが概して府民の衛生狀態は良好であつた、併し僅に鮮人中に七名の疑はしき患者を發見したので直に之を隔離病舍に收容し糞尿其他檢査の結果其の內三名だけは確に眞正腸窒扶斯患者たる旨に確定し他の四名は未だ判定しない、抑も腸窒扶斯菌の潛伏期は大概一週間とせられて居るが其實人々に依つて其の期間を異にして居るので一概には斷定ができないのである、又一度腸窒扶斯菌に罹されむか二十日三十日位は其經過より病菌を排泄する狀態であるので之を拒絕せんとするは容易の事ではないので南浦府民は各機關の防疫と相俟つて各自にも夫々大に注意警戒せなければならぬと某當局者は語つて居た

無料注射開始

【鎮南浦】先般戶別調查の結果腸窒扶斯患者が出たので警察署では府立病院に委託して豫防注射を去る五日より開始したが希望者は府立病院に行けば無料にて注射をして貰へる

平壤チブス調査

志賀岩井兩博士出張

【平壤】チブス發生狀況視察調査の爲總督府醫官志賀岩井兩博士は六日午後四時又京城より出張中の總督府醫院長志賀博士は同夜歸城の豫定で岩井博士は三四日滯在親しく患者を診察するとの事である

大田と大演習

二十二日北進の豫定

【大田】本年度秋季大演習は京釜本線に沿ひたる天安附近に於て擧行する豫定であるが此の大演習に參加すべき第八十聯隊步兵科、特科隊は廿二日大田に著して宿營し廿三日大田を中心として聯隊野外教練を行ひて在泊二十四日早朝大田を出發して鳥致院に露營し順次北進して師團對抗演習をなす豫定であると

朱安神社祭典

鑛夫の慰安會を兼ねて

【仁川】朱安鑛田協會では鑛夫二百餘名の慰安を兼ね朱安神社祭を執行することとなり四日前夜祭を行ひ午後六時煙花を合圖に鑛田官舍前の廣場にて總督府の撮影に係る東京事情、關東大震災、平和博覽會其他の慰安映畫を一般鑛民に觀覽せしめたが集まる者無慮數百名に達し非常な盛況であつた五日は午前十一時官舍後方の山上なる朱安神社に於いて高武總督府鑛務局長臨席の下に嚴肅なる祭典を行ひ終つて閉會やがて一同は餘興場に設けられた模擬店を廻ひて種々の珍味に舌鼓を鳴らした餘興としては頗る壯觀な假裝行列の一團は樂隊を繰り歩き興を添へ折柄打ち上げる煙花は秋晴れの空に響き渡りてお祭り氣分を漲らせた官舍前の舞臺では鄕子の手踊り坊主の舞踊手品其他浪花節福助等で人氣を呼び歡喜で一同は鑛舍裡に十二分の猶豫を籍して午後五時解散したが此の催しは二六時中採點を之れ事とせる鑛夫に取りては又となき慰安で第一回の試みとしては確に成功であつた因に今後は年中行事の一つに加へて擧行するといふ

大田高女の選手慰勞茶話會

【大田】大田高等女學校では五日午後二時より校舍後庭に於て二日本社主催の全鮮女學生庭球大會に參加したる選手の慰勞茶話會を開いた、佐々木校長は女子體育の必要を說きたる後大會に於て各選手が學校の爲め最善の奮鬪努力を盡くしたる事を謝し終つて議員より寄贈の物品を選手に分與し茶菓を饗して馬場教諭の閉會の辭にて散會した

赤十字社員募集良好

【大田】今回擧行せらるべき日本赤十字社朝鮮支部總會に際し大田郡に於ける社員應募者は二百九十二名に達した其內特別社員は柳川面地藏里金熙在氏及び外面新登里陰德崇氏の二名修身社員は十名であるが募集豫定人員は二百七十四名で之を超過する事十八名にして成績は良好であつた

和田財務局長

衆議院議員視察團出迎を兼關係官廳業務狀況視察の爲め五日朝來釜鐵道ホテルに滯在中の和田財務局長は五日午前釜山稅關に於て業務狀況を視察し十一時半よりランチにて港灣を一周し岩南血清製造所に上陸同所の視察を了へ歸途水產試驗場に至り午後六時半よりホテルにて官民有志の主催せる晚餐に列席した（釜山）

大同江畔より

破魔弓

◎京都知恩院前に於ける左御次のページエントも觀衆の無節制の爲め見苦しい失敗に終つた。平壤に於ける腸チブスの蔓延も無節制が原因の半をなしてゐる。メダセヌ會も可し生活改善會もよし、願はくば節制に努し節制せしむる處あれ。

◎五日は中秋の明月。支那人は銅鑼胡弓を鳴らし朝鮮人は笛を吹いて、滿月から琵琶を撥けてゐた。前途はあつたが、大同江上の明月は實に凄ふらもの無き絕景江の秋色濃として變無し。◎髑髏來る時水天を打つ、七十二聯、月の夜、數花爛漫酒醉を揭ふ詩を思ひ出した

◎明月や池の庭にありやおれの居と詠めた人もあらう。『露共に見せやと思ふ友は皆落の下なり秋の夜の月』の悲しみに打たれた人もあらう。唯月のみは明鏡の如く澄んで下界の醜惡を知らず西に西へと流れて行く（五日夜）

地方人事

▲高橋亨氏（本府視學官）六日午前五時三十分來釜中學校高等女學校小學校其他の視察をした（大田）

▲荒川六平氏（安東民團會議長）二日京城に早川滿鐵社長を見舞四日歸安（安東縣）

▲金井佐次氏（安東商議會頭）同上

日時　十月[illegible]日午前八時より

場所　滿鐵大田コートにて

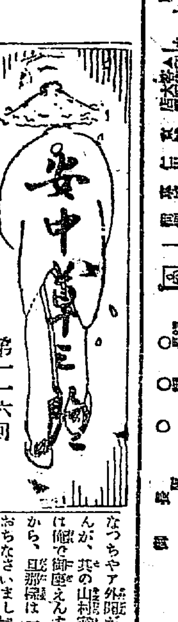
申込期日　十月六日限り

第六回優勝旗爭奪　南鮮庭球大會

申込組數　一團體二組に限る

會費　金壹圓也＝晝餐を呈す

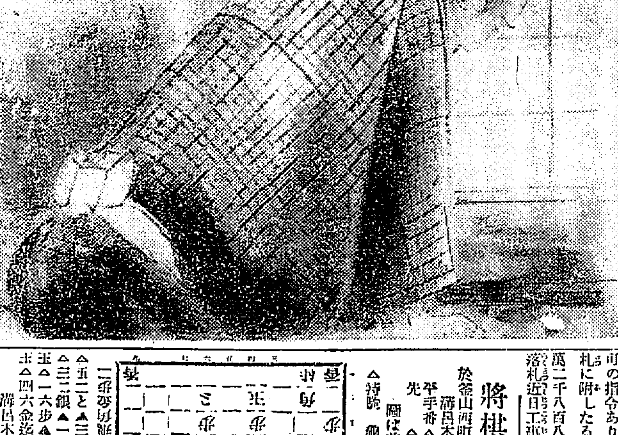
主催　京城日報社大田支局



恩返しする

猫遊軒伯知講演　第二一六回

溝呂木の幸吉は打たれながらも、「阿母濟まねえ、マア勘忍して下せえ、成る程今お前の云ふ通り親子と云はれた義理ぢやねえ、お前も俺を子とは思ふめえ、親と思うては濟まねえ位な頭ねく〜の惡業、だが阿母今日此處で親子三人が落ち合はせるといふのも不思議な緣、今し方計らずも隣座敷で聞けば只た一人の伜が十四の時に主人の金を盜んで駈落をした許りに水汲み奉公をして難儀をした揚句に人の妻となり、目が潰れたといふ始終の話、俺が手を下した譯ぢやアねえが煎じ詰めて見りやア俺が阿母の目を潰したも同前、何たる親不孝なことか、强惡非道の了簡になつたも何う云ふ因緣かと我身ながら愛想が盡きた、イヤ阿母、お前を助けて下すつた安中の親頭樣さんには俺も五年以前に助けられ、シミ〜意見をされて此方少しは惡事を愼んで居たが切つて切れぬは兒分の緣、此土地に居ちや迚も手前が出來ねえから、切めては江戶へでも出て行かうかと此處まで來た處、計らずも此處にお居でのお武家樣、親分が一方ならぬ御恩を蒙いた旦那樣が又も阿母を助けて下すつたかと思ふと、何ぼ親不孝の俺も聞き流しには出來ねえ、何うかトックリお目に掛つて斯う〜云ふ身だてえ事をすつかり打明け、阿母に一言詫をしやうと思つて來たのよ、重々濟まねえ勘忍して異んねえ」「母「默らぬ、此野郎め再び手前に逢はうとは思はないが、親父が御厩を蹴いた旦那樣や優曇屋さんにお禮を云はなけりやならねえと云ふからは少しは義理と御恩の有難い事を知つたか、ソレ程の心があるなら此處へ來て面目の罪が路頭に迷ふ醜態を見たら、懸から改心して眞人間になるかサア何うだ、コレ態之助返辭は何うぢや」と急立てられて、幸「阿母尤もだがの、端小盜人ならサラリと惡念を去つて堅氣になることも出來やすけれど、溝呂木の幸吉と云つちやア人に知られた惡黨、殊に面に疵を受けて此方脈々と云ふ假名が附いて逃げ終せようとしても逃げ切れぬ强惡の身の上、乾分も一人や二人なら何うにも始末が附かうが數十人の手下、纔ら此方が諦めやうと思つても何や斯やと附纏つて來るので何分にも足を洗ふことが出來ねえ、「幸「何うか阿母子のねえ背と諦めて俺に似ねえ優しい婿を探して妹に持たせ、さうして[illegible]を收つて貰つて異んねえ、其代りに俺ア親分の御恩返しに此旦那樣の身代りに名乘つて出るから、今迄の不孝の罪は何うぞ勘忍して下せえ、母みんなら屹度お武家樣の身代りを背負つて出るか」「幸「阿母ア俺も知られた惡黨だ、一ト思ひと言ひ出したからにやア後へは引かれねえ」草三郎は始終を聞いて居りましたが「草「思ひがけなき所で逢つたものだ、其方が彌助の伜とは夢にも知らなんだ、不思議な緣だの」「幸「エヽ旦那樣、俺のやうな惡黨がお前さんの身代りになつちやア外聞が惡いかも知れませんが、其の山村樣のお妾を殺したのは俺で御座えすと名乘つて出やすから、旦那樣は一刻も早く江戶表へおちなさいまし」「草「其志しは嬉しいが既に人相書が廻つて居る拙者、其方が身代りに訴へ出た處が通るものではない」「幸「イヤサ旦那樣、お妾を殺したのは俺だと何處までも云ひ張つて通る手管が御座えんすから、コレだけはどうか今迄の親不孝をした罪亡ぼし、且つは親父や阿母に云譯のため其の身代り役を俺に仰付けて下せえ、さすれば此處に居る母も喜びませうから」と云ふ側から草三郎が口を出し「草「コレ幸吉さん、お前さんの親切は俺も感心したが、私とお前さんとは緣合が違ふ



京城明治町二丁目　寫眞材料商　島田誠昌堂　電話壹九壹九番

はやるコレラを尻目にかけて　一家仲よくたべるパン（明治町木村屋電話二八七〇）

カトマン　同井商店　京城本町二丁目

公普工事入札

豫て起債認可申請中なりし釜山鎮公立普通學校及び釜山公立普通學校の增築費八萬圓は九月廿五日附を以て今回起債認可の指令ありたるを以て直に工事入札に附したる結果釜山普通學校は五萬二千八百八十圓を以て日下鶴吉に落札近日工事着手の豫定なり（釜山）

將棋新手合【完】

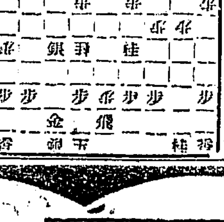
於釜山西町松永新衛氏宅　溝呂木七段觀戰將棋會

平手番　△四段岡本數一（釜山）

先　▲三段龜山彌次郞（釜山）

△持駒　龜山氏　金金銀銀步二

圖は前號指手迄の局面



以下指手　略號▼

△五二と ▲三三玉 △四二金 ▲二三玉 △三三銀 ▲一四玉 △一五銀（ヌ） ▲同玉 △一六步 ▲二六玉 △二七步 ▲三五玉 △四六金迄にて龜山氏の勝

溝呂木七段講評

△（ヌ）一五銀は二三銀と打つ方早く詰なり

總評　本局は相方共に正々堂々と相鬪りの戰法に依りて相對峙し頗る緊張せる局面を現出したり而して中盤戰に於て後手方敵の七五步の時穩に八四飛と誤くべきを同步と誤まりし爲め勢ひ急戰の止むなきに到れり夫れど八五角の時四四角と一旦敵飛車に當て指すべき處を逸したる爲め先手方より猛襲されて遂に支ふる能はず敗られしは是非もなかりし（溝呂木氏述）

關釜連絡船

釜山發午前六、〇〇　山發午後八、三〇分

七日　朝、景福丸　夕、新羅丸

八日　朝、昌慶丸　夕、高麗丸

九日　朝、景福丸　夕、新羅丸

今日午後七時より公州錦江館

八日午後七時より清州櫻座

第二回讀者慰安巡回活動寫眞

總督府推薦映畫

總督府　學務局　慶尙北道　大邱中學　大邱府　馬山府　後援

本社員八島柳堂脚色　教育美談『死の輝き』全四卷

其他　滑稽　活劇　漫畫

全鮮川柳大會　第二回

時日　十一月五日（第一日曜）正午より開催す

場所　京城日報社樓上「來青閣」

宿題　『寫眞』一人五句吐

選者　劍花坊、飴ン坊、水府、渭明

締切　十月十五日（最終便着まで受付）

席題　當日發表

記念品　各題各選天地人へ贈呈

會所　京城大和町三の六〇鷄林川柳社

會費　金五十錢當日持參ありたし

注意　投句用紙碁紙住所姓名雅號明記のこと

主催　京城日報社　鷄林川柳社

坪井博士發見

活力素

植物性

滋養强壯　補血良劑

說明書送呈

本劑活力素は特殊のフエルメントより成り人工的に血液と細胞の減損を補給し白血球の食菌作用を高めて抵抗力を强からしむる作用により强健なる體軀を作り病者の恢復を速め老衰を豫防し營養作用を活潑ならしむ

本劑の適應症

神經衰弱、胃腸病、癆症、糖尿病、腎臟病、心臟病、脚氣、リウマチス、產前產後等の營養補給、授乳期、小兒營養不良、病後恢復の滋養攝取等

副作用なく吸收速かにして他と併用するも害なし

三〇瓦（約一月分）壹圓八拾錢　內地送料拾二錢

[illegible]　內地送料廿七錢

四五〇瓦　[illegible]　內地送料廿六錢

東京市京橋區五郎兵衛町五　活力商會　電話京橋一五九九・一八九五　振替東京二二〇八六番

[illegible]

婦人講座

士女に小說を讀まして可いか惡いか

外國の宗教學校と禁止の例

文學博士　吉田熊次

小說を子女に讀ませて良いか否かと云ふ事に就ては獨り教育者のみでなく家庭の親達が常に心を煩はしてゐる事ですが、之は外國に於ても同樣で宗教學校等に於てはゲーテーのフアーストは讀んではならぬと固く禁じてゐる所もあるし、一般に墮落的な軍人の學校では

小說類 は嚴禁して其の示した讀物の外は讀書する事は一切相成らぬとの規定を設けてある所もあるのです、私の友人で矢張り教育者になつて居る者等は自分が此年迄色々の誘惑に掛らずに相當にこの世で有益な仕事を爲し遂げて來たのは幼い時分から小說を愛讀して人間が如何なる場合に墮落するものか人間は如何にして救はれて行くかを種々の

具體的 の例に依つて知つたからで全く自分は小說の御蔭で生きて來て居るのであると私に對して云つた事がありますが、この友人の言葉の如くであるとしたら小說の價値も實に偉大なりと云はねばならぬ、一體小說は何を目的としてゐるかと云ふに人間の生活を寫すのが小說であるのだから小說を讀む事によつて人間の生活を知り得るのは尤もな事であります、私共は一々私共が

經驗を して見なければならぬ所が無ければお互に境遇が許さなかつたり或は時間が許さなかつたりして自分が知らうとする事を全部經驗することは出來ない事であるから、小說を見て此足りない經驗を補つて行くのであります、それでは何故小說が惡い樣に思はれてゐるか、それは藝術の力の偉大なるを以てその小說のヒロインなりが性格に缺點があつても構はない點まで感服されて仕舞ふから茲に間違いと思はれる、即ち間違ひが起つて來るのでありますが此點が少し間違つて居るとか此の行爲が惡いとかいふ際に冷靜な態度を持つて判斷して讀んで行つたならば少しの害もなく却て有効であらうと思はれます、小說には

寫實派 と理想派とがあつて寫實派は有りのまゝの人生を寫すのであるが是とても作者の人生のどの部分を寫すかといふ標準は作者自身がするのだから寫實派の中にも幾分の理想が混つて來ますし理想派といふのは作者自身の斯くありたいと望む理想を得くのであるがそれを描かんがために人間生活の具體的例を引いて寫實するのです、さうすると寫實派といひ理想派といふも共に或點に於ては共通した所が認められるのである、そして小說は

理想派 にせよ寫實派にせよ共に人生の一部分にしか過ぎないのであつてそれを美化する藝術の力を借りて表現せられるものであるから其の特殊な一部分が人生の生活全體を代表してゐるかの如く思ふ所に讀者を過らせるのであります、例へば教育者で墮落した者のことを書いてあれば現在の教育界は斯の如くだとこの一例を以て他を推して知るべしと早呑込みをするの類である、それ故精神の定まらぬ道念の根柢の固まらない

子女に 小說を讀ませる場合には父兄が小說をよく撰擇し冷靜な判斷を子女がしたかどうか自分が前以て之を一讀して置いて略其の內容位は承知してゐて尋ねる位にすれば小說を讀むに何等差支ないと信ずるのである。

食物經濟から見た饂飩と蕎麥

農學士　鈴木重雄

◆代用食品として一般に多く用ひられて居るものはまづ蕎麥と饂飩とに指を折らなければならぬのであるが其の蕎麥や饂飩の小賣値に就て、暴利であるとか法外であるとか近來の物價下運動の上から非上難りに論ぜられて居るが、私は茲に營業費其他の諸掛りを除いて單に饂飩蕎麥の營養價の方面から食物經濟上實際何れ位の地位にあるものかを研究して見たいと思ふ。

◆單に組織の上から見ると其內でも蕎麥が蛋白質や脂肪分炭水分に富んで居るが、併しいかに組成上には良好でも消化惡しく吾々の腸內に吸收される量が少くては實際上の價値が乏しいのである私は試みに小犬を飼育して之れに三者の消化試驗の實地試驗をやつて見た、所が其結果は白米飯が九七パーセント、饂飩が九五パーセント、蕎麥が八パーセントと云ふ率であつた、今これに從つて各百匁中の可消化養分を計算して見ると白米は八九匁(其內蛋白質七匁)饂飩八三匁(其內蛋白質十一匁)蕎麥七七匁(其內蛋白質九匁)となつて此方から見ると蕎麥が最劣等となるのである

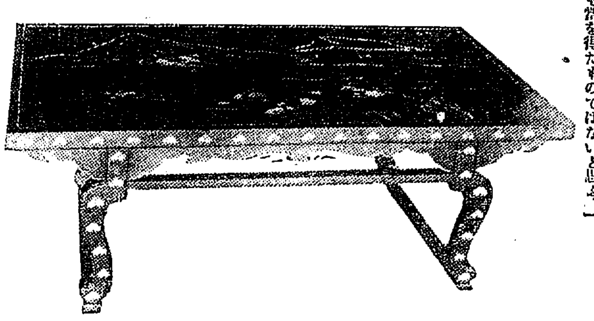
◆併し饂飩や蕎麥を喰べると速かに空腹を感じ白米飯はこれに比して消化が速かでないやうに考へられて居るがこれは饂飩や蕎麥には多量の水分を含有して居るがために起る事なのである◆私は近所の蕎麥屋二軒からもり蕎麥二個と饂飩かけ二個とを各十錢宛で買ひ求めて詳しく其の重量を調べて見たら、もり蕎麥一個の重量は平均六一匁でこれを乾燥して全ての水分を除いてしまふと二十匁(百匁十錢として約二錢)となりこれに二三匁の汁(原料一錢とすれば全分)が附してあつた、即ち全水分は十三パーセントとなつて居るのである◆饂飩の方は一個の重量十六七匁でこれを乾燥して水分を除くと約一六匁(百匁七錢として一錢一厘二毛)となりこれに三十六匁の汁があつて全水分は八五パーセントとなり、白米飯の平均六四パーセントの水分に比較して非常に多量なのである、から云ふ理由から蕎麥でも饂飩でも食後速かに消化した如く感ぜられるのである。

◆以上要するに食物經濟上蕎麥饂飩ともに白米飯よりも優良とは思はれないのであるが、殊に蕎麥屋から買ひ求めて食するは個人經濟上よりするも得策を得たものではないと思ふ、饂飩蕎麥の價は勿論其の他に燃料、人件費等の費用を含むものであることは前にも述べた通りであるが、自分は今原料丈から推論して見ても吾々は常に過大なる利益を蕎麥屋に支拂つて居るやうに考へるのである。

軍旗を置忘る

習志野騎兵隊の失態

習志野騎兵十四聯隊は四日野外演習後軍旗を置き忘れ歸營後始て氣が附き引き返して保護して歸つた軍旗置き忘れは恐らく始めての事である(東京電報)



京城府の獻上品

【色彩は機械織の】らか府城京きつに城入下殿宮親院閑(caption partly illegible)

花柳界の不景氣で仕立屋は青息吐息

それでも仕立賃は依然高く 內職婦人はホク〳〵もの

夏の間は何といつても服裝が輕いので其の仕立といつても造作ないが、多物になると一寸面倒で兎角仕立を他所へ出す家庭が多く府內の仕立屋も內職婦人もお祭りを控へて大繁忙であるが、物價引下が實行され次第に低下しつゝある此の頃の仕立賃及一般狀況を覗いて見るに

毎年仕立屋 では夏季就中盆過ぎ七、八の兩月は閑散月で九月に入ると氣候の變きにつれ漸々忙しくなり此の頃になると例のお祭り前で晝夜ともの べつに忙殺されるが、今年は七、八月は無論だが氣候が例年よりずつと遅れたので、九月に入つても全く仕立屋さんはひまで漸く例年からすれば約一箇月も後れた此の十月に入りて初めてボツ〳〵と

仕立の注文 があるといふ形ちで、それも花柳界が不景氣で昨年は斗振はないので祭典についてのお祭り衣裝などは話にも上らぬ始末、尙ほ一般の俸給生活者の家庭でもまだまだ此の後物價下火といふ見當をつけ新調品よりも古物の縫直しとか染直しといつた樣なのが大多數で仕立屋はこの分では節期が思ひやられると

青息吐息の 態ですべての物價は段々下に向かつてゐるのに工賃のみは依然として高く

一流の男仕立だと女物銘仙長襦袢で二圓十錢、羽織物一圓六七十錢、御召大島類になると二圓八十錢、同羽織だと二圓二十錢位婦人コート五圓二十錢位、木綿物でも一圓內外の處で男物だと何れも一割落ち位であるが一寸下りさうな模樣もなく何れも全く好景氣時代の仕立賃そのまゝである本職にしてる處では一體の註文減少の爲め收入といつては話にもならないが內職にしてる人には此の

不景氣時代 に好景氣時代の縫上りつめた工賃を得てゐるので樂な仕立となれば幾分工賃は低下しても家庭婦人の中で內職として月々相當の利純を上げてゐる人は少くないさうである(婦人記者)

秋祭の最中に不逞漢來襲

鮮人四名拉去さる

去月二十六日午後對岸輯安縣通溝城西面に於て秋祭りの最中不逞者八名來襲保民會長李某外三名を拉去し殺し尙移住鮮人李某外三名を拉去したが途中被拐去者中の李晚成は彼等の隙を窺ひ逃走し此旨支那官憲に訴へ出たるを以て警察署十一名直に出動したるも遂に長蛇を逸したと(新義州)

本人や遺族が拒んでも死體を解剖する法案

博士連が運動に著手

在來我國の法度として死體を解剖に附する事を得る場合は本人の希望によるか或は遺族の希望に依るだけの場合に限られてゐたが、これでは到底近來我國の醫學が世界に認められるやうになつたにも拘らず材料が不足のため自然研究も滿足に出來ない有樣であるので帝大山極博士を始め西、井上、緒方の諸教授、慈惠醫院の北里、尙北里博士等が本人又は遺族の希望に依らず積極的に死體を收得し得る法案を設けやうと運動に著手し三十日第一回の協議會を帝大解剖學教室で開いた、西教授は『政府案として議會に上提されるか緊急勅令として發布されるか不明だが、生前公共團體によつて一切扶助されてゐた者、死體を公共團體によつて處分される者例へば死刑囚、死因、施療病院及養育院死體、受取人無き自殺死體等で即ち貧困者の葬儀が社會の義務であると同樣斯う云ふ人達の死體を社會のために捧げる事も亦義務であらう只日本では死體を重んずる感念が强いのだこれが心配である』と生々しい屍體を前にして語つた

天女の舞踊を

催ばせる女生徒の合同ダンス 盛會なりし鐵路校運動會

鐵路小學校では豫定の通り六日午前八時半より同校々庭に於いて秋季大運動會開催、同校では高等科、補習科を併せてゐる事とて比較的生徒も多く全校生徒は紅白の兩軍や萬國々旗で裝ひを凝した會場で先づ例日の如く開會をなし定刻になると奏樂と共に職員四年生のバスケツトボールを皮切りにプログラムの順序により遊戲、其他の競技が都合五十一番が演ぜられたが中でも高等科二年女生の難力體操は目先變りてなかく趣き深く又高等科二年生の遊戲『惡の踊つき』蔵五六年の故鄕の空、高等科一、二年補習科一、二年生徒の合同ダンスは賑にあでやかで秋風にへんへんする萬國旗、擴聲の一隅から起る樂の音に合し宛然たる天女の舞踊でも見る樣に觀衆をして恍かい心地に醉はしめ午後三時盛況裡に閉會した

數千名溺死

印度ベンガル大洪水

印度北部ベンガル州に大洪水あり被害區域はジヤマルガンヂからサンタハールに及び家畜家屋貨物品夥しく全部流失し多數の溺死者を出したが恐らく其の數は數千に達するであらう(倫敦四日發電)

ケチな二人强盜

嚇すと金錢を强要して捕はる

平安南道德川郡豐德面新坪里無職朴陳方(二七)が朝鮮の獨立を企圖し金達成(三五)と共謀の上九月二十一日未明同里崔鎭成、金允鏡方に至り金達成は屋內に歸入し『自分は朝鮮獨立軍資金募集なり調査の結果、汝等は相當の資產家なれば提供すべし然らざれば殺害すべし』と威嚇したるも金員なかりし爲め一方より擲寸一番金方より狙撃され共に逃亡したが同地警官の手により朴陳方は二十一日金達成は二十三日逮捕された事件は政令違犯として此程地方法院へ送致された(平壤)

百萬長者が三萬圓詐欺

伊賀第一の金滿家

三重縣名賀郡阿保町の百萬長者山鹿石松(三)は山林賣買に事寄せ三萬圓の詐欺を働き掛けた處を發覺され四日檢事局に押送された同人は伊賀第一の金滿家であると(津電報)

原田翁が公益に

全財產を提供か

原田積善會長原田二郎翁は財團法人の名の下に數財を蓄積し何等公益事業に盡して居らないと非難されて居るが同社會局長の談に依れば右は總て國庫で原田翁は目下全財產を國家に提供せんとし政府と交涉を爲しつゝありと(東京電報)

『書』に悶える李完用侯

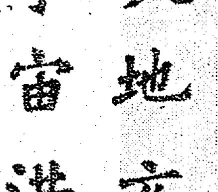
その苦惱が却つて餘生の慰安 腹の上に字を書いて稽古した 『千字文』を出すまでの苦心談

李完用侯爵の餘生を慰藉するものに『書道』がある、侯爵は每日筆をとつては字を書き練習や研鑽が氣に入らぬと云つては每度も書き直したのだ、一字の爲めに終日悶えながら却つて其の悶えを樂んでゐる、或時などは深夜に仰向きに寢たまゝ腹の上に指の先で幾度も同じ文字を繰返し書き自心の字體構成されると快よい微笑をあの顏にたゝへて安らかな眠りにつくさうだ。

◇老侯の書道に對する敬虔な態度は少年時代から始まつた。然し侯爵の嚴父は非常に嚴格な人で『幼年から習字すると他の學問が遅れる』との持論から十歲まで絕對に筆を執らせなかつた。だから侯爵は他の少年のように樂習の味も知らずに成長したのである。十二三歲頃から手習を初めたが天才的な技倆はメキ〳〵上達し十七八歲の頃には立派な書家として恥しからぬ書風を示して人々に感嘆させ科擧の代筆をする樣になつた。

◇其の頃(雨亭)李容善といふ書道の大家がゐた、侯爵は日々父に隱れてコツソリ訪問し弟子入をたのんだ。兩氏は侯爵の筆力を見て感心して云つた。あなたの書體は既に成程目新なものである。だが之は法則に適つてゐない、謂はゞ故木の樣なものであるあなたには眞面目に書道を研究するのならばもつと〳〵苦しませねばならぬ』侯爵はそれから手習ひは粗末な紙にすると絹や良質の紙に書く時に『紙恐』があるので出來るだけ良い紙に手習せよと訓され唐紙に毎日一の字ばかりの稽古を半歲も續けした、次には縱に棒を引く事を半歲も稽古した。◇縱橫の一棒の練習が積むと今度は字體の組立を每日百字づゝ一年半も繼續した、ある時は敢て苦しんだ事もある、

◇十三歲頃から歐米漫遊やら奉職後も政務に東奔西走して筆を廢つてゐたが日韓併合後引退に餘裕が出來たので老後の樂みに再び筆に親しみ、餘生の事業として千字文を書いてゐたが苦心慘憺の末五箇年間の歲月を費して漸く一昨年の暮に完成したので本町の徽松堂が乞ふて東京で印刷し美麗な裝幀をして之を一般に配布することゝなつてゐる。



侯爵はこの千字文を書いた動機と苦心について訪問の記者に次ぎの如く語つてゐる。

私の終生の事業としては千字文を書いて見たいとは豫ねての宿望で七八年前に一度この計畫を試み掛けたが字が揃はぬので一旦中止したがドウしても斷念する事が出來ぬので五六年前に再び筆を起し每日平均二十字づゝ位書いて漸く五年振りに完成したのであるが千字文の中には日常滅多に使用せぬ文字があつて字體が揃はなかつたり氣に入らぬ字があつたりして同じ字を三四十度も書き換えた事があり夜中に腹の上に指先で字體の組立をして見たりして非常に苦心を留めた、『一體』『也』といふものは筆と墨の問題でなく精神を籠めて書かれたものでなければ字でないと私は信じて居る、尚二度目の千字文を出したいと一昨年から三分の一程書いて見たが到底完成の見込みがないので今回の公刊は私にとつて全生涯の記念出版とも謂へる。(寫眞は千字文巻頭字)

短冊色紙展覽會

日時　十月廿八日(土)廿九日(日)

會場　本社來青閣(觀覽無料)

出品は短歌、俳句、川柳、繪畫の短冊色紙(新古不論)に限る◇別に能者及び出品者の氏名並に作品に對する簡單なる評記し◇搬入締切十月二十日◇讓渡希望者は價格をも併記されたし

主催　京城日報社

走馬燈

近頃婦人達に西班牙帽子が大流行で之をさゝぬと帽が利かぬ位に思つてゐる連中がかなり多い、處が可笑しい事には西班牙の貴婦人が此の帽を被つて居る時は異性に誘拐されたので、それ以來西班牙では淫婦と云つてゐる。

◇東洋大學の若い教授は先年妻と死別してから講義の時間によく『死んだ妻が』少々當てられ氣味だが、この間女子大學卒業のオールドミスが氏を訪問すると話の合々に『死んだ妻が』が飛び出すので件の老處女が『そんなに奧樣の事が……』と揶揄半分に秋波を入れると高島教授すかさず『三十歲になつても未だ獨身の彼女には、愛妻の事が…』と逆襲されてギヤフン。

レートデー

秋季温習會

京城三券番合同

當る十月七日八日九日三日間　毎日午後四時開演

於　京城劇場

入場料　特等金參圓　壹等金貳圓　貳等金壹圓

レートおみやげ進呈

初日に限り特等壹等御入場のお方へ美しきレート化粧料詰合函(定價金壹圓)を洩れ無く進呈致します

眼科專門　金井眼科醫院　京城若草町(新道路中程)　電話一五五六　●入院隨意　●日曜祭日診察

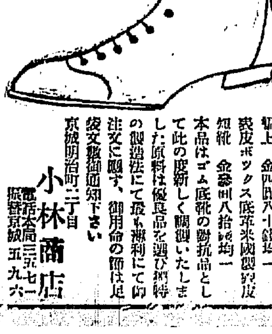
家庭學者 澤田順次郎先生著　四六判美本三百四十頁

思ふまゝに子の出來る法(及)

避姙と產兒制限法の研究

見よ!子供を欲しい人も、欲しくない人も

正文社



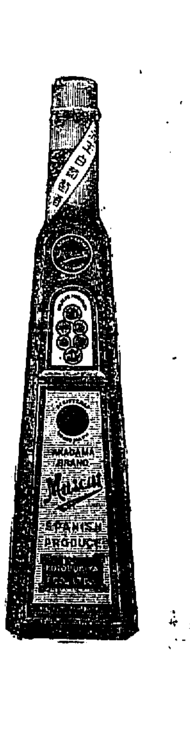
活動靴

小林商店　京城明治町二丁目

痔疾專門　京城久枝肛門病院　入院隨意　京城明治町二ノ三一

赤玉白葡萄酒

高級無比として斷然世界的定評に立つ本品!輸入して其名を赤玉白葡萄酒と云ふ



祭原商店

石鹼界のレコード　高級化粧用

使ふほど肌をよくする

レート石鹼

東京王子　本舖　スタンダード油脂工業會社

……長主として其眞相を調査中なるが三日政務部長渡邊領事は渡氏と共に書類點檢のためポクラニチナヤに出張したりと

歡迎提灯行列に
政務・諸般の書類を覽はされ
少しの御疲勞の樣も見えず

東宮殿下には五日午後三時半當地に行啓あり市民歡喜して殿下を迎へ奉る學生青年團在郷軍人團の歡迎提灯行列には殿下親しく提灯を御手に……

石橋勝浪氏
平壤東京間連絡飛行

（平壤電報）東京—大連聯絡飛行を企て既に計畫も整ひたるを以て……飛行場に於て再度失敗機體を破して來月初旬を期し決行する事となつたが五日午後三時益田飛行隊長の好意により飛行……して止まむの意氣を以て壯圖を……

武裝せる不逞强盜團
高山鎭の民家を襲ふ

（安東縣特電）四日午後十時頃武裝せる不逞强盜團約三十名は平安北道高山鎭に現れ民會支部支那官憲等に……せ現金一千四百圓を强奪逃亡せるを以て同地駐在の警部補以下七名追擊し約二時間に涉り交戰したるも何等得る所なかりし……一系統なるらしく同地方人心恟々たるものがある（安東縣電報）

赤十字總會台臨の爲め
けふ御入城の總裁宮
赫々たる武勳の御所有者で
頗る平民的の御方

赤十字社朝鮮本部第三回總會に御台臨相成るべき閑院總裁宮殿下には豫定の通り愈々今七日午前九時四十五分京城驛御着、李王殿下を始め齋藤總督、有吉政務總監以下、在城文武官、赤十字社員、愛國婦人會員、各公職者、各學校生徒、一般民衆の熱誠なる奉迎裡に御入城、驛内貴賓室に於て李王殿下に御對顏の上自動車で御旅館朝鮮ホテルに入らせられる筈である

殿下には明治十六年陸軍幼年學校御卒業後佛國に御留學あらせられ明治二十四年に御歸朝になつた、同二十七八年の日清戰役には第三師團に屬して御出征、虎山の戰ひに故桂公の率ゐてゐた師團本隊から立見枝隊に向つて敵中を突破し傳令の任を全うせられたことは有名な話である、明治三十七八年戰役には騎兵第二旅團を御統率遊ばされ黑溝臺附近の戰ひに我軍の右翼、本溪湖方面の守備に當つてゐた第十二師團……陣地に敵の逆襲を受けた……殿下は騎兵旅團を提げて敵の側背に迂廻せられ……敵を急擊して潰走せしめ我軍の危急を救はれたことは日露戰史に特筆されたる御功績である……

寫眞說明
【上】本日御入城あらせらるゝ閑院宮殿下
【下左】平山赤十字社長
【下右】有吉朝鮮本部長

殿下は元來騎兵科御出身で在らせられ殊に騎兵の分派戰鬪とも云ふべき偉……の陣中に於ける……御指揮遊ばされたる……騎兵科將校としての……せらるゝは申す迄もなく夙に海外の……機能にて殊に本科の技として最も必要なる馬術の名手で在らせらるゝことは既に世間周知の通りで……殿下の……に及ばざる所……と申し上げる……の外はない……知らない殿下の……がある……騎兵科將校中にも……所であつた

更に將帥の器として戰略術に御造詣深きは申上ぐる迄もなく今日迄の御經歷殊に實戰の御經驗が能く物語つて居る即ち殿下が日露戰役當時騎兵第二旅團長として赫々たる武勳を建てられた御事績に徴しても明かであつ……戰役に就ては各軍旅方何れも御出征……夫々重要なる御職務に就かせられたる所なるも殿下は每戰役何れも最も危險の地に立たせられ彼日清の役には第三師團に屬せられ最も重要なる傳令將校の任務に就かせられたことは當時一つの美談として傳へられ該戰役……

陸長たる殿下の下に聯隊旗手として朝夕咫尺して居つた光榮ある經驗を有する爲め其當時に就て一二お話しより

寛仁な御言葉に感激
御別邸に泥棒が這入つた時の話
毫もお咎めがなかつた
有吉政務總監の謹話

此の度赤十字社朝鮮本部總會を開くに就き閑院總裁宮殿下が金枝玉葉の御身にあらせられ軍務多端の折柄にも拘らせられず本部の懇請を容れさせ給ひ遙々此の地まで御台臨を賜はるといふ事は獨り本部の光榮たるのみでなく一千七百萬民衆の齊しく光榮として感激措く能はざる所であります、殿下が朝鮮に足跡を印し給ふたのは

今回で三度目

で第一回は日露戰役に際し平壤に於ける野戰にお臨み遊ばされたのである、第二回は先年赤十字總會の開催に際し御台臨を忝うしたのである、そこで今回は第三回目の御渡鮮であるが第二回目は第一回目より第三回目は第二回目より風物の新なるものが御目にとまり御旅情をお慰さめ奉るに足るものがあらうかと竊かに非常に御懇迎り深くましまし民情に深く通ぜさせ給ひ寛仁な御態度で一般に接し御同情を垂れさせ給ふことは甚だ恐れ多い次第であるが殿下より御言葉を賜はる機會を得て居た自分には

殊に其の感を

深うして居る次第である、其の一例として余が神奈川縣知事の時代恰も大正七年の七月と記憶して居るが一夜殿下の御別邸（小田原）に賊が這入つたのである、其の事を余は聞いて非常に恐懼し翌朝、時の大塚警察部長（目下内務省外事課長）と共に御別邸に伺候して誠に不行屆きであつたことを御詫び申上げたのであるが其の時殿下には「何を言ふか決して御詫びる必要はない、賊は女中が分の罪であるから」

戸締を疎かに

して置いた結果斯ういふ事が起こつたので決してお前達が悪いのではない」と仰せられて毫も御咎めの模樣がなかつた、（當時殿下の御別邸は警戒中であつたに拘らず犯人は殿下の御別邸とは夢にも知らず脇か富豪の別宅と思つたから忍び入つて……）で關係部長は殿下のお言葉に感激して恐懼措く處を知らなかつた此の殿下の御寛仁なる御仁慈は在鮮一千七百萬の民衆は共に供に手を把つて御歡迎申し上げねばならぬ、如何に内鮮和衷協同して居るかといふことを御目に掛けたいものである

射擊にも御堪能
簡素な御日常
親しく御薫陶を受けた
前田憲兵司令官談

殿下の英邁に渡らせらるゝことは世界周知の事實で今更吾々が兎や角申上ぐることは寧ろ蛇足である

と思ふ唯私は日清戰爭後殿下の御勤務遊ばれた騎兵第一聯隊に在て親しく殿下の御薫陶を受け殊に騎……

閑院宮の御入城を
八一倍の歡び
を以て迎へ奉る元從卒
本町署の模範巡査今關新太郎氏

閑院宮殿下の御來鮮は在鮮千七百萬民衆が最も光榮とする所であるが逆に人一倍の歡喜を以て心から殿下の御英姿を拜する日の一日も早からんことを祈つて居た警官がある、それは本町署詰巡査部長今關新太郎氏とて日露戰役當時殿下の從卒を拜命した人である、氏を三角町三八番地の自宅に訪へば

私は當時習志野の騎兵第十五聯隊に一等卒として在營して居りましたが日露の風雲急を告げ遂に宣戰の詔勅下ると共に出征の途に上りました、沙河の會戰と云へば我軍第二旅團長として戰線に御奮鬪遊ばされ賜々赫々たる武勳をお現しになりました私は出征後三ケ月位で從卒として御附添ひしましたが殿下には朝未明から夜更けに至るまで軍服を召された儘御統率遊ばされ御成り行如何を御心痛あらせられたやうで下々の者にも一方ではなく御心を懸けて下さつた御方でした沙河の會戰後御凱旋遊ばされてから內地へ凱旋遊ばされましたので殿下を御迎へ申上げる日は非常に嬉しいと語つたが其の顏には朝鮮の舊いこ……

るのは……に氏は本町署に十八年も勤續する模範巡査である（寫眞は從卒時代の今關氏）

總裁宮の
台覽を仰ぐ各學校
夫々準備が出來上つた

閑院宮殿下には京城に御滯在中、學校を御巡覽遊ばす由であるが九日は醫學專門學校、高等工業學校、京城中學校、日出公立小學校、京城高等普通學校、壽松公立普通學校、……御巡視の御豫定であるが是等の光榮を擔つた學校に就て聞くに

醫學專門學校
では各教室も日下試驗中であるので試驗模樣を……

高等工業學校
では應用化學部、窯業部、化學製品科、紡織部、……を台覽に供し奉るさうである

京城中學校
は各學年の各學科を台覽に供し奉るさうである

日出公立學校
長は謹んで語る

私の學校は餘程古い歷史を有して居りますが殿下をお迎へ致すといふ事は今回が初めてゝ非常に光榮に感じて居ります、兒童達には此の前から少しづゝ度々殿下の御高德に關する講話を聞かせておきました、何分短い時間に於て御台覽に供するのですから學年や學科の指定には餘程苦心致しました、學年は一年から六年迄で全學年に亘るやうに致しまして學科は國語（三ノ女）歷史（五ノ男）理科（四ノ男）唱歌（二ノ女）で一年全級の『ほし』と五六年女子の『紅葉狩』といふ遊戲と六年男の普通體操とに決定致しました、御巡覽の際には紀念の爲め御手植を願ひ申上げたいものだと思つて居ます

壽松普通學校
十日殿下の御成りの御沙汰を蒙つた壽松普通學校では稀なことにつき戰中でもあるが常日の模樣をきくに殿下には九時四十分同校御着御臨學校長の御案内にて……

閑院宮殿下の日程は鎮海灣に臨ませらるゝ御都合……大正天皇御渡……する事に決したのであるが……

後常に吾々青年將校の教訓として御功績を拜承した程である更に日露の役には前述の通り騎兵旅團長として最も危險なる最前線に立たせられたる等金枝玉葉の御身を以て常に一般將卒と毫も異ることなく劍電彈雨の中に立て軍務に就かせられたることを顧れば實に恐懼の極みである

殿下の御平常に就ては御殿御模樣は元より窺ひ知るべくもあらざるも職務に就かせらるゝ際は謹嚴を極めて職掌に渡らせられ常に率先勵行の範を示し給ひたるは是赤一般將卒の常に恐懼措く能はざりし所にして例へば日々の御糧食の如きも吾々將校と同一に最も粗末なる兵食を踐らせられ或は演習時にも雨露天の如き外に絶えて外套を召させられたることなく演習等の際寒風の中に颯然たる御英姿を拜する時何日も吾々は寒さを忘れたのであつた

申すも畏れ多い次第ながら殿下の此優れたる御人格と平戰兩時を通じての御閱歷とは眞に將帥の典型と申し上ぐべきであり私は久々に顯爽たる御英姿を拜することが出來ると思ふと喜びに堪へないが是は獨り私ばかりでない京城三十萬市民諸君一齊に私と同樣の感を以て迎へ奉ることゝ思ふ

本社主催 議政府栗拾ひ大會

期日	來る八日（第二日曜日）
場所	議政府栗林（驛より約十丁）
會費	大人金八十錢　小人四十錢
會員券發賣所	本町　水標町　太平町　同　龍山支店　京城日報社、同支店、新聞部、同支店、文山堂、本社受付
餘興	福引　妓生舞踏
列車	往き＝午前九時南大門驛　同十時着　復り＝午後五時十五分議政府驛　同六時五分着
晝食	栗飯（折詰）松茸汁を三十錢で提供す

主催　京城日報社　每日申報社

明日に迫つた
議政府栗拾ひ大會
餘興は福引妓生舞踏
來れ本社主催栗拾ひ大會へ

本社主催議政府栗拾ひ大會は既報の通り仲秋の一日を大氣の澄む野邊に遊びやうと言ふので折柄の快晴つゞきで豫想以來非常の人氣を喚び目下の處行きは淋しい所であるが、本社係員は五日議政府に出張し其の土地の有志家と共に當日の準備に種々打合せをなした、即ち當日は議政府に到着し……に大國旗を交叉し會場を張り巡らし、栗拾ひ大會場に休憩所、茶店、接待所、假舞臺を設へ名物……川原にて遊ばせする……

に決定した、晝食は折詰の栗飯に松茸汁二杯までを三十錢で提供し外は……一杯五錢で提供する栗は議政府有志から約二石の寄贈があつた、寄贈の栗は當日の會場に撒布する筈である、から婦人小兒でも容易に拾ふことが出來る、當日は栗拾ひ人の便宜に依つて品質の良い栗一升を幾錢にして三十五錢で賣ることになつてゐる情況もそれぐ\ 値段を協定し決して暴利を貪らぬ樣にする筈である、驛から西北へ約十丁秋色の濃き栗林、……

實探し
は福引に

當日の實探しは簡單の都合上列車内で會員全部に福引券をお渡しして當日……で賞品にお引換へすることに變更いたしました

八雲小樽に寄港

八雲は……難破船を收容した八雲……に寄港投錨した（小樽電報）

舉手の禮を賜ひつゝ
景福丸に御搭乘
殿下には三回目の御渡鮮
十六日から攻防演習に

閑院宮殿下の御渡鮮に就き……御休憩所に充てられた講堂に御成……伯爵の後李堈公……の御體……

……

京管局長奉迎

閑院宮殿下御渡鮮への際京管局より大久保局長、石川保線課長、伊東秘書と共に六日朝釜山に出張七日朝殿下に御隨行申上ぐ由

龍山分會の奉迎

在鄉軍人龍山分會は殿下御入城當日一般午前九時に驛外分會旗下に集合し御奉迎申上ぐる由御退城當日も同樣奉送申上げると

掏摸の取締り
被害が減つた

府內に掏摸の被害が頻出するので警察部では各警察署に命じて嚴重に努力せしめて居るが九月中の統計によると被害が三十八件の中十三件は檢擧されてゐる鐘路署の保安課では語る八月の中旬頃までは一日に二件乃至三件の被害があつたが最近に於ては一日に僅か二件位しかない、これは各警察署から三名位の刑事が掏摸檢擧に係り切りで居るから其結果であらうが更に負傷された者の中には前科者以外の掏摸即ち常習犯でない者が大部分を占めて居る閑院宮殿下御入城の期間でもあれば大に此輩の不正を檢舉する積である

經過良好
全快期近し

早川滿鐵社長其後の容態につき六日朝久保京管局長宛ての電報に依れば社長の容態前日に比し今日は格別に宜敷看護に眼あからかになり平常に復し眼覺め居らるゝ時間も永くなり一般正氣を增し來れり、五日午後七時の容態は體溫三六、五脈七五呼吸一八一般狀態に變なし、五時より七時までに重湯二〇〇瓦、葛湯一三〇瓦、味噌汁八〇瓦其他を攝取せられ經過極めて良好にして此の容態にて進まば全快は早かるべしと

順路の下檢分

閑院宮殿下を迎へる京城府では道路の補修や不淨物の掃除に係員は殿下の夜間行の有樣であるが昨六日午前松井府尹は警務部長、嫁尾土木、川衛生の兩係長を從へて御順路の下檢分をした

列車等級
を色別けにする

滿鐵本社では今度京城南線と同じく客車の外部兩側窓下に等級の色と同樣一等は黃、二等は綠、三等は褐色の各色線を施して其の中央に社紋を入れることに決定したので遠からず實施することゝなつたが朝鮮線は列車が……まで行つて居る關係上滿洲線も同樣の施設を行ふことになつたと云へば全部が完成の曉には旅客並に送迎者の便利を增すこととなるであらうと

紐育巨人軍捷つ

世界野球大會決勝戰第一回試合は三對二で紐育ジアイアントが紐育ヤンキーを破つた（紐育電報）

少年野球大會
十五日に延期

朝鮮體育協會主催少年野球大會は八日龍山練兵場グラウンドで舉行する筈であつたが當日は赤十字總裁閑院宮殿下の御入城あり御迎を申上げ來る十五日に延期した從つて六日夜抽籤の豫定であつたのを十三日夜に延期し申込チーム十三校に達し昨年に倍した盛況であると

リーグは早大勝つ

リーグ戰は五日早稻田對明治大學の試合にて二對〇にて早大勝つ（東京電話）

告　京城第三分會員

（京城第三分會區域旭町南山町全部）閑院宮殿下七日午前九時五十分南大門驛御着に付キ午前九時十分南大門驛外分會旗ノ下ニ集合シ奉迎相成度
在鄉軍人會京城第三分會

憲兵司令部捷つ

朝鮮憲兵隊司令部の庭球試合は五日午後四時から大和町憲兵司令部コートにて舉行し遞信局側は初ての新人物を多く出したが以下の如く憲兵司令部側は二組を殘して大捷したスコアは左の如し

遞信軍		司令部軍
寺田岩崎	三	二	安倍相原
◎寺田岩崎	三	○	城戶內田
眼木平賀	一	三	西本上間
岩崎光本	一	三	西本長間◎
小澤木村	一	三	松本安保
水元長野	二	三	○松本安保
寺田岩崎	二	三	松村野村
		三	松村廣村◎

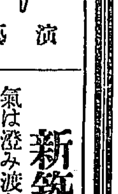
露國饑民
救濟音樂會

鐘路基督青年會館主催となり左記日割により露國饑民救濟音樂會を催し純益全部は露國饑民救濟に寄附する由會費普通一圓、學生五十錢（兩日とも午後八時開會）
十二日夜　鐘路基督青年會館
十三日夜　南山町京城高女校

六日より三日間　京龍座
陪審制度法案實施施過程初めての試み　模擬裁判『山田憲の鈴辨殺し』十二場

愛讀者優待券（一枚二名通用）

本券を切取り京龍座へ御持參お示し被下れば
各等三割引　一等七十錢　二等五十錢　三等三十錢



演藝
山憲の鈴辨殺し上演
六日より京龍座

陪審制度の實施に先立ち京城劇壇に於て初めての試みとして模擬裁判『山田憲の鈴辨殺し』は六日夜から龍山町の京龍座へ上演する事になつた、脚本は當時世間に騷がれた鈴辨殺しの眞相を模擬したもので山田憲が鈴木辨藏を殺し支那公判……

獵銃具火藥

米國製	十二番卅六吋スチーブン社	單發　金貳拾八圓五拾錢
白國製	十二番廿八吋卅吋スクローダ有鷄頭	貳連　金八拾五圓
同	同貳號	貳連　金七拾五圓
同	同壹號	貳連　金六拾八圓
英國製	十二番廿八吋卅吋頭ミットランド	貳連　金壹百廿五圓
白國製	同鋼線鋼打入無鷄頭ツピン號	同　金壹百卅五圓
ブローニング自動五連銃	十二番卅吋	金壹百五圓
ベヤード自働拳銃	六連發	金貳拾九圓
米國製	空氣銃各種實彈銃裝彈ケイス其他	

【特價表】【銃獵季節】
銃砲火藥鐵鋼商
京城府南大門外（振替京城四〇一七番）
㊦ 德本京城支店
電話本局二四〇番同七一八番

新築落成御披露

氣は澄み渡り大空高く紅葉燦と閃めく仲秋の今日此頃豫ねて新築中でありました松金は愈々落成致しました木の香新らしい三階の眺望佳絕、料理は精撰且豐富加之出來る限り廉價で差し上げますから御家族同伴是非御立寄り御休息下さいます樣御願ひ申上げます

京城本町二丁目【京劇前】
天ぷら鰻蒲燒
御料理仕出し
松金
電話本局六八六番

開業廣告

謹啓各位益々御清穆奉賀候陳者今回料理屋並木亭ヲ引受開業致候就テハ衛生ト經濟ヲ旨トシ料理モ十分注意仕ルベク候間何卒倍舊ノ御愛顧ノ程伏シテ奉希上候　敬白
京城並木町
元並木亭改　むつ代
原田みつ
電話本局二九五四番

都の花石鹸

新着品御披露

先月廿日開店以來意外に多數の御來臨を忝ふし品質の佳良と價格の低廉なるとは一般にお認め下さいました從て賣行頗る宜しく折柄の繊維の高いのに敬服して居る次第です然るに今回弊店は東京工場にて裁縫しました冬服多數新着しましたから薄利多賣社會奉仕物價調節の主旨にて本日より左記の特價にて賣出します數限りあり至急御來覽を願ひます

背廣服三つ揃
紺サージ　甲　四十三圓　乙　四十圓
霜降サージ　甲　四十圓　乙　三十七圓半
霜降メルトン　三十三圓半　四十圓
學生用外套頭巾付出來
尚當店特製
甲號　廿三圓半
乙號　十七圓半

鐘路一丁目（光化門筋向ひ）
角田洋服店
電話本局三五二七

皮膚科　花柳病科　外科
ヘイマ醫院
院長　平馬左橋
龍山練兵町京龍館南裏通
電話龍山八二四番

▲學理を最も親切に應用したる

固煉美顔白粉

▽桃谷化粧品研究所創製▽

ぬけ出るやうな……襟の化粧の美しさを見よ！

▲日本髪でも束髪でも

お髪は見事に上りましても、頸のお化粧がよくないと結ひばゑせず、其方の美しさが晴立ちません。所が頸の白粉は兎角髱の邊では鼠色に變色し、前の方は又直きムラに剝落ち度がるもので御座いますから、頸化粧にはどうしても

▲髱と首すぢ鬢と兩横

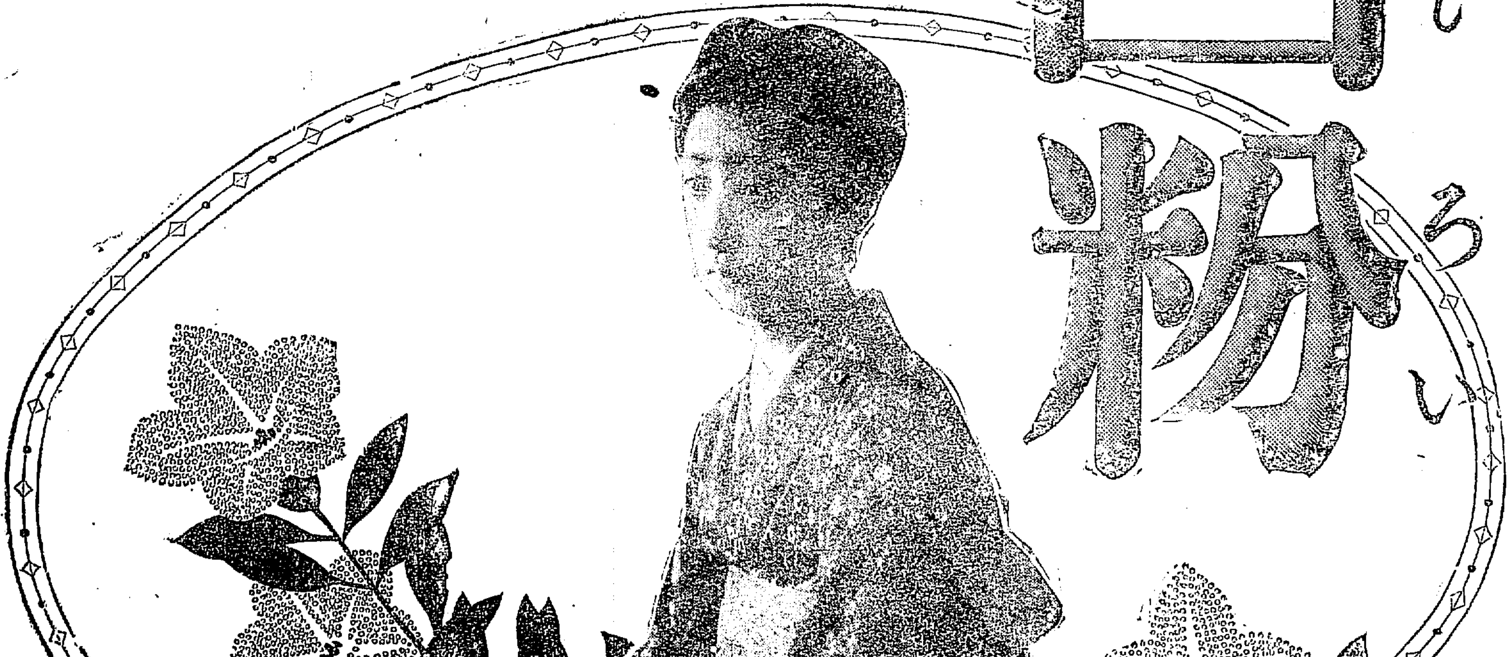
など、すべて髪と頸とのゑも言へぬ風情ある美しさを、くつきり現すやうに出來てゐる美顔の固煉が宜しう御座います。桃谷化粧品研究所の化粧研究部で、長い間澤山の婦人方に實地に實驗した所に依りますと、頸のお化粧は

▲先づ頸すぢを、生際

その外耳の兩横など、一寸忘れ易い所まで注意して洗つてから、品質のよいクリームをよく摩込んで、固く絞つたタオルで押へてから、掌を綺麗に拭取り、固煉を溶いて附けるので御座いますが、この時忘れてならない事は

▲白粉を摩込むやうに

して附ける事で、この摩込むといふ事が殊に大切なので御座います。保ちもよく、變色の心配もなく、本當に拔出るやうな頸の美しさは斯して現れるので御座います。（尚白粉の後で水洗ひをなされればお化粧は一層完全で御座います。）



秋の千草

支那綿業況近

金融硬塞影響

上海より某所に達せる報道に依れば一九二一年度に於ける支那が海外から輸入せる綿絲は合計四十一萬六千九百四十七梱此の金額六千七百一萬二千八百六十六兩で英國品は細絲即ち四十二手撚六十番手の撚絲大部分を占め印度絲は十六手から十二手の太物許りである

種類	梱數	海關兩
英國系	四、三三四	一、〇六六、六六一
香港系	三三三	[illegible]
印度系	[illegible]	[illegible]
日本系	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
瓦斯系シルケット及染系	[illegible]	[illegible]
合計	四一六、九四七	[illegible]

右の數字に依ると計數に於ても金額に於ても共に全額の約半數以上を邦絲が占めて居る、

上海輸入綿糸 一九二二年中上海に輸入された綿絲は印度品を最高とし日本品之に次ぎ合計九萬四千八百五十三梱で之れを國別にすると左の如くである、

英國四千三百四十四梱、日本三萬七千百八十五梱、印度五萬二千三百四十四梱、米國八百五十六梱、其他百二十四梱、合計九萬四千八百五十三梱

綿花は八月初め卅一兩迄騰貴したるも米棉の軟調と綿絲布不振の為め不利にて商況鈍狀となり同月中旬には二十八兩七五迄低下せるが通州地方被害甚大のため作柄悲觀的觀測の綿業者最近は一兩半以上の騰勢を減ずるに至った、綿絲は金融硬塞にて氣配引立たず實需依然不振狀態を持續し日本絲印度絲共に纏まりたる商内がない綿布は綿絲同樣夏枯れ以來纏まりたる引合を缺き

支那人經營

支那人經營の紡績は未だ基礎極めて薄弱なる上利益あれば積立等をなさず利得の全部を擧げて配當に振向くるを以て一朝不況に臨めば忽ち經營難を來たすは當然にて未だ法人組織的紡績組織に對し充分なる理解なし故に多數は經營の困窮を來たし工場を讓渡せんとするもの又操業停止をなすの餘儀なきに至るもの尠からず既に上海の紡績州紡績の如きは將に破綻せんとして居る、同紡績は資本金百萬兩、二萬錘の工場を有するが綿絲の思惑失敗から中秋節の金融逼迫を來たし運轉資金の缺乏を告げ工場は遂に閉鎖の止むなきに立ち到り破綻に瀕して居る同紡績に對する取引銀行及預金損失額は漢口方面二十五萬兩上海方面卅萬兩其の他十五萬兩合計七十萬兩であると

綿絲小躍

前途樂觀不可

米棉の強調と內地三品の見直しで鮮內の綿絲界も一寸一服の態である今迄の突込反動と開城の取引日が十日に迫ったので三エーも幾分反撥の氣味で三日には二百卅二圓(二十反)四日には二百四十二圓と一日に十圓の躍進を見せ綿布(一疋)は三日十一圓八十錢四日十二圓二十錢となり著物加工品も少々高値である。今迄極度の先安見込で各方面共手配を怠り手持薄の際此小躍りを見たので人氣も多少活氣づき漸く補充買をするものが出て來た內地も四日には綿絲一圓高三品四五圓高で

小麥と大豆

輸入税撤廢影響

內地では愈大豆大麥小麥、粟稗等の輸入税を免じられる事になった、之について鈴木商店の言ふ所を聽くと內地で小麥百斤七十七錢大豆一石一圓五十五錢の輸入税を撤廢した事は鮮に朝鮮にとって影響からぬ打撃である、小麥の昨年の內地移出量は十萬石で之は今後半減する位の打撃は受けるかも知れない、又大豆の如きは年々七八十萬石づゝ內地に行くそれが今迄一圓五十五錢の輸入税を課せられて居た滿洲大豆に乘ぜられて居た、然るにこの輸入税を撤廢すると今後滿洲大豆は益々壓迫を受けねばならぬ、勿論朝鮮ものと滿洲ものとは多少用途は違ふが兎に角何等かの對策は必要であるとの事である又總督府の云ふ所では小麥の移出は僅なもので將來朝鮮で製粉業を獎勵すれば內地へ小麥のまゝ移出する必要はなくなるから之は問題にならない只大豆については少しく考慮を要するので今研究して居ると云々

三品買物薄し

【大阪電報】六日朝は米棉三十錢高を移して人氣又もや出直り氣味に轉じたるも立會へば綿糸外買物薄く當限は八十安に止まりしも以下十二限一限の各四圓餘他は二、三圓より一圓餘下放を呈し二節は一入買氣組變し一段の鈍狀を示せり人氣は値頃を樂立つる丈けに幾分立直りたる如く見ゆるも矢張り秋の需要不振に米棉依然として高値から買つては見るが四圍の風情買ひ惡く軟派も突込んでは買進まず當分は此邊を中心とする保合なら

横濱生絲相場

總督府入電によれば五日は一般に信待ちの姿にて內地蠶糸不作の騰高く氣強し目先絲況は手堅く維持さるべき模樣で信州武州格二、〇九〇圓

火災保險代理店

朝鮮火災海上保險會社にては目下代理店の銓衡中にて殖銀支店、穀物信託、金組聯合其の他倉庫金融の重なるものと契約を締ぶべく調査中の處殖銀支店との協定は略定まり京城穀物信託會社とも契約を締びしが同社は廣大代理店と呼稱し既に代理事務を開始せり保險料は協定保險會社に比し一割二分見當低率なる爲好評を呈しつゝありと

中買臨時總會

京取仲買組合にては六日午後三時より同事務所に於て臨時總會を開き服部友清所に於て臨時總會を開き部友清訴訟問題に對する件を附議する由

滿洲新穀と金融

最近大連より歸來せる者の談に本年は奉天其他の關係により例年の背出貨物は收穫不良のため與地農民の懷合は極端に窮迫し居るより近年稀有の狀態と相待つて今多の出廻りは例年の如く特產物の出廻りに從つて之を買付くることは恐らくなかるべく而して買手殺けれは場の下落するは斯界の常道にて又相場下落の際が出廻に陥はれば我勝ちに早く賣逃げんとして奧地の特產物は從て輾轉すべく地貨多ければそれだけ相場は下押一方なるべし

舊盆金融閑散

鮮滿に於ける舊盆の金融市場は頗る閑散にして次第に閑散に馴れ來ると且は一般に不況にて農產物の騰落と特產品の先安見越にて市況振るはず資金の移動も少く例年に比し頗る鈍い貨なり而して先月中の資金移動を睨くに朝鮮は預金貸出共前月と大差なく滿洲は特產物出廻りの爲百五十萬圓の貸出を增加しにるが又一圓百萬圓の預金增加を見たる狀態にて殆ど財界に影響を與ふ處勘少なる由

金利益々軟弱

【大阪電報】月初め以來連日引緩みの大阪金融五日の市況は一層の軟調にコール翌日物無條件は二錢唱へなりし後は一錢八厘と二厘方低落、無條件物は最高二錢五毛、最低一錢九厘九毛と一厘方の下押を示し其他は弱保合を呈したり

勸信株主分布

勸業信託九月末日現在株主分布は總株數二十萬株此人員九百六十五名に內地在十二萬三千三百三十株で內、內地所在十二萬三百三十株

朝鮮銀行券 (五日)

發行高	八五、〇五四、二〇二
正貨準備高	三三、一五五、六八七
保證外發行高	一、八九八、五一四

內地金利 (五日)

	東京	大阪
コール無條件	一七、〇	二〇、〇
翌日物	一六、五	二〇、〇
月越物	…	二三、〇
六十日物	二三、〇	二三、〇
手形割引步合	二一、〇	二三、〇

日銀帳尻 (四日)

發行高	一、一六五、五三五
正貨準備高	一、〇六八、九五六
保證準備	九六、一七九
貸出高	二一〇、一〇九

雜記帳

▲七千石の呼聲であった米作も農商務省の第一回豫想では六千二百萬石臺らしい▲數日前の豫想では四百萬石は下るまいとの事だつたが段々減少するのは何だか心細い▲ソレでも平年作に比し九分九厘の增加率だ▲今度は米の當り年で西伯利から支那滿洲は申すに及ばず內地一帶ブッ通しの豐作と云ふのだから全く稀らしい年だが好い事は二つ無いもの、豐作見越しで米價は釣瓶落しに下落と來た▲併し減收豫想で六日の仁川期米先物に前場二十二圓十錢と前日に比し百三丁高に止め附き一圓九十錢と約九十丁高に寄付たが最後の發表迄には多少波瀾が見られるかも知れぬ

中買臨時總會

京取定例重役會

京取市場にては五日午後二時より同社樓上に於て定例重役會を開き建築家屋に於ける什器備品の購入に關する件を附議し家具其他に對する購入費一萬六千圓を可決せり

株式 (六日)

現株中値出來値

銘柄		前週	今週始	今週中	今週末
京取	引寄	…	…	…	…
仁取	引寄	一三六・〇〇	…	一三六・〇〇	…
同新	引寄	…	…	…	…
東拓	引寄	八〇・〇〇	…	八〇・〇〇	…
朝銀	引寄	一五・〇〇	…	一五・〇〇	…
同新	引寄	四九・五〇	…	四九・〇〇	…
直銀	引寄	…	…	[illegible]	…
同新	引寄	…	…	一一・五〇	…
京電	引寄	一一・五〇	…	一一・五〇	…
朝鐵	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
朝興	引寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
東拓	引寄	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	引寄	三・〇〇	…	三・〇〇	…
鮮七	引寄	三六・五〇	…	三六・四〇	…
朝紡	引寄	…	…	…	…
滿毛	引寄	…	…	…	…
京電	引寄	五三・〇〇	…	五三・〇〇	…
電興	引寄	一二・九〇	…	一二・九〇	…
釜瓦	引寄	三四・〇〇	…	三三・五〇	…
朝郵	引寄	三五・〇〇	…	三五・〇〇	…
殖鐵	引寄	三七・六〇	…	三七・六〇	…
中鐵	引寄	四四・〇〇	…	四四・〇〇	…
同新	前後	八・〇〇	…	八・〇〇	…
滿鐵	引寄	一〇〇・五〇	…	一〇〇・五〇	…
同新	引寄	三一・〇〇	…	三一・〇〇	…
東電	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	…	…	…	…
京信	引寄	…	…	…	…
同新	引寄	三・一〇	…	三・一〇	…
現信	引寄	…	…	…	…
殷信	引寄	一二・三〇	…	一二・三〇	…

乙の部

銘柄					
安取	引寄	…	…	…	…
春取	引寄	七・三〇	…	…	…
大新	引寄	…	…	…	…
上取	引寄	…	…	…	…
新東	引寄	…	…	…	…

仁取取引所新株

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	四八・八〇	四八・三〇	四八・三〇	四八・〇〇
京取	後	四八・四〇	四八・三〇	四八・四〇	四八・三〇
仁取	前後	…	…	…	…
同新	前	四八・七〇	…	…	…
同新	後	四八・六〇	…	…	…
大新	前	八〇・三〇	…	…	…
大新	後	八〇・五〇	…	…	…
朝紡	後	九・六〇	…	…	…
中鐵	前後	…	…	…	…
拓新	前後	…	…	…	…
安取	前後	一九・三〇	…	…	…

出來高

甲部計	三百五十枚
乙部計	二十二萬二千九百枚
甲部	不申
短期計	二萬四百五十三枚
乙累計	二千二百六十枚
短累計	五十六萬二千五百二十枚

短期算定日歩

銘柄	算定	日歩
京取	四八・〇〇	逆・三〇
仁新	一三六・〇〇	一・五五
同新	四九・〇〇	一・二〇
朝紡	九・三〇	…
中新	…	・〇五

大阪株式 (六日)

銘柄	前場寄付	後場大引
大新	一〇二、一〇	一〇二、三〇
同新	八三、四〇	八三、四〇
郵船	八〇、九〇	八〇、一〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二八五、五〇	二八五、八〇
同新	二六五、一〇	二六五、三〇
東紡	一一九、一〇	一一九、二〇
拓新	…	…
安取	一九、五〇	…
大新	八一、五〇	…

大阪延取引 (六日)

銘柄	前場寄付	後場大引
大株	一〇二、一〇	一〇二、四〇
同新	八三、七〇	八三、八〇
郵船	八〇、三〇	八〇、二〇
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二八五、九〇	二八六、八〇
同新	二六五、二〇	二六五、三〇
東紡	一一九、二〇	一一九、三〇

銘柄	寄付	大引
大新	八三、二〇	八三、三〇
鐘新	二六二、〇〇	二六三、〇〇
天取	…	…

安東株式

	寄付	大引
○六日前場 安取先	一九、六〇	一九、六〇
安取先當	一九、八〇	一九、八〇

前場焦付

商內極度の閑散 立會僅に三十分

京取 株は昨後場の氣配を持越し前場寄付に打止めた氣先今朝は調子の大阪大新八十三圓ドタと變らぬ移りに人氣全く引立たず相場は硬軟兩者の手控へに依つて全然活氣を缺き寄付四十八圓ドタと二十錢方高值に始め引けも跡十錢二十錢と返し大引値にて大引は無活氣の裡に保合の成行を示した相場け相變らず大阪の鈍調と何等動くべき材料なき爲め始んど焦付狀態を示し居れるが硬軟共に妙味を缺く斯久しければ共久しき無味の結果として投げ出して來るか亦は前れて來なければ反撥も下押しも日先望み難き模様である

仁取 新株は京取の焦付と同樣の規材料なきため依然として氣乘薄く四十八圓九十錢と十錢高に寄付いたが跡出來ず見送りに引

安取 株も京取の不勢に十九圓十錢に寄り付いたが大引は出來ず見送りに引

大新 株は地場と異り單に常地の人氣又は仕手關係のみに依つて上下すべきものではなく一に大阪次第に依るものであるが大阪が昨今の如く不透明無活氣の商狀を狀して居るより今朝も八十一圓五十錢と二十錢と安に寄り付いたるのみにて一本に引極めて活氣なき商狀を呈した

朝紡 株は諸株無活氣中ら九圓六十錢と付小許の手合があった

週間 物に在りては鮮銀親十五圓五十錢と付百枚の手合があり殖銀親は新田留井口買にて四十五圓五十錢と付百枚の手合があった其他京信新徴信は保合寄信は久しく振りにて七圓三十錢と何れも氣配のみ示した

前場主要株手口

▲京取短期 ▲賣方 田中、洪鶴、谷、南、犬島、金顏、▲買方 崎、市川、塚野、方奎、池田、北川、 新田、坂田、中村留、池田留、科、梧下
▲仁取新短期 ▲南、金顏、新田留▲
▲安取短期 ▲犬島、白樂、方奎留 ▲
會秀留
▲大新短期 ▲新田、白井留 ▲北村、新田留

京取近く分岐乎

▲鮮銀親 ▲新田留 ▲井口買 ▲殖銀親 ▲新田留 ▲井口買

京取短期の喰合は弗々解合商内行はれる結果として多少の減少を示したかと思へば赤々增加して喰合は殆ど變化を見せない六日前場現在にて九千九百五十丁の差引尻となつた之れに由て觀ると解合商内が單に行はれない許りでなく硬軟共に其建玉を支持し以て分岐を待ちつゝあるもの如く今後場の如き大阪の同調を入れたとは云ひ乍ら目星しき手合更になく双方自重して容易に起たざるの概がある這は云ふ迄もなく双方が力を徒費することなく戰機の熟するを待つものであつて後場は稀有の閑散は嵐の前の靜寂ではなからうかと一部には觀測するものもあつた

原田株式店

安東取引所仲買人
安東縣市場通
電話 七四番 八六番

株界小言

◆京取市場は株價の値巾が縮少すると共に其取引も漸減し最近仕手の大部分は期米に走つて亦も極度の閑散を呈するに至った、值巾が狹められ買つても賣つても妙味がなければ妙味のある期米に走るは人情の然らしむる所で是非もない次第である
◆然し乍ら單に之等の理由のみに因つて放任して置く許りでなく京取市場當事者を始め仲買人諸氏が自ら京取市場振興策に就て講ずる必要があるのではあらうか
◆現在の取引制度は無論完全なものであらうが無制限に行はるゝ短期取引方法は改正して制限を加ふる必要があらうと思ふ此の取引方法に制限を加ふるが週期取引の振興ともなり凡亦之れに依つて同等の不安も故障も弊害も伴はぬ最も便利な公益機關となり之れに依つて圓滑に賣買取引が行はれる事になると思ふ先づ此の問題か京取市場振興の根本問題で同時に先決問題であらうと思ふ

◆仲買人組合としても彼の組合對服部訴訟問題の如き新規委員の感情に依つて風波が絶へず商賣の繁盛をはかるべきではない先づ感情問題をさらりと捨てゝ仲裁者に花を持たせたためしはない先づ之が解決を告げない家庭に風波が絶へず商賣の繁盛を圖る事が緊急問題である

◆然る後に初めて目に見ゆる實際に現れる樣に考察されて共賣買が相場の上に現れて居るとは受けとれぬ組合が所ではまだ其の株價が相場の上に現在の狀態である、今の問題の實際は引が廻り、材料や事情が值面に今の大阪かアノ通りなのだから氣も弱り京取一致協力して市場の振興を圖る準たる(前場にて)

後場無氣力

場内隨所に滿々

京取 株は前場焦付狀態に打止めたが後場は大阪大新八十三圓十錢と變らざる移りを入れ買共に見送りて相場もなく殆んど休業狀態に等しく寄り付は四十八圓四十錢と二十錢高かりしが跡二十錢と押し大引更に二十錢と保合に引値かに百五十枚の手合行はれたる過ぎず商內末曾有の閑散を示し無氣力の商狀を示した

仁取 新株は京取の無氣力に寄り付四十八圓八十錢と十錢安に付け二十枚の手合ありたるのみ跡出來ず無活氣に引

安取 株は安東地場は十九圓を維持し居れるも手合出來中大新株も大阪の同調に妙味なく無氣に引

週間 物に在りては殖銀新十一圓二十錢と付合週物百二十枚の手合あり其他寄銀は十一圓五十錢身信は十二圓二十錢にて多少の手合行はれたり

後場主要株手口

▲京取短期 ▲洪鶴、金顏買 ▲中村有田買 (出來高一五〇)

仁川期米

米況 (六日)

前場急騰

昨後場阪地の突飛高を受けて二十一圓七錢と踏進して止めた機先今朝阪地は第一回米作豫想の期待外れに人氣急に一變して疾風迅雷二十五圓三十五錢と百六十丁高を移したる爲め鮎許又た買氣を煽り當用來ず中二十三圓丁度と吹き上げ先限は褒くも

二十二圓十錢と百三丁の大上放れ

に寄付いた
▲第二節 當中出來ず先限は大阪跡伸悩み模樣を入れて賣方の崩れより賣方の利喰いを先に喚び一圓九十錢と始め二圓丁度と小戻したが忽ち一圓九十三錢と下押して引
▲第三節 當川來ず中九十錢より十九錢と買方の手詰めに下追ひ先八十八錢より八十錢と押し二錢と持合いに引
▲第四節 當川來ず先八十二錢より五六十錢を持合いの機宅大阪跡四十四錢の高聲に忽ち二圓二十五錢と鑿上げ十九錢と引
▲第五節 當川來ず中二圓九十八錢と押し八錢より九十八錢と押し八錢と貢方の見送りに引
▲第六節 當川來ず中⑦の寶りに六十五錢七十錢と持合ひしかは先八十二錢より九十八錢と締り四錢と持合ひに大引せり

買方自重す

前日の二十圓五六十錢摑みを突込むだ弱氣は今前場の急騰によつて殆ど締めたが中一日四五十錢より二十錢を抱き退いたが中一日四五十錢より二錢位の賣方が多い又た買方としても二十圓臺の利乘りと見た利食いと反撥を演じた鼻丈けに買めと氣は惡い戻りと見た向きも前場の急騰にて前退く向きもある樣である

強氣の觀測

農商務省第一回米作豫想發表の內地第一回米作豫想は六千二百六十餘萬石で昨年實收より一割三分五厘平年作より九分九厘の增收で豫想作に相違はないが一時七千萬石を謳歌された時代の事を考へると弱氣の理想は全く裏切られた譯で大正八年から九年度にかけて二七年も續けた年々の豫想よりも豐作となり今一割三十錢でゝ一事の持ち越しは更にないと見える今年の米價を壓迫する其の豐作と云ふ事は云ふ迄もなく數字より減少する事が今後の米價を左右する本年度の實收は今四圓の反地の反對は薄いといふ大阪地には石井の思惑米が今れ以上突込んで賣込む餘地は更にないのみか阪地には石井の思惑米が今尙ほ三十萬石以上も處分難に陷つて居る時々買方の氣を昂ぶらせて居る一般の正米事情を考察すると矢張大正

仁川米豆取引所仲買人
㊅仲買店
店主 ... 電話 一八〇番

十年が凶作であつた丈品薄である殊に鮮內の如きは各地を通じて甚まで品ガスレとなつた事は近年にない現象で之れと云ふも全く內地に出過ぎた祟りである然れば內地は每年の此の出來秋には三百萬石乃至四百萬石位いに持越し米を見るのが例とされて居るが本年は其れ丈の持越し米があるか否やは疑問である其處へ農家としても諸物價と對照して之れまでの如く安く投げ賣する者か少なくなったとすると假令新米は出來でもさう安くはないと同時に賺入れ深く乘出す者は此の邊か弗々難平買ひと出かけるより仕方はあるまいと語つて居る

賣買差引殘

	賣方	買方
④	二〇〇	㊁ 二九〇〇
㋒	一〇〇〇	㊂ 七〇〇〇
⑤	二〇〇〇	㋕ 七〇〇〇
⑦	二三〇〇	㊆ 三〇〇〇
㋭	一〇〇〇	㊃ 三〇〇〇
⑧	一〇〇〇	㊅ 二〇〇〇
⊖	九〇〇	Ⅰ 五〇〇〇
㊈	四〇〇	⑦ 三〇〇〇
圓	二九〇〇	⊖ 二四〇〇
丸大	六〇〇	

後場更に騰昂

▲第一節 當川來ず中二十三圓〇五錢先六十五錢寄付
▲第二節 中三圓二十錢より二十二錢引公定二十二錢先二圓五九錢よ
り又復急騰して遂に三圓〇一

錢と跳上げ遂に三圓〇一

▲第三節 中三圓三十錢先二圓八十五錢より九十八錢と締り七十三錢と押し八十九錢引
▲第四節 中三圓四十九錢より四十錢引先三圓丁度より二圓八十五錢と押し八十八錢引
▲第五節 中三圓五十錢より四十六錢先二圓八十三錢より二錢と強み八十九錢と締り七十錢引

	六日前場	六日後場
寄付	二三、一〇	二三、六五
止値	二二、九四	二三、八七
高値	二三、六五	二三、〇一
安值	二一、八〇	二二、五九
前場公定値		▲後場公定値
一節	二二、一〇	二三、六五
二節	二二、九五	二三、七八
三節	二二、八四	二三、八三
四節	二二、一六	二三、九三
五節	二三、〇八	二三、八五
六節	二二、九二	

	取組高	出來高
當限	一萬七千二百石	…
中限	二萬千百石	…
先限	二十一萬二千三百石	九一、五〇〇石
累計	…	…

米界閑餘

內地の第一回豫想六千二百萬石を期に就ては居たが兩日の發表した數字に依ると六千二百六十餘萬石で後一般の推測を下より二百萬石以上の減收を示した其の爲めに二十三圓臺へ崩れた阪地の相場が今朝は遽くも一躍二十五圓三十錢と百六十丁方の上放れに寄付た其の羽音を受けた當市場も再び一躍二十三圓臺に吹き上げて樂觀せる買方の心臟を衝いらしめたが然し買方の理想を裏切つた第一回豫想の期待外れが那邊まで影響を及ぼすか或強氣の意見では每年第一回豫想は實收より幾分多いのが例であるにも拘らず今回の發表數字が六千二百六十餘萬石に過ぎないとすると實收額は先づ六千百萬石內外としか見られないさすれば平年より僅か二百萬石の增收でさう弱氣が喘しても本年の作柄なら三十圓臺が公平な相場であろうと云つて居る▲一方の狀況は亦世の中が豫まで金に行き詰つた以上假令六千二百萬石が千萬石でも米に對する思惑と云ふ事は餘程資力を有する者でないと出來ない事は勿論▲米の出來を見かけて來た買ふ處は新の▲二百丁も戾れば關の山で新米の出來を見かけにしても關東方面の早場所が弗々進作を唱へつゝある處を見ると鑿入れ不足は免れまい樣にも思はれる

京城穀物

正米現物

定期安に連れて一時氣弛みの模樣であった地場正米は今朝期米の急騰と各地の正米高を受けて人氣又復强調に變じ三等合格丸キ二十六圓玄米改良都二十五圓神力二十四圓五十錢在來種二十三圓八十錢と五十錢高を示した

延

第一回豫想發表に伴ふ期米の上放れを入れて十一月中末共に小百丁の高値に始め賣方活躍と新規値頃の買物や崩れの賣出等にて大混戰となり其の出來高二千七百石に達した

	前場	
十一月中限	二一九四	▲十一
月末限	二一七五	九〇
	九五	九九
	八〇	七七
	二〇〇	一七〇
	…	一九

仁川正米

定期の反撥に鑿物薄となつた地場正米は益々人氣强まりて三等合格廿四圓六十錢唱へであるが此邊賣應じる向少なく二十五圓處にて小口取引が行はれて居るらしい

九六	九二	八五
		八七

▲出來高二千七百石

釜山正米

京況 地期米の暴騰と手持筋の賣惜みに一圓十錢高の二十七圓穀良都神力二十六圓十錢にて千五百五十個の商內あり

大邱正米

延 十月中限二十五圓四十錢より五錢より十錢十一月中限二十二圓四十錢よりの三十二錢十一月末限二十二圓二十錢より大豆 出廻り薄の爲め人氣強く相場は十六圓五十錢處を唱へて居る

群山正米

現物二十二圓五十錢より十一月中限二十二圓三十五錢より十錢十一月末限二十二圓二十五錢より二圓丁度(六日)

情

現物二十二圓五十錢上限二十二圓十二錢同末限二十一圓三十錢出來高一萬九千八百石

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町
余布井仲買店
電話 二〇四番 三三五番

京期米

	六日前場先限	六日後場
寄付	二七、五〇	二七、九五
一節	二五、五〇	二七、〇〇
三節	二四、五九	九六
四節	五九	九六
五節	四五	〇九
六節	…	八

大阪期米

	六日前場	六日後場
當寄	二五、二九	二五、七九
中寄	二五、四九	二五、八四
止め	二五、六〇	二五、〇九
先寄	二五、三五	二五、六四
二節	二五、二九	七四
三節	二五、〇	六九
四節	二一	七四
五節	四四	八三
六節	三八	七九
七節	三〇	…
八節	三〇	…
九節	三五	…
十節	七〇	…

兵庫期米

	六日前場	六日後場
寄付	二四、八九	二五、四〇
止め	…	…

下關期米

	六日前場	六日後場
寄付	…	…
止め	…	…

各地期米

	寄付	寄付
常限	…	…
中限	…	…
先限	二五、〇〇	二五、八〇

○五日後場止め

東京	二六、二四	大阪 二四、四八
兵庫	二四、二一	下關 [illegible]
桑名	二三、一八	名古屋 二四、二四
熊本	…	金澤 二四、三九

大阪三品

	前場寄付	前場大引
十月限	二〇七、六〇	二〇七、六〇
十一月限	二〇三、四〇	二〇三、一〇
十二月限	二〇三、七〇	二〇四、〇〇
一月限	二〇三、七〇	二〇三、七〇
二月限	二〇三、七〇	二〇三、五〇
三月限	二〇三、四〇	二〇三、〇〇
○六日後場		
十月限	二〇七、六〇	…
十一月限	二〇三、三〇	…
十二月限	二〇三、〇〇	…
一月限	二〇三、〇〇	…
二月限	二〇三、六〇	…
三月限	二〇三、四〇	…

演藝案内

黃金館 松竹キネマ直營 每日晝夜 ○寫眞 鹿とビバー 一卷 ○本社特作映畫 ウアイオラ ダナ嬢主演 社界劇 牡丹刷毛 六卷 原名コーラスガールス、ロマンス 知識界の驚異たる偉大なる頭腦の所有者ホーレスと十萬弗の唇の所有者マーシャとの自然がなす興味あるロマンス ○大阪毎日社超特作映畫 中大活劇 猛獸冒險 青狐 全三巻の內四卷 ○松竹キネマ超特作映畫 新派大悲劇 野に咲く花 全九卷 川田芳子、諸口十九、五月信子共演 文藝部長 黑沼總監 松竹蒲田 名物俳優總出演 藝都の空に女を熱狂せしめた國のファンの渴望の的として空前の好評を呈しつゝある秋の野を彩る美しの紫色化にも譬ふ可憐の澄子にまつはる不可解の運命、作者の苦心と演者の努力と觀る人をして淚を流さしむ。○本興行中從來の入場招待券一切無效 一等六十錢 二等五十錢 三等四十錢

大正館 朝鮮總特約店 電話八七三 ○當る五日より新提供 ○實寫 オックス、ユース最長尺 ○喜劇 澤村四郎五郎一派主演 大石內藏之助 全五卷 山科閑居 妻子の訣別 ○新派 眞女の妖 外國ストーリー超特作大映畫 ○史劇 我れ若し王者なりせば 全八卷

浪花館 電話二六〇 當る七日より(初御目見得) 笑樂會大一座來る 江戸自慢滑稽の親玉二人道化落語手踊 外數名 松旭齋天女

京龍座 新派大悲劇 愛の濁り 全五卷 松竹キネマ苦心の傑作 諸口十九、川田芳子、東榮子主演 ○山惠鈴辨殺し 十月六日より陪審制度模擬裁判劇 トランク事件の眞相

喜樂館 當る五日より 大名五郎藏 一筋の武家に生れた五郎藏は大人を助けて江戶八百八町に張り ロツキーのルス 大活劇

大正館 義士劇 大石內藏之助 山科妻子の別れ 初日 忽ち滿員 松竹キネマ大特作 悲劇 愛の濁り

淋病梅毒 肺病肋膜 治療劑 一個月分 巴野藥房
せきずい 土木部平壤出張所
子宮温保器
サツク
家庭副業 友榮商會
大阪屋號
最新刊 八見商會
アルボース石鹼 人間の正直なことを嘘も飾もないといひます アルボース石鹼は正直な石鹼で嘘と飾は少しもありませんそのかはり使つて頂けば正直なことがすぐお分りになります衛生化粧賬價の三天要素を以て常々皆樣に奉仕してなります
京日案內 寫字員募集 嫁入簞笥 村瀨商店 店員 古本 ほねつぎ 募集 看護 株券 貸倉 求職 看護 齒科 小店 女外 雇入 募集 輕便食堂 特別欄

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (58)

馬場明作 鶴田吾郎畫

詐の舞【六】

『なんぢや、手紙ぢや、だれの手紙ぢや……』

と、三造は、にがい顔をして云つた。

『あの、朗子さまから、旦那さまに……』

と、お君は、やつぱりおずおずして云つた。

『朗からわしに？……ちえつ、儲き手紙ぢやな、そんな不吉なものは、わしは要らん……』

と、三造は憮然として、その小さな花色の封筒をにらみつけたが、また、そつと、それを手に取つてみた。

『こんなものを遺して、家出をしたのか、なんと云ふ不孝な奴ぢや……親の心も知らずに……』

三造は、口惜しさうにかう云つた

が、涙が臉に光つた。みんなは、痛々しさうに、俯向いてしまつた。

三造は、その手紙の封を切らうとしたが彼は悲しみと、憤りのために、その手は顫えてゐた。封を切つて、それを讀もうとしたが萬感が胸に迫いて來て、涙がほろほろと落ちた。

『君、お讀み讀んでくれ！わしは、とても讀めない……』

と、三造は、どつかりと、膝を崩にたをした。

お君は、それでももじもじしてゐた。

『お嬢樣のお手紙なんか、むづかしくてあたし、讀めませんわ』

と云つた。

寫眞 京城旭町一丁目 河原寫眞館 電本局二九八一地

『ちえつ、しかたがないな……』

と、三造は、また舌打ちをして、そこに投げ出した手紙を、取りあげた。朗子としては珍しく、それは毛筆に、卷紙をつかつてあつた。

『阿父さまへ、朗より』

卷紙の冒頭に、かうあつた。

『朗は、今夜、阿父さまの、賑やかし、御招宴を裏切つて、城山家を出て參ります。朗はこの二十年の

阿父さまの限りない愛を、どのくらい感謝しておりますか、それは今こゝで管々しく申し上げません——申しあげられない朗の胸には、それがどのくらゐ無量のものであるかと云ふことを、お察し下さい。けれど阿父さま、朗は、その無量の感謝に酬ゆるのに、阿父さまに叛いて、かうした大きい、罪を犯さねばならない、朗の苦しさも、またお察し下さい。もし、阿父さまが、それをお察し下さいますならば、この朗の深い罪を、きつとお赦し下さるだらうと、朗は信じております。

阿父さま、なぜ朗がかうした花やかな婚禮の日を前にして、今夜家

木戸齒科醫院 京城永樂町二ノ三四

出をいたさねばならないのでせう。それは、朗の夫となるべき譲一さまの、朗に對する愛の枯渇でございます。朗は、どう考へても、朗を愛してくれない夫に、詐りの装ひをすることはできません。詐りの舞をまふわけにはまいりません。そして、朗は、朗を愛してくれる人のもとに走ります。もし、女が

ドクトル 齒科醫 中村安子 明治町二ノ五(フランス教會下) 電話一五八二番

愛をうけることができないならば數千萬の財寶も、月花の歡樂も、それはみんな空譚にすぎません。女に愛なくして、それがなんの人生でございませう……。

阿父さま、譲一さまについて、朗は、もう微塵の恨みも、怨もございません、もしも明日、大禮宮のきざはしに、朗の姿の見えないことを、譲一さまがお知りになつた時、それが、今までの朗が譲一さまに對する、最初の、そして、最後の、復讎でございます。しかし譲一さまも、きつと、それをお慶びになることと存じます。けれど、幼い時から、もの心を知るまでに、あんなにやさしかつた譲一さまが

急に冷い心になられた淋しい瞬間は決して譲一さまの罪でないことを朗は信じております。もし譲一さまが、阿父さまに朗同様の罪をお犯しあそばした時は、どうか、阿父さまは、譲一さまを赦してあげて下さいまし——不幸の上に不幸を重ねてゐながら、かうした朗のお願ひは、御無理かも存じませんが……』

こゝまで讀んで來た三造は、急に顔面に、湧だしい癇癖を起して來た。そしてさつと血の氣が去つてしまつた。眼を、あらぬかたに炎と据て、どつかりと、前にたをれた。

『あれ！旦那さま……』

と、お君は叫んだ。

京日文苑 (投稿歡迎)

短歌 題『爪』 尾上柴舟選
俳句 題『百舌鳥』 無花坊選
川柳 題『選舉』 編輯局選
締切 十月十日(各題共)
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙規格、雅號住所氏名明記
京城日報社『京日文苑』宛
其他 各地會報歡迎

人蔘王 京城本町壹・電話 一四八〇番 一八七〇番 ツ 津村兄弟商會

俳句 本社編輯局選

題『コスモス』

○ 京城 楚南
コスモスや土人形の干してあり
○ 同 櫻洲
コスモスに往診の女醫の車かな
○ 開島 洞水樓
コスモスや椅子疲れ時伸ばす
○ 仁川 梨月
コスモスや暮るれば寒き日和[illegible]
○ 京城 碧蹊
コスモスや眞晝靜けき駐在所
○ 龍山 まさ子
町工場の鐵枠けむりぬ秋さくら
○ 同 剛三
コスモスに野積の炭のこぼれ設
○ 京城 しづを
夜機織る女に揺る灯や秋櫻
コスモスや側無し井戸に映る空
○ 龍山 芳翠
鬪鷄にコスモスの花揺れてあり
○ 元山 乙也
亂れ咲くコスモスに女醫の瓶化粧
○ 京城 春曙
コスモスの門に牧師を尋ねけり
○ 同 蕭月
コスモスや總細く晒せ着物裁つ
○ 仁川 伸人
コスモスや線に出しある鬪球盤
○ 公州 赤帆
コスモスや門の歪みし植師の家
○ 京城 晩峰
コスモスに虫をさずりし鴎の空

◇松の實吟社俳句會　龍山松の實吟社十月第一例會は漢江通一一遠藤謙城氏邸で開催する出席者は同會員に限る新たに會員たらんとする者は會費四ヶ月分一圓を添へて申込めば何時でも入會できると同時に毎月機關誌『松の實』を配付する

◇鴨鳴吟社句會盛況　新義州鴨鳴吟社十月第一例會を二日午後六時より錦井町營林廠官舎柳田氏に於て開催兼題新月三句外即吟の互選あり盛會なりし（新義州）

美術界

日本美術院は故岡倉覺三氏が明治三十一年に創立して以來恰も其二十五周年に相當するに付第九回の展覧會は是が記念として開催されたもので繪畫の部では同人出品卅點入選二十八點又彫塑の部では同人出品六點入選十四點を算した從つて東京閉會後に於ける京都展覧會も面目を一新するであらうと

新刊紹介

從容錄講話 （下卷＝秋野孝道氏著）第五十一則法眼航陸より第一百則郢州河に至る五十則を譜方講話に分けて親切丁寧に著述されたもので四百五十項の大冊である（四圓東京小石川區原町丙午出版社）

▲朝鮮公論（十月）朝鮮人勞働問題（石森社長）朝鮮人移民の餓（中井錦城）朝鮮と取引所問題に對する釘本議會頭外六名の所感及內外時事の重要記事は勿論、面白い軟かい記事も例の通り澤山載せてある（五十錢京城太平通二其社）

▲心王（創刊號）坂口大幹氏の社長西村大蘭氏の主幹で生れた本誌は皇室中心主義を傾向に天下に絶叫すると共に時事問題、宗教家の悟察、思想の惡化、人心の腐敗に向つて改造強求を目的として奮闘努力するの意氣紙上に溢る（五十錢東京西巢鴨庚申塚其社）

▲くるみ（十月）くるみ俳句帖や紫光、個人氏の選句や互選句等（朝鮮大安醫田汀幽方其吟社）

▲露（十月）杉山田庭氏の主宰する新しい俳句の月刊雑誌（十錢兵庫縣西宮町杉川晴耕園）

▲アラヽン（九月）題材を朝鮮に求め朝鮮味の横溢した川柳を蒐めてみる（非賣品慶北尚州丹羽惣夫）

▲社會政策時報（十月）勞働問題の價相を論じて産業管理に及ふ（永井亨）華盛頓勞働會議の決議と勞働組利（島崎一郎）本邦都市に於ける人口集中の趨勢（小林鐵太郎）其他（五十錢東京市丸ノ內仲通協調會）

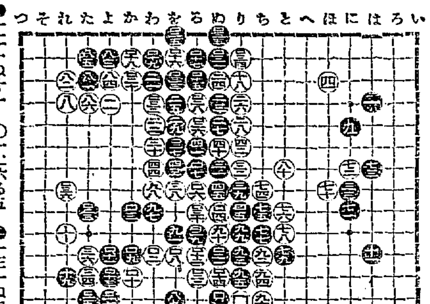
▲勞農ロシヤの政治組織（世界パンフレット一十三）一月二圓月七册發行東京本郷區弓町一世界思潮研究會

▲中學全科獨習法（羽生格城氏著）本書は獨學青年の爲めに中學生科の獨習法を編纂したもので頗る獨習法の眞髓に觸れた好著である倚ほ附録として獨學者の入學案內がある（六十錢東京神田區三崎町二帝松堂書店）

▲朝鮮貿易月表（大正十一年四月）朝鮮總督府 ▲週刊日本（第四號）十五錢京城京橋町一其社

圍碁新局（七）

二段（先先先番） 湖尾 浩（東京）
初段 篠原 正美（同）



●百二十一 ぬ十一
○百二十二 る十二
●百二十三 た九
○百二十四 ぬ十四
●百二十五 を一
○百二十六 る五
●百二十七 を六
○百二十八 る四
●百二十九 る十
○百三十 る九
●百三十一 ぬ二
○百三十二 わ四
●百三十三 を三
○百三十四 り二
●百三十五 ぬ一
○百三十六 れ八
●百三十七 る十五
○百三十八 よ十七
●百三十九 か十六
○百四十 よ十六

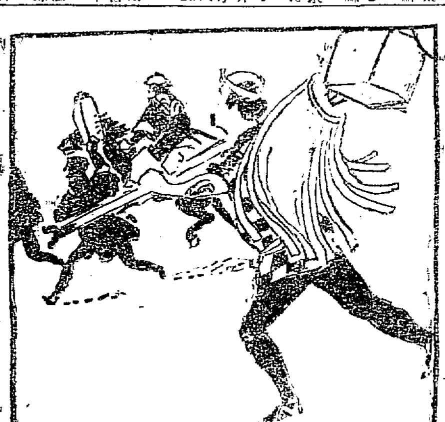
ミツワ家庭常識文庫 十一・十

江戸の火事

八代將軍の防火に對する策。大岡忠相の考へた四十七組。

市村羽左衛門談

火事は江戸の名物とまで謳はれて、仕事師はいなせなものとして、め組の喧嘩とかお祭佐七とか芝居にも種々仕組まれて居りますが、實際江戸には火事が多かつたものでございます。地勢から見ましても前は廣い海、後は廣々とした原になつて、山が筑波と云つた工合に遠いのですから、風は何と申しましても強い、斯う云ふ時に火事となると幾千軒と云ふものが一なめになるのです。それに建築が[illegible]に、西洋のものなぞに比べて見ますと、木材ですから、いざ火事となりますと、もう燒けてしまふものと定めてしまつて住んで居る人は防火と云ふよりは、家財を搬び出して逃げると云ふ考をして居ります。洋行された方に聞きますと、西洋の人は、



同じ家の三階あたりから火事が出ても下の人は直ぐ逃げ出すと云ふ風がないさうです。これは二階なら二階で防ぎとめられるかも知れないと云ふ考へがあるからでございます。八代將軍家宣は此の江戸の大火を防ぐ事に就て根本的な考へをしまして、町奉行として有名な大岡越前守忠相と相談し、第一は消防機關の十分なこと、第二放火の疑ひある非人の群の取締、第三建築の改善と避難所の新設と云ふことになつて來ました。いろは四十七組の消防隊などは大岡越前守の考案になつたと云ふことでございます。乾いて風が強くなつて參りますと、火をしない用心が何よりでございます。惟にしますと、秋の風に皮膚の荒れない工夫が專一でございまして、其には洗面入浴の都度、皮膚の營養を助けるミツワ石鹸を使つて、皮膚を生々と清らかに整へ、其後で、皮膚に潤澤を持たせ肌理を細やかにする芳香健膚藥のミツワ雪の華を塗つて置くに限ります。

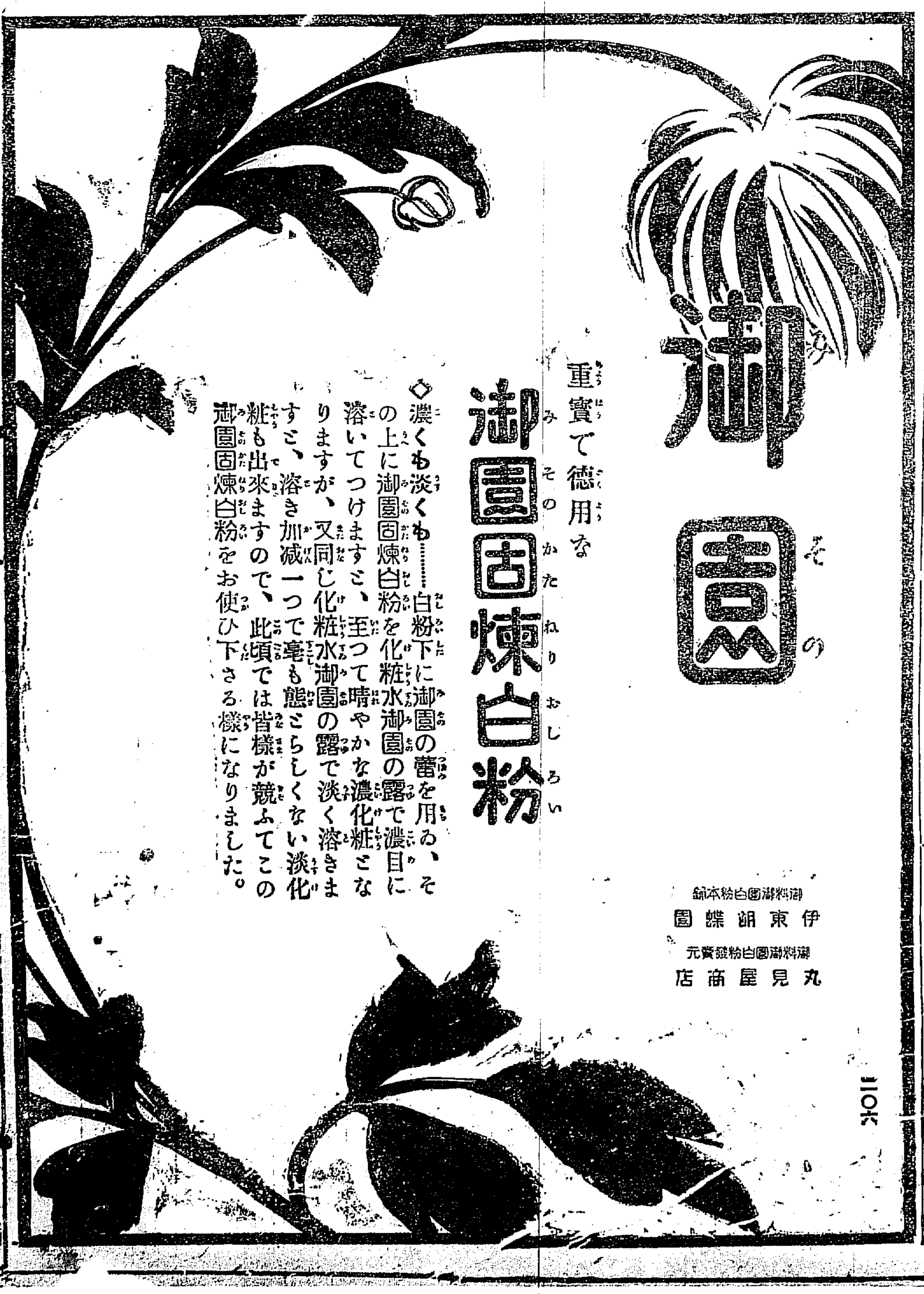
家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口市村亀藏曰く 此頃の秋晴の空の樣に頭をはつきりさせて頂きたいお方にはミツワ月の華を朝の洗面の後、仕事の一段落済んだ後などにお使ひになる樣にお奨め致します。之を髪にふつて櫛けると、臭氣が除れて、髪は艶よくなり、いゝ匂ひが殘り、頭が輕く爽かになつて行きます。

發賣品目錄送呈 東京橋町 丸見屋商店

口阪東秀調曰く 匂袋と云ふものはこれまでも隨分ありまして愛用されましたものですが、匂も包もごうも昔のまゝのものでしたので、何か時代遅れと云ふ感じのありましたものですが、ミツワ香嚢は芳香も包裝も現代的なもので、お遊びになるお召物の袂などに入れますと虫除になり、袂香の宜しいものでございます。

ミツワ規那鐵葡萄酒 補血興奮作用ある滋養料 壜入貳圓



内科 胃腸病 診察 夜九時迄 石川醫院 黄金町一丁目 電話 一三五九番

仁川府立 仁川病院 仁川山手町 電話 事務所一六番 病室一〇二番

光榮!!! 絶大なる雄辯 無言の立證 品質本位 銘酒 朝の花 於大藏省醸造試驗所開催全國清酒品評會 朝鮮酒造界中 最高位賞牌受領
醸造元 朝鮮酒造株式會社 京城府黄金町二丁目 京城出張所

資本金 六百五拾萬圓 積立金 繰越金 百八拾六萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話本局六〇一・四八番 振替口座京城
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五三〇番 振替口座京城一八二〇番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

化粧順序 カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブ白粉 クラブゼリー クラブ煉紅 クラブ粉白粉 美人

衛生生活の必需品
健全な皮膚の艶と生彩ある美髪とは
科學的に純良な
カテイ石鹸
の愛用に依つて得られます
カテイ石鹸の常用は文化生活の了解と衛生思想の進歩を語る者です

京城日報

本紙定價 每號一部金五錢 一ヶ月金一圓… 廣告料 五號十六字詰一行… 發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番

聯合國國債と獨逸賠償問題【四】

エフ、ジー、グッドエナフ

債務國々民の間にも尚未だ多少の有價證券は殘つて居る。若し之等を徴發すれば多少債務の仕拂ひに充當出來ぬ事もないが此以外に國內又國外の現金を以て債務の決濟に充てんとする事は何等の金額をも得られないであらう。

各國の生産力が如何に減少して居るかと云ふ事は左表によつて明かであらう。負傷の結果廢疾となつた數多の人々を除き單に戰死者のみで佛國は百三十八萬五千人、米國七十四萬三千人に達して居る。露西亞以外の歐州諸國全部の死傷者は戰死六百九十五萬千六百四十八人負傷千五百五十萬四千九百十九である。(此他米國の死傷者も多數あるが債務國でないから此處に掲げない)。此數字を見るに當つて讀者の特に注意せねばならぬのは之等の死傷者は惡く人間として最も生産力の旺な時代にあつた事である。即ち彼等は主として二十歳と卅歳との間で國民隊を選んだ者である之等の人々の損失が如何に重大なる影響を有するかと云ふ事は佛國の現狀が最も有力に之を語つて居る。佛國は實に壯丁の五割七分を喪失した。

英國 ▲戰死七十四萬三千七百二人▲負傷百六十九萬三千二百六十二人
殖民地 ▲戰死十四萬九百二十三人▲負傷三百五十七萬七百八十五人
印度 ▲戰死六萬一千三百九十八人▲負傷七萬八百五十九人▲英國全損害▲戰死九十四萬六千二十三人▲負傷二百十二萬一千九百六人
佛國 ▲戰死百三十八萬五千三百人▲負傷三百萬人
白耳義 ▲戰死三萬八千百七十二人▲負傷四萬四千六百八十六人
伊太利 ▲戰死四十六萬人▲負傷九十四萬七千人
葡萄牙 ▲戰死七千二百二十二人▲負傷一萬三千七百五十一人
羅馬尼 ▲戰死三十三萬五千七百六人▲負傷七十萬人
塞耳比 ▲戰死十二萬七千五百卅五人▲負傷十三萬三千百四十八人
聯合國總損害(米國を除く)▲戰死三百二十九萬九千百五十八人▲負傷六百九十六萬四百九十一人
獨逸 ▲戰死二百○五萬四百六十六人▲負傷四百卅萬二千二百八人
墺太利匈牙利 ▲戰死百二十萬人▲負傷三百六十二萬人
ブルガリヤ ▲戰死十萬千二百二十四人▲負傷十五萬二千四百人
土耳其 ▲戰死三十萬人▲負傷五十七萬人
損害總計 ▲戰死六百九十五萬千六百四十八人▲負傷千五百五十萬四千九百十九人此外詳細は不明なるも露國は戰死百七十萬負傷五百萬を出して居る

此他貿易上の損失は幾何なるかを知らぬ有樣で、各國が戰爭以來失つた外國の市場を恢復する事は殆ど絶望である。斯樣な狀態でありながら巨額の國債全部を支拂はねばならぬとすれば例へ支拂年限を非常に延長しても現在の物價を根本的に變更するか或は各國の生活程度を極度に低下さするの外はないのである。現在では各國が貿易其他の窮乏により大なる程度で經濟狀態の變更を行はねばならぬ。物價勞銀の變化より來る經濟狀態の急變が如何に厄介なものであるかは此數年來の經驗で各人周知の事實である。又余は今日我々が斯く困難しつゝあるのはすべて之れ戰爭に依る勞銀物價等の急變に起因するものであると云つても差支はないと思ふ。

シヤツター

長谷川土木局長 ‖內務省‖

◇僅に二十三貫、身長六尺に近い巨軀、內務省の備綱と呼ばれてゐるのが新任土木局長長谷川久一氏である。氏は明治四十年の東大法科政治部の出身、曾ては警視廳の保安課で鳴らした人だけに、みの利く鋭い眼を有つてゐる。◇だが談また〳〵佳境に入るや呵々大笑、實に他愛ない好々爺になる「ぼつ〳〵秋風もたつて來たのでヤット人間らしくなりました何しろ今年の暑さには苦しめられました」と十七半のカラーをかけても尚締めつけられるやうな頸を捻ぢ廻しながら今度は『この部屋は特別涼しいので』と相形を崩すところ、新局長の椅子の座り心地も滿更でないと見える(在京一記者)

言論界

外務省と參謀本部

【讀賣】參謀本部は武器問題で外務省に逆襲すべく外務省中少壯硬骨派が武器問題を新聞記者に漏らしたものとし、其の裏を作り外相に馘首を要求せんとして居る。帝國政府の官吏は軍閥の機嫌を取らねば役目が勤まらぬと云ふ理由はないから、外相がおめ〳〵參謀本部に降參する事はあるまい。資本家が勞働者のブラックリストを作る事は聞いて居るが、外交官の黑表は日本陸軍の發明であらう。寺內陸相時代は曾て外務省の官吏に粘貞を附した事實がある之が軍閥の傳統的政策であらう。そして日本の官界に勞働問題を輸入する積りであらう。之より事態は一大臣一內閣又は一參謀總長の更迭よりも、更に幾倍の重大なる問題となるのである

能率の低い日本人

【ジャパンクロニクル】日本人が能率と云ふ事に無關心なのは一驚に値するものがある。現に大正四年前に發行された和英辭書には『能率』と云ふ言葉がない。殊に官吏に此弊が多い。それは民衆が自己の使用人たる官吏に對し恰も德川時代の武士と平民との關係のやうな觀念を以て居て露も之を變遷しないからで、陸海軍以外に歐米に勝れて居るものは一つも無い。苦情を云へば限りはないが最もひどいのは鐵道、郵便、電信で、從業員にはローマ字すら知らないものが尠くない。其上之が指揮に當る官吏も修養を怠り勝ちであり局長や課長の代る毎に私的關係の轉職が頻々と行はれるから、逆も改善の行はれやうがない、我々外人に取つて何が不愉快だと云つて日本の交通、通信官署の無能ほど甚だしきもの他にはない。

東西南北

◇電車客と電燈の關係 紐育はじめ米國各所で統計的に研究の結果、電車內に電燈の明いのを取附けると乘客の多くなることが明瞭となつた。過日北米の或る電車會社で、乘客の氣づかぬやう、電車一つ置きに、他の電車よりも二十五パーセントだけ多く電光を使用した。處が他は乘客が尠いのに、電力の多い電車は常に一杯であつたさうだ。

◇新型機關銃發明さる 此程米國で一分九秒間に驚くべし一千發の彈丸を發射し得る重さ僅に七斤と八匁しかない輕機關銃が發明された。普通の機關銃は大抵二百の小部より成り立つてゐるが之は三十八の部分より成立ち反動もなく肩の上に輕く當て狙ふことが出來一人で發射することも出來る。發明者は退役少將ジョージ、チー、トムソン氏である。

◇世界一の高峰に城壁 近頃下山した世界一の高峰エヴェレスト山探險隊は同山中で多くの珍しい事物を發見した。中にも稀しいのは海拔一萬五千尺の山谷の處々に一千年以上を經過した高さ二十尺、長さ一哩以上の城壁のあることである。此の城壁は一は出水に因る山崩れ一は外敵を防ぐ目的で建造したもので何れも圖形の見張臺が設けられあるさうだ。

一八十句

燈籠 四留 千浦

△西瓜一つ殊に大きく出來にけり
△捨て仔猫おど〳〵と來し曝かな
△燈籠を透くかに灯の穗ゆらぎけり
△出水井かけて黍の高さかな
△秋出水草おし仆し引きにけり
△秋鏡の奥明るさよ鉢の花
△蝸細く寄るや夕べの秋鏡
△新涼の高草吹いて風昏し
△新涼の星の淡さや塔の上
△腰透けてまたゝく星や秋涼し

上海亭の一夕【下】

馬場法制局長 官の今昔物語

▲今現に司法大臣の岡野博士も委員であつた。僕なども同じ博士の口述に逢つたさ……博士の試法はこうである。卓上に茶碗を置いて學生に示し、これは何であるかとくる。學生スカサズ『それは茶碗です』と答ふるものが十中七八名は確かだ。博士は嚴格な態度で『此處は民法の試驗をする所ですぞ』と注意する。初めてハット氣が附いて『物體なり』と解答すればウンと首肯して滿點だ……。

僕が記憶したところでは故人となつた梅博士の如きは實に質問も上手だつたね。學生に向つてサモ眞實らしく『私が今出勤の際或る友人が見えて私の時計を借りて行つたが、此の友人は件の時計を私に無斷で質屋に入れてしまつた。どうしたらよからうね……』ときたもんだ。ソコデ學生もウッカリ釣り込まれて色々と答へたものだね。

同じ故人となつた高橋作衛博士のもをのづから一風かわつた所があつたね。博士は必ずや試驗場に原書をひろげてジット讀んで居たものだ。例の國際法か何かの質問で大陸主義はどうだとか何だとか頻りと學生が述べる……博士は一々これを首肯いて默つてきいてゐるが腑に落ちないときまつて首を橫にふることがある。やう覺に間違つてゐるから更に考へ直す暗に首をふるのだ。けれども、逆上して無中になつてる學生等は此の博士の試驗を知らないで過ごすものがあつたらしい。僕も博士に付いて口述試驗を受けたが、其時は幸ひに質問をスラ〳〵と答へたもんだ。あまりアッケナカッタと見え、それだけか、と云はれたから、それだけ教へられた、と僕が答へたら、僕の如く博士はヨシ〳〵と首肯かれた。今も昔の面影が髣髴として浮ぶね……

『イヤ口述試驗といへば僕も試驗があるね』と此時富田內閣法制局長が橫から鎗を入れた『たしか僕の時のは財政の質問で『納稅とは何だ』とあつた。言下に公課であると答へたものだ。スルトウンよしときた……たつたそれだけか……何のことだ、然しあの時は僕は病後で辛ふじて試驗にも應じた。おかげでビリから二三番でパスしたのさハヽ…………』

今の學生連も勉強はしてるが、無暗に本のまゝ讀んで居るから正直から行かずに裏から行くとすぐ行き詰まつてグウの音も出ぬ。ツマリ應用の力が足りない結果だね。僕或る學生に對して『君は何でヤッテ來たか』と問ふたスルト學生は『電車で來ました』と答へた。ソコデ更に『君は稅を拂つて居るか』と云つたら『イヤ拂つて居ません』と云ふ『イヤ拂つてゐぬ事はあるまいきつと拂つてる』と更に反問した。暫らくたつて彼は『成程通行稅を拂つて來ました』と初めて諒解した。こんな風で實際問題や時事問題に對する學生の注意觀念の缺乏したことには驚いたね……『ヤーあまり語りすぎた。ドレ少々喰べやう……』斯くて初秋の夜は漸々更けた十一時頃散會した。(東京支局)

安州富山洞線浦京橋架換工事 希望者ハ大正十一年十月四日以後ノ朝鮮官報ヲ見ラルヘシ
土木部平壤出張所

最新刊
柳井和助 科學と哲學 三、六〇
森本厚吉 生活問題 四、四〇
佐藤傳藏 考古原人說話 二、二〇
稻葉君山 支那社會史研究 四、〇〇
成瀨無極 近代浪漫主義 二、七〇
津田敬武 日本民族思想の研究 三、五〇
川合貞一 現代哲學への途 三、五〇
島崎藤村 飯倉だより 一、六〇
有門茂 今佛の師弟 二、三〇
高山林太郎 人間教育の根本原理と藝術 一、八〇
御木本隆三 ラスキンの經濟的美術觀 三、五〇
京城 大阪屋號 本局電話 六八四、二〇八六

早稻田商業講義 第一號出づ
政治經濟科 法律科 文學科 中學科 高等女學科
內容見本 進呈
電話番町 三三二三 四七四二 五四二九
東京牛込 早稻田大學出版部

教育普成株式會社
完備せる機關
伏而 教育家諸賢の御利用を冀ふ
▲當會社營業趣旨 朝鮮學界の要望と當局奬學の訓示を體し學界に貢獻するを以て本旨とす
▲當會社の出版部 專ら教育に關する著書出版に從事す伏而教育家諸賢の御研鑽に成れる御寄稿を冀ふ
▲當會社の木工部 第一工場を龍山漢江通りに第二工場を永登浦監獄工場內に有し質實を本位とし製品の堅牢を以て世既に定評あり
▲當會社學用品部 就學兒童の學費節約を本旨とし其品質優秀にして價格低廉なるは現下全鮮に亘り千餘校に納入しつゝあるに徵して明かなり
▲當會社理化學部 朝鮮學界の要望に應ず可く各部門に分ち海內有名なる各製作會社と密接なる取引關係を有す以て如何なる指定の器品にても其定價にて取扱ひ責任を重んじ進んで破損、不合格品の引換を爲す其取扱器品の優秀なるは目下開催中の赤十字社主催衞生展覽會陳列品の十中の九は當會社の納入する處以て品質の如何を證す可し
▲當會社の活動寫眞部 『眼よりの教育』を主眼とし朝鮮學界に貢獻するを以て目的とす伏而教育家諸賢の御利用を請ふ

移轉廣告
弊所事今般社業發展ノ結果左記ノ處ニ社屋買入十月八日ニ移轉仕候間此段謹告仕候也
大正十一年十月
福德生命保險株式會社京城出張所
京城府永樂町二丁目五五番地
舊馬場皮革店跡

出版案內
文官巡査 試驗問題集 送共七十五錢
字典付 イロハ 鮮語自在 送共六十四錢
受驗用 朝鮮語會話 送共一圓七十五錢
中等學校入學準備 補習算術 送共八十六錢
中學 高普 女學 實業 入學試驗問題答案 送共九十一錢
京城本町 振替二二二 ウツボヤ出版部

新築 簡易旅館 花屋 京釜線大田驛前

天幕雨覆日覆製造販賣
大阪西區日吉橋北
矢野テント商會
電話櫻川長三六四番 特長三六五番

ヤンマー
變量式石油發動機とモミスリ機
米國製其他各機に比し石油消費半減 各農會納入指定品
農工業用小型發動機の巨頭
▲女小供でも安心して使へる
本機各一臺で 二ヨリ五馬力迄 五ヨリ七馬力迄 八ヨリ十馬力迄 變換自由
迷ふな 構造簡單 故障絕對 無限責任 石油半減 力量絕大 如斯特長有し既に定評あるヤンマーに決定せよ
故障破損 無限責任
鋼鐵製動力掛ヤンマー籾摺機 一時間米三十俵保證
移動運搬巡回作業自由(型錄送呈)
製作發賣元 大阪驛(梅田)東北 山岡發動機工作所

米國ウェストフヰルド會社製
新型 ナイル號自轉車 荷着
カタログ進呈
總輸入元 木村商店 大阪老松町

絕對的破天荒の大英斷
景品附總ゴム靴の大投賣
大正十一年度式 最も進歩せる新式の靴 (保證付 取替返金 自由自在)
!!一足買へば一足只ヤル!!
世の中不景氣の爲め何れの工場も事業縮少なすの今日小店のみは反對に工場の增設製產分量の增加を計りし結果自然價格が安くなりますので大奮發をなし一足買へば一足は景品として無代進呈するのであります即ち五足は五足の代價で十足送り百足は百足の代價で貳百足送るのであります(但向一ヶ月間)ゴム靴仕入の絕好時季此空前絕後の大投賣を逸せず希望の方は文數を書いてハガキにて今直に
高級品
捨賣値段
特製長靴 一足 五圓五十錢
甲號 一足 貳圓五十錢
乙號 一足 貳圓
九文半以下 一足 壹圓五十錢
小供物 一足 壹圓均一
總ゴム靴製造發賣元 東京日本橋區本石町一ノ十 電話本局二二三四番 振替東京四四一三番 ㊕ 關谷商店

中折帽子 製造直賣
並等品 黑一號 鼠二號 グリン三號 各六圓 黑五號 鼠六號 グリン七號 各七圓五十錢
中等品 黑十號 鼠十一號 グリン十二號 各拾圓 黑十五號 鼠十六號 グリン十七號 各拾貳圓五十錢
特等品 黑二十號 鼠廿一號 グリン廿二號 新降廿三號 各拾參圓五十錢 鼠廿五號 黑廿六號 グリン廿七號 霜降廿八號 各拾五圓
凡て半打の値段 荷造費當方負擔
運賃(每半打)朝鮮・支那・普通七十五錢・引換八十錢
帽子カタログ御一報次第即時送呈
大量製產 即時發送 絕對廉價 良品提供
帽子原料商 江指商店 帽子卸問屋
大阪高麗橋東詰

模範覆刻 漢文大系
模範覆刻漢文大系重版全部出來
重野博士、三島博士、小柳博士、竹添博士、星野博士、井上博士、安井博士、島田博士、岡田博士、兒島博士 服部博士 校訂頭註
總紙數一萬九千五百餘頁 菊判布製總上製 各冊八百乃至千頁
萬世不朽の寶典
一 四書
二 古文眞寶 唐詩選 三體詩
三・四 唐宋八家文
五 十八史略 小學 孝經
六・七 史記列傳
八 韓非子
九 老子、莊子
十・十一 春秋左氏會箋
十二 詩經、書經
十三 列子、武經七書
十四 墨子
十五 荀子
十六 易經 傳習錄
十七 禮記 禮器圖
十八 文章軌範 古詩賞析
十九 戰國策
二十 淮南子 孔子家語
廿一 管子、晏子春秋
廿二 楚辭、近思錄
定價各四圓
內容見本 郵稅內地廿四錢 朝鮮、支那六十五錢 進呈

御家庭での一番面白い模範お伽讀物
アラビヤンナイト 全二卷
グリムお伽噺 全
イソップ物語 全
アンデルセンお伽噺 全
ロビンソン漂流記 全
世界童話寶玉集
西遊記
ガリヴアー旅行記
日本童話寶玉集全二卷
定價各金三圓八十錢 郵稅廿四錢
發行所 東京神田區通神保町 振替東京五〇一一番 冨山房 賣捌 全國書店

在奉中の露國メルクロフ
武器問題の眞相を語る
滿鐵貨車にて奉天に着せし武器は 前首相副官がハ府にて鹵獲せし物
張作霖氏との交渉は所謂外交的

【奉天六日發電】浦鹽の武器を張作霖氏に賣付くる爲め來奉中のメルクロフ(前首相の兄)は六日記者に語る「余は日本紙新聞の報道を打消すべき有力の證據を有す 町野顧問等の手にて買入の武器が去る二日滿鐵の貨車にて奉天に着いたとの報は笑ふべき誤電で何ぞ知らん該武器彈藥は愚弟(前首相メロクロフ)の副官ラフッエウイッチが昨夏赤軍をハバロフスクに破り同地占領の際赤軍の委棄せる手榴彈二百五十萬個を鹵獲し之を當時ニコリスク迄運送して同地に貯藏し其の後又數萬個の彈藥を貯藏し置きたるを張氏の部下張晋紹中將に予の斡旋にて張氏に賣渡し去る二日奉天に着いたのが即ち夫れである 浦鹽の武器は長春會議決裂の結果當然我々の手に歸すべきものだから夫れが紛失せば日本の新聞を俟迄も無く我々より嚴重抗議すべきものなるに其の事無きは其の無根なることの何よりの證據である東京あたりの新聞の態度は自己の棚上げた処で自己の腹を刺すやうなもので我等は可笑しさに堪へぬ」と述べたり尚メロクロフ氏は張作霖氏の交渉は表面は浦鹽武器を擔保として五百萬圓を借らんと提議し張氏は三百萬圓とし支那國境まで輸送し來らば現金を渡すと言ひメロクロフ氏は三百萬圓を先貸せよと言ひ張氏之れを拒絶せば英米の手を經て與へ來らに賣るべしと威嚇し張氏は輸入武器檢査の權は我手中に有れば與に賣れるものなら賣つて見よと突撥ね交渉は不調となりしがメロクロフ氏は尚交渉の餘地を殘して近く歸るべしと

十五日迄に武器要求
チトリックスの宣言

【浦鹽六日發電】浦鹽執政官チトリックスは五日浦鹽に到着すると同時に日本軍保管の押收武器に關し日本に對する一の宣言を發表し保管武器の引渡し遲延を詰り日本に對し『十月十五日迄に露國軍需品に對する保管を解除せざれば予は沿海州の執政官として十五日以後は浦鹽に於ける露國財產の自由處分者とならざるべからず 日本は露國の假の國民と擬する乎否かは其態度によつて判明すべし 余は最後の手段に訴ふる所あるべし』と述べたり

米要塞廢止 公表
―太平洋沿岸―

【東京電報】華府來電に依れば米國政府は太平洋沿岸の防備撤廢に關する第一着手として十月二日附を以て(一)金門灣(桑港)要塞の一部(二)南カリホルニヤのサンチャゴ灣の要塞全廢を公表したり

ケマル回答內容
聯合國へ感謝の意を表す

【君府五日發電】ケマル、パシヤは聯合國に回答書を送りたるが右回答中土耳其は近東の平和秩序を維持することとダーダネルス海峽の自由通行を保持することを約束し且つ露國ウクライナ及ジョジアにも參列を案內し十月廿日を期しスミルナに會議を開くことを提議したり尚ケマルは聯合國が君府を撤兵することを約束したるに對し感謝の意を表したり

佛土協調を見ん乎

【倫敦六日發電】デーリーテレグラフ紙の詳報に依ればケマルパシヤに對する露國の勢力は消散し來るべし 講和會議は佛蘭西と土耳其の協調を生ずる結果となるべしと

希臘更に戰備擴張

【巴里六日發電】アゼンスよりの報道に依れば希臘政府はスレースを撤退の意志なく更に戰備を擴張したりと

獨逸大統領選擧

【伯林六日發電】獨逸議會は十二月三日獨逸共和國大統領選擧を行ふ筈

ボ氏露承認を力說

【紐育電報】アイダホ州選出上院議員ウイリアム、ボラー氏は斷言して曰く米國が勞農露國を承認する事は百利あつて一害なく結局國家にとりて一大利益なりと

露支會議準備議事

【北京五日發電】四日北京政府に於ける露支交渉準備會議事事項左の如し
一、庫倫撤兵はヨッフェ氏病氣全快次第請求を開始す
二、勞農政府承認は庫倫撤兵後協議す
三、松花江黑龍江の支那船航行權侵害事件に對し損害賠償として露國側が抑留せる支那軍艦返還並に支那軍艦商船の航行に制限を加へ又は斷絕を許さぬこと

閑院總裁宮殿下南大門驛貴賓室より御召自動車に召されしところ(七日午前十時南大門驛にて)

支那借款當分困難
原因は政局の混沌より

【東京電報】北京政府は財政窮乏の難關を切り拔けん爲今回日、英、佛、米銀行團に手取り七千五百萬元位の借款を申込みたり其の目的は各國の舊國債整理を爲し其他は外に流用すべしと然るに昨今王內閣の內部依然軋轢激しく政局は混沌たる有樣なるより各國は華府會議の決議に鑑みて撤兵の時機到達し既に安定する迄借款を見合す意嚮なりと

徐許協力と廣東脅威

【廣東四日發電】徐樹錚氏は兵五千を率ゐ福建に到着せりとの報あり許崇智氏は彼と兵を合し當地に來年二三月頃來るべしとの流言行はれ脅威を感じ居れりと

支那民權同盟歡迎さる

【廣東四日發電】北京大學に其の際を發したる支那民權大同盟は當地の學界、勞働界に歡迎され當地に總會を開き集會、結社言論出版の絕對自由普選の實行勞働立法男女同權の四項を協議したり

沿海州方面に向ひたる
大輝丸に伴ふ奇怪の噂
陸相引返しを命ず

【東京電報】浦鹽武器問題世間の視聽を惹き居れる時又もや奇怪なる一事件發生し六日其報告山梨陸相の手許に到着せるより陸相は周章狼狽直に浦鹽駐屯軍司令官に對し目下ファン航行中の大阪陸軍御用商某商會所有船大輝丸(千二百噸)を直に引返さしむべしとの命令を發したり 抑も問題の船大輝丸は本年八月十七日未明品川を發し露領哈爾賓に向ひたるが其の時は漁船ともつかず商船ともつかず乘組員は二百名にて司令として陸軍豫備大尉後藤某軍曹として豫備軍曹阪島某などあり船底には一ヶ年餘の食糧を貯へ騎兵銃五十挺モーゼル銃若干を積居れるが九月下旬アレキサンドロフスク港に入るや直ちに陸軍省某高官の紹介名刺を振撒き同地軍當局より露軍に新式小銃二百挺機關銃二挺の拂下げを受け全員武裝して北部沿海州方面に向ひたりと消息通は同船の前後の行動より察して沿海州北部露領にて金鑛其他各種の收穫を得んとし一方盛んに出沒する海賊船に備へ他方右武器を或方面に利用せんとしたるものにて此結果は國際的に由々敷事件となるやも知れず赤軍器を積載して他國領土に接近するは海賊船と視らるゝも辯明の餘地なく而して此際國內的には軍當局が易々として一私人に軍器を拂下げ對外的には日本軍部が奇怪事を企てる如く思はるべしと觀測しつゝあり

減基復活方針

【東京電報】六日市來藏相は庚申俱樂部の訪問委員に對し政府は減債基金の復活の意思あることを答辯したりと

黑田副議長重任

【東京電報】七日左の通り發表あり
從二位勳一等侯爵 黑田長成
貴族院令第十一條に依り貴族院副議長に任す

黑田侯授章

【東京電報】七日左の如く敍勳の御沙汰ありたり
從二位勳一等 貴族院副議長侯爵 黑田長成
授旭日大綬章

島村大將元帥 內定

【東京電報】海軍大將島村速雄氏は近く元帥府に列し元帥の稱號を賜はることに內定十二月の定期異動前に發表さる可しと

文官淘汰方針
實際の事務に當り居らざる者を淘汰

【東京電報】行政整理委員會の決議に依り政府は愈一般文官の整理淘汰を斷行することとなりたるが仄聞する所に依れば文官の俸給總額は四千五百萬圓に達し居れるが之より二割の節約を斷行することゝなれば全國に亘り淘汰さるゝ者は約三千人となるべきも實際に於ては府縣吏員を整理せば現在文官に及ぼす影響少かるべく而も淘汰せらるゝ者は恩給の恩典に浴し得る事務官に非ず整理等に依り縮小改廢されし際其の事務に關り居らざる者を整理淘汰する方針なりと云ふ

清浦子陞爵近し

【東京電報】清浦樞相も陞爵說傳へられたるが政府當局は勿論樞府側にても他の均衡上陞爵を至當とする意見多く子の伯爵陞爵は遠からず實現すべしと

勸銀總裁更迭

【東京至急報】七日左の如く勸業銀行總裁の更迭發表ありたり
橫濱正金銀行頭取 梶原仲治
株式會社勸業銀行總裁仰せ付らる
勸業銀行總裁 志村源太郞
依願免

土地國有運動

【東京電報】埼玉縣北埼玉郡の地主は結束し全國の地主を糾合し土地國有の促進大運動を起すべく決議し帝國農會及議會に向つて運動を開始する筈なりと

府令廿五號改正

來る九日大正三年朝鮮總督府令第二十五號中左の通り改正さるべし
第一項第二號中「咸興地方法院元山支廳」の下に「平壤地方法院安州支廳」「海州地方法院瑞興支廳」の下に「釜山地方法院統營支廳」を加ふ
第三號表中釜山地方法院晋州支廳の項を削る
附則
本令は大正十一年十一月一日より之を施行す

物調常任委員會

物價調節は迅速に効果を望む事態なるより京畿道にては新に物價調節常任委員會を設け絕えず本問題を研究する事に決定したりと

益々廣く新附同胞の間に
博愛仁慈の
精神を普及せしめたい
鮮內の會員滿洲を凌駕す
平山赤十字社長談

六日夕哈爾賓より入城したる日本赤十字社長平山成信氏は語る
朝鮮に於ける赤十字社の事業は從來微々として振はず會員數の如き滿洲よりも非常に少かつた、吾々は常に之を遺憾として居たのであるが今回朝鮮本部の第三回總會を開催するに當り新入會者相踵いで現れ其の結果從來に比し約二萬の會員增加を來したのみならず一躍して滿洲を凌駕するに至つたのは赤十字社業の性質の上から見て誠に喜ぶべき現象と云はねばならぬ、朝鮮は政治的にも社會的にも前途尚努力を要する幾多の施設があるが夫れと同時に我赤十字社の事業なども他の幾多の施設と共に徐々進めて行かねばならぬ、吾々は此事業の性質に鑑み總裁宮殿下の御命旨を體して向後一層の努力を以て朝鮮に於ける社業の擴張を圖り益々廣く新附の同胞の間に博愛仁慈の思想を普及せしめたいと思ふ

各位の意見を拜聽し 自由に視察をしたい
土地改良會社解決當然 內地人が朝鮮の事情に疎いのは遺憾
衆議院支那視察團々長 廣岡代議士語る

【釜山特電】廣岡宇一郞氏を團長とする衆議院議員支那視察團一行十一名は七日朝入港の新羅丸にて釜山上陸本田府尹其の他の案內にて市中の視察を爲し十時發特急にて京城に向へりホテルに休憩中團長廣岡氏は語る
「一行の日程は往復約二箇月の豫定にて朝鮮を經て支那各地を視察し十一月中旬までに上海に到り同地に解散自由行動をとる事となり居るが今回の旅行は出來得る丈け自由に視察をさして貰ひたい而して總督府よりは今回我々一行の渡鮮に際して時恰も閑院宮殿下御來鮮あらせられ日本赤十字社朝鮮本部總會が開かるゝので日程を變更しては如何との交涉ありたるも之は當方としては御迷惑であると同時に我々としても時間攻めに依つて彼方此方と引ッ張り廻され思ふ存分自由に視察が出來難ねると云ふことは寔に遺憾至極なるより一切お斷りをして日程は何等變更せざることにした、內地の當局大官を初め內地人一般がどうも朝鮮の事情に疎いと云ふ非難は度々聞く所であるが之は全く事實であつて北海道地方でさへも此の非難を受けて居る現狀である、然るに我新領土に於ても朝鮮は最も我々に重大なる關係を有する土地柄であるから我々としては特に此の點に注意して視察したいと思ふ從つて今回の旅行も我々の意見を述べると云ふよりも寧ろ主として官民各方面の方々に出來るだけ多く接近し各方面の人士の御意見を拜聽し實地に就ての實際教育を受けたいと思ふのである。尚朝鮮土地改良會社問題は政友會內閣當時よりの問題であるから加藤內閣で此案を解決するのは當然である」云々

統計より觀たる消費節約(二)
守屋總督府庶務部長談

麥酒
麥酒の消費量は左の通り

酒造年度別	酒類別	人口一に付消費量	指數
大正五酒造年度	麥酒	升〇〇六	一〇〇
大正六酒造年度	同	、〇〇七	一一三
大正七酒造年度	同	、〇〇八	一三三
大正八酒造年度	同	、〇〇八	一三四
大正九酒造年度	同	、〇一〇	一六三

朝鮮酒

酒造年度別	酒類別	人口一に付消費量	指數
大正五酒造年度	朝鮮酒	三、三六六	一〇〇
大正六酒造年度	同	四、〇三五	一二一
大正七酒造年度	同	三、二四四	一三五
大正八酒造年度	同	三、六七八	一二五
大正九酒造年度	同	七、六六六	一五五

化粧石鹼
化粧石鹼の消費額は左の通り

	人口一に付消費額	指數
大正二年	八厘〇	一〇〇
大正三年	七、八	九八
大正四年	八、九	一一一
大正五年	一二、〇	一五〇
大正六年	一五、三	一九一
大正七年	二一、六	二七〇
大正八年	三三、三	四〇四
大正九年	三五、二	四四〇

大正五年に比し大正九年に於ける人口一人當り消費額は實に約二千卂の增を示して居る

絹布
絹布の消費額は左の通り

	人口一に付消費額	指數
明治四十四年	一〇八厘四	一〇〇
大正元年	一三八、二	一二七
大正二年	一二四、〇	一一四
大正三年	九七、三	九〇
大正四年	九五、六	八八
大正五年	一一七、〇	一〇八
大正六年	一四〇、五	一三〇
大正七年	二二五、二	二〇八
大正八年	三二五、二	三〇〇
大正九年	六四〇、三	五九一

大正九年に於ては大正五年に比し人口一人當り約四十五錢の使用增を示して居る

清涼飲料
清涼飲料の消費額は左の通り

	人口一に付消費額	指數
明治四十四年	一厘二二	一〇〇
大正元年	一三、五	一一〇
大正二年	一三、一	一〇七
大正三年	一二、二	一〇〇
大正四年	一〇、九	九〇
大正五年	一〇、九	九六
大正六年	一四、八	一一五
大正七年	一六、二	一三三
大正八年	二七、〇	二四一
大正九年	三二、一	二八七

大正五年に比し大正九年に於ける人口一人當り消費額は約二十卂の增加となつて居る

菓子及飴
菓子及飴の消費額左の通り

	人口一に付消費額	指數
大正四年	八一、九	一〇〇
大正五年	八六、〇	一〇五
大正六年	一一九、七	一四六
大正七年	二一三、二	二六〇
大正八年	五五七、〇	六八〇
大正九年	三六九、八	四五二

卽ち大正五年に比し大正九年に於て一人當り三十三錢強餘計に用ひて居ることが分るのである

赤米除去
京畿道の努力

朝鮮米に赤米の混入して居ることは鮮米三大缺點中の一つであつて赤米が混入して居ると只鮮米の聲價が減ずるばかりでなく一般鮮米の聲價に多大の影響を及ぼすのであるそこで京畿道では此赤米除排に多大の注意を拂つて居る先づ除去法の第一としては選種であるそこで一般農家に此選種を奬勵して居る此選種の方法として大略左の如く定めて居る
(一)選種は在來種及改良種共同一に行ふ事。(二)選種は每戸各品種に就き三千本(粗約六升)以上なること。(三)選種を爲すには稻の刈取前立毛中若くは刈取後稻束中より穗の大なるものにして子實の充實せるものこれを成るべく上部の一節を附したるまゝ採取する事。(四)選種したるものはこれを撿査すること。(五)撿査したるものは播種前まで種の儘各自貯藏すること此貯藏は便宜區長が里內の者或は會員が小作人の物を取纏めて保管すること
以上の方法を嚴重に實行することを極力獎勵して居る次には乾燥法であるがこれは

近時農家の自覺
に依り米調製の行はれて居る地方もあつて面目を一新して居るが八月一日から白米檢査が行はれたので九月末までの成績を見ると特等米九千四百六十六叺一等米九萬五千三百九十一叺二等米九千八百九十五叺もあつて不合格のものが三百五十叺あつた、而して此等の不合格になつた原因は主として乾燥不良と夾雜物の混入とである故に農家は一層此乾燥調製に努めなければならぬ京畿道に於ける乾燥調製の大要を示すと第一、稻の刈取後束干を避け鐵干となし五日以上干すこと第二、脫穀は莚の上にて行ふこと第三、籾の上の作業は砂の混入を防ぐ爲め

素足にて行ふ事
第四、脫穀は二日以上莚の上にて日干し時々攪拌すると等であるが目下收穫期に近づいて居るから特に實行を望む其次には稗拔の獎勵である米作上稗の及ぼす損害を考察すると今假に出穗當時に於ける反當り二十貫の稗が生育するものとして京畿道管內本年の水稻作付反別約十八萬町步に對し實に三千六百萬貫の稗がある事になる此稗を別に栽培するとせば一反步五百貫として七千二百町步の耕地を要し結局反別十八萬町步の中七千二百町步は稗を栽培して居ることになる而して反當り收穫米八斗と見做し七千五百町步からは

實に三萬六千石
の米がとれるのであるこれを農家戸數二十四萬戸に對し一戸當り反一斗五升の減收を見るのであるこれを以て見ると稗の害の如何に大なるかを知ることが出來る目下既に稻の熟期であるから拔取の時期を過ぎたが本年の生產米に稗の混入を防止するのみならず明年の圃場に於ける稗の發生を豫防する上に多大の影響を及ぼすのであるから此際特に農家の自發的勵行を望む而して最も大切な事は稗拔を行うて此拔いた稗の處分であるが稗の種子を圃場に殘留させない樣にすることであるから拔き取つたものは適當な場所に集めて

地中に埋めるか
乾かして燒排するか何れかの方法に依つて消滅させなければならない

議員滯京日程

七日午後七時五十分著入城せる衆議院議員支那視察團一行の京城に於ける日程左の如し
▲八日午前九時より景福宮。博物館。美術品製作所。パゴダ公園午後一時より商品陳列館及衞生展覽會。纛島模範場支場午後六時より滿鐵招待晩餐會▲九日午前九時より朝鮮神社造營地。南山公園。總督府第一高等普通學校午後〇時半より鮮銀、殖銀、東拓午後二時より仁政殿。秘苑。昌慶苑。中央試驗所及工業專門學校午後六時より總督官邸晩餐會午後十一時十分南大門驛發平壤に向ふ

嘉納治五郎氏 入城

二十年以上東京高師の校長として多數の中等教員を養成して社會に盡つたのみならず、我國在來の柔道を集大成して明治時代の新柔道を創始した德川時代以來の諸流派を風靡して柔道といへば卽ち嘉納氏の柔術を意味することになつた講道館の開祖たる貴族院議員嘉納治五郎氏は本月中旬滿洲で開かれる武道大會に臨む途次十一日京城に著する筈であるが當地にある朝鮮講道館支部は氏の入城を機とし嘉納氏の唱道にかゝる文化會の講演會を十二日午後六時半から南山町第二高等女學校講堂で開催し嘉納氏の講演を請ふ筈であるが同氏の唱道する文化會の趣旨綱領は左の通りである

講道館文化會の趣旨
輓近世界の大勢を察するに國際關係は日に錯綜を加へ國々互に融和提携しなければ獨立を維持することが困難になつて來た。從つて吾人は今日の狀態に滿足せず進んで廣く世界に友邦を得ることに努めなければ國家の隆昌を期することが出來ぬ顧みて今日の國情はといへば國民に遠大の理想なく思想は混亂し上下奢侈に流れ、遊惰に耽り地主は小作人と反目し、資本主は勞働者と衝突し、社會到る處に名利權力の爭ひを見るのではないか、一刻も速にこの境涯より我が國を救ひ世界の大勢に順應することの必要なるは識者の均しく感を同じうする所である。この時に臨んで我が同志は多年講道館柔道の研究に依つて體得した精力最善活用の原理を應用して世に貢獻せんと決心し新に講道館文化會を設くることゝした

宣言
本會は精力の最善活用に依つて人生各般の目的を達成せんことを主義とす本會はこの主義に基づいて
一各個人に對しては身體を强健にし智德を鍊磨し社會に於いて有力なる要素たらしめんことを期す
二國家に就いては國體を尊び歷史を重んじ其の隆昌を圖らんが爲常に必要なる改善を怠らざらんことを期す
三社會に在つては個人團體各互に相助け相讓り徹底せる融和を實現せしめんことを期す
四世界全般に亘つては人種的偏見を去り文化の向上均霑に努め人類の共榮を圖らんことを期す

綱領
一精力の最善活用は自己完成の要訣なり
二自己完成は他の完成を助くることに依つて成就す
三自他完成は人類共榮の基なり

事業
一雜誌及圖書を發行すること
一東京及各地に講演會、講習會を開催すること
一衣食住、社交その他國民の幸福を增進すべき各種の問題につき研究調査し必要なる施設を爲すこと
一國民の道德、體育、衞生に關する研究調査と必要なる施設とを爲すこと

東面水利組合成立

六日左の水利組合成立せり
名稱 東面水利組合
區域 黃海道南川郡大山面、加洞里、東面、竹東里、山南里、鳳谷里、鳳岡里、商洞面、野山里の地內

郵便集配事務開始

六日より左記郵便所に於て郵便集配事務を開始せり
京畿道高陽郡纛島面纛島郵便所▲忠淸南道扶餘郡錦南面大平里錦南郵便所

茨城縣視察團歡迎

茨城縣鮮滿視察團一行(十四名)は七日午後十時五十分南大門驛着列車にて入城せるが當地在住茨城縣人會にては九日午後六時より府內南山町京城ホテルに於て歡迎會を開催する由なるが會費は三圓(當日持參の事)にて出席希望者は八日迄に總督府學務局編輯課(電話總督府內百十七番)內藤之介氏へ申込まるべしと因に從來同縣人會へ入會し居らざるものは此の機會に於て入會するを便宜とすべく同時に多數の出席を歡迎すと

監督課長懇親

遞信局監督課、京城郵便局、貯金管理所の有志は目下の打合せの爲め入城中の地方分會長等と五日午後五時三十分より南米倉町の京城クラブに於て懇親會を開きたり

除穢第三回委員會

京城府除穢事業調査委員會第三回は四日午後四時半より開會出席議員十六名同六時閉會したるが審議未了の爲め次回は赤十字社總會終了後續行する筈なり因に同會の內容は秘密に附せられ居れり

人事消息

▲宮川五郞三郞氏(平壤電氣會社長) 六日入城浦尾旅館へ
▲静岡縣郡長學校長視察團 六日入城同上
▲釜山赤十字社支部長一行四名 同上
▲飯尾藤太郞氏(平北知事) 同上
▲中島豐之氏(平北財務部長) 同上
▲藤川利三郞氏(慶北知事) 同上
▲米田甚太郞氏(忠北知事) 七日入城天眞樓へ
▲金寬鉉氏(忠南知事) 同山本旅館へ
▲群馬縣桐生織物有志視察團一行十五名 七日入城山本旅館へ
▲三澤寬一氏(兵庫縣產業部長) 六日入城山本旅館へ
▲多田吉彌氏(京城地方法院判事) 六日入城不知火旅館へ
▲千綿榮六氏(同檢事) 同上
▲石井敬太郞氏(同海州支廳判事) 同上
▲川崎篤三氏(同檢事) 同上
▲平田恭夫郞氏(同鐵原支廳檢事) 同上
▲藤谷作次郞氏(全州郡守) 同上
▲住吉正喜氏(水原模範場技師) 同上
▲大崎兼作氏(慶尙北道技師) 同上
▲酒井工學博士 六日朝鮮ホテルより歸り直ちに朱乙溫泉に赴き六日夜咸鏡丸にて歸京(淸津特電)
▲藤原俊丸男(南江拓林社長) 五日會寧より朱乙溫泉に赴き六日夜淸津着(淸津特電)
▲朴重陽氏(黃海道知事) 六日入城
▲伊藤武彦氏(新任內務省參事官) 十日午前十時發赴任すべし
▲有賀光豐氏(殖銀頭取) 東上中の處本月中旬頃歸城の豫定

茶話

我が國が始めて萬國赤十字社に加盟して日本赤十字社を設けようと申出した時、歐米諸國では我が國が若しも基督教國でない上に寧ろ[illegible]などと願いでみたこともあるので、迚も博愛主義の赤十字の仲間に入るべきものではなからうといふ議が持ち上つた。併し折角の申出だから果して日本に仲間に入り得るだけの資格が有るか無いか調べて見たらといふことになつた▲それから我が國の歷史を遡つて調べて見ると、秀吉の朝鮮役後、高野山で戰殁者の供養をやつたのであるが、是には獨り日本軍の戰死者の靈を弔つたのみならず、同時に朝鮮側の戰死者の靈をも併せて供養したことが明瞭になつた。是ならば假令異教國でも差支はないと云ふことになつて遂に萬國赤十字に加入が出來ることとなつた▲昨日の總裁宮殿下御臺臨の際中に文久三年我が赤十字社が始まつたやうに書いたのは萬國赤十字規約成立の年の誤りで我が國の赤十字社は明治十年西南役に活動した博愛社が其の濫觴である▲我が國が異教國である所から萬國赤十字の加盟を認めるか認めないかが當ては問題になつたのであるが、日本には精神的の素養もあり又實際に於て立派な證據も示したのである▲然るに先般の歐洲大戰では見苦しか從兄弟の間柄にある民族が互に戰鬪力の缺けた敵兵を見れば〱非道い扱ひをしたもので、今度は反對に日本から彼等の資格を審査してやる必要がある位であつた

印度革命運動進展
[illegible]

武器代金支拂に關し英大使
[illegible]を聞きたるが事實は既に去りしものと信ぜられ居れり

社會事業研究會
[illegible]

けふの値段(七日)
[illegible]

値下斷行急告 廣巾絹布 並加工品に御用命あれ
コール天、ボンス、小倉綿フラネル、其他廣巾一切
定價表呈上
都築商店 名古屋市西區長者町 振替名古屋六九三三番

○工事請負入札
永興邑外濟仁橋及龍興橋架換工事
右入札ス詳細ハ十月廿日以後ノ官報ニ在リ
土木部元山出張所

◎地下足袋は クツワ印探ゴム底足袋に限る

理想的 耐久二倍
十足金拾七圓也(送料共) 見本一足金一圓八十五錢(送料共)
◆特約店募集 代金引換
クツワ印發賣元 東京日本橋區濱町三ノ二 川口榮治郞商店 振替東京三九二三番

內科小兒科 外科花柳病
仁川宮町 松本醫院
×光線科電氣科 電話三四五番

農具一式
大田殖銀支店東入 安藤農具店

日本勸業銀行構內 債券相場 勸業債券月報社
十月十四日發行●一月一日より一月十日まで勸業債券の相場
▲一組あれば每月くじのしめる組合せ債券
▲公債社債株式賣買
▲信託預金
▲簡易貸付
▲商品切手
[illegible]
月報 一年分 半年分
福岡支店 福岡市博多下奧町 振替福岡九五四〇

閣議で可決した 木材内地輸入税全廢 安東當業者の一大福音

【安東縣】日本に外國より輸入する木材關税の復活に就ては本年八月北海道に於て開催した全國木材業聯合會に於て一部木材商によりて絶叫せられ更に現在の關税を擴大して五割以上の關税を課すべしと主張するものあり其の理由とする處は日本の森林業者を保護せんとするの意味より出でたものであつたが亦他の一部の木材業者は

之に反對し 外國材の日本に輸入は物價調節の上に於て非常に有意義であり、住宅擁底の今日外國材に課税するが如きは自家衛養の建設きものとして反對の氣勢を擧げ議論百出して其の底止する處を知らなかつたが遂に課税派の勝ちに歸し聯合會の名を以て課税復活を運申する事となつたけれども其後各地の木材業者より外國輸入税に對しては全然無税たらしめられたく、若し不可能とせば其の税率を輕減せられたしと陳情するものも續出し、殊に鴨緑江材の本場たる安東縣の當業者も對岸の新義州は無税なるに安東は有税なるを以て

非常の打撃を受くるものとなし關東州及び滿鐵附屬地より輸出する木材に對しては特に免税品たらしめられん事を滿鮮商業會議所聯合會の議案として提案する迄に進んで居る位であつた。然るに政府に於ても關税免除に關しては愼重に考慮する處があり現在の日本の森林は戰後財界の好況時代に於て木材の需用増大し且つ價格の暴騰した爲めに盛んに伐木其過伐を行ひたる結果官林民有林共非常に荒廢に歸しつゝあるからこの荒廢せんとする森林を休養せしめ且つ

増植林の急 なるを認めて居るのと一方には目下國民全般の絶叫する所謂物價調節、住宅緩和をなす上には是非共低廉なる外國木材の輸入に俟たなければならぬ事を切實に感じて居るのである然るに最近東電の報ずる處に依れば現内閣は閣議に於て外國木材輸入の關税を全廢する議を可決し之を樞密院の議に附したとあるから不日樞密院を無事に通過するとせば直に緊急勅令を以て發布する相である、茲に於てか安東の木材業者は始めて其の素志を貫く事の出來る譯で當業者の爲めには願つたり叶つたりの一大福音であると當業者は語つた

米の收穫を左右する 二ツの大きな事實 一は改良種の栽培一は施肥の必要 實行すると二倍の増收

【元山】東拓元山支店にては五日から本年度小作米檢査に着手したがこれに付いて檢査豫習の爲め過日安邊郡其他へ出張親しく米の出來榮を視察した佐方同支店長の談に曰く、本年は夏以來數次の水害に見舞はれ殊に其水害地は平野部が主で咸南に於ける所謂米の主産地であつたので勢ひ大體に於いて幾分の減收は免れない處であらうが、茲に一般農家特に

鮮人側農家 に對して注意を喚起したい事は人力を以て或る點迄の増減を左右し得らるゝ二つの事實の存する事である、と言つても別に珍しい發見でも何でも無い、即ち改良種の栽培と、施肥の必要との二つの點である。改良種栽培の必要の實例に付いては單に唯一つを觀察するのみで總ての條件を一にする田地で一方は移民が改良種日の出を栽培し一方は鮮人が在來種を栽培して同じ努力を拂つて此の收穫期を迎へたのであるが而も其收穫に至つては日の出の反當り

約四石五斗 に對して在來種は漸く一石七八斗に過ぎざる有樣である、又施肥の有無の收穫に及す影響に付いては同一事情の下にある田地に對し同一種類のものを栽培し一方には反當り一枚半の大豆粕を使用し一方には在來農法に依り無肥料で經過した處施肥した方の收穫約三石に對し無肥料の方は漸く一石八斗位の收穫に過ぎず其差實に一石二斗を示して居る、今此の收穫差を金に換算して見ると假りに石八圓としても九圓六十錢の増收となり當時の

大豆粕一枚 半の代價三圓七十五錢を差引いて尚五圓八十五錢の増收となり若し穀價が高ければ高いだけ此の増收率は大きくなる譯である。此の二つの事實を實地に目撃した附近の鮮人農業者は流石に別に其必要を説明しなくても自ら大に會得する處あり來年からは必ず改良種を栽培するは勿論肥料も十分に施して内地人移民に負けぬ收穫を擧げて見せると意氣込んで居る由で誠に結構な成行きであると思つて居る。若し鮮人農家が揃つて自發的當局の指導獎勵に從つて改良種の栽培、肥料の施用を實施したならば咸南に於ける米作は少くとも

現在の二倍 位の増收を得る事は餘り六ケしい問題ではないと思ふ。中には寧ろ在來種の適する地方もあるけれ共適地でさへあれば前述の如く在來種に比して改良種の方が倍以上も收穫が多いのであるし施肥のに付ては必要種類の如何は無いのであるから願はくば鮮人の農業者に於いても此の生きた實例に鑑み固陋の考へを捨て一年も早く適種適地の法則に從ひ改良種の栽培及び肥料施用の二つを實行し自他利益の増進を計るやうにしたいと思ふ。改良種に付いては氣候風土其他研究の上適當の方針として早稻種に適する日の出及び鶴の尾の

二種を獎勵 して居り人に就ては甲を可とする者あり乙を可とする者ありて其優劣は殆どない樣で兩種共に咸南に對しては最も適種である樣認められて居る云々

釜山に 株式取引所設立 内地五頭目の正式出願

【釜山】釜山證券株式會社にては豫て證券市場認可を其の筋に提出中の處今回大阪の武内作平、島徳藏兩氏並京の神田鐳藏氏等數名の發起により株式取引所を設立するの計畫を建て愈 釜山府を經由し其の筋に正式出願を提出せる由なるが資本金を五百萬圓とする由

大邱物調宣傳 郵便貯金デーと共同で

【大邱】大邱物價調節會事務所が物價引下の中堅となつて活動してゐることは既報の通りで今回又組織の結果來る十四日から三日間に亘り大邱郵便局の貯金デーと共同し盛んに宣傳することに決した其趣旨書は左の通り

分相應身に仕へても省みてもなほ心することぞ節約

・セコンドの刻む生命は知らなくに費き時を仇に過すな

おのが時々日々の勤めにひそしみて怠らぬこそ人の爲なり

無駄せぬは月に二日と限らぬぞ日々の生活に心ゆるめそ

水産共進會の陣容 會場は釜山全市に亘つて布く 内容の充實に努む

【釜山】愈々明年度に於いて全鮮水産共進會を釜山に開催する事につきては四日の會合に於いて滿場一致之れを可決し尚正副準備委員長にて決定を見る事となつて居た委員も夫々詮考する事となつて居たが既に決定を見既に五日に第一回の委員會も開いて直に

實行計畫に 着手する事となつたが右につき林水産組合長の語る所によれば今度の水産共進會は内地に於いても二三回の前例あるのみにて無論朝鮮としては第一回の試みで此の意味からして餘程重大な意義を有するものであるから總督府は元より廣く全道の後援を經て大々的計畫の下に開催すると同時に内容の充實に向つて極力意を用ゐ度いと思つて居る出品點數の如きは最少限度を以て一萬點と豫想して居るが

十年前本道 のみにて開いた物産品評會に於いてすら水産品の出品點數のみが三千五百點に達した處から察するも豫定以上一萬五千點位はあるであらう會場の如きは廣く釜山全市に渉り一號より五號迄と爲し參考館の如きは通俗參考館と高等參考館とに分ち高等參考館に於いては内地の各大學等から最新智識の結晶とも稱すべき機械器具等を借り出し漁戸家の參考に供し水族館等をも設け大に水産界の權威を示す決心である建物は漁業建物を第一會場、商業會議所及び附屬建物を第二會場、大正公園を第三會場、水産試驗場を第四會場、松島遊園地を第五會場とし全道の顧客に滿足を與ふるは勿論行き詰れる内地沿海漁業家に對しても大に氣を吐くに足るべく設備上については遺憾ながらも今少しく打合せの進捗を見たる上で自ら全道に出張して一々各道當局の援助を求むる積りである

準備委員決定

【釜山】釜山水産共進會準備委員の詮衡は準備正副委員長に一任する事となり居たるが左の通り決定六日之を發表せり(イロハ順)

石川八十郎、石原源三郎、井上七郎、石谷若松、迫間房太郎、原田龜吉、花輪熊次郎、豐泉徳次郎、戸塚己之助、李圭直、大池忠助、大和田眞治、香椎源太郎、加賀尾證太郎、川島喜榮、吉岡重實、武久捨吉、田端正平、宋台觀、鳴戸長濤、永友寛、山川定山本宗一、松井房次郎、松村守一、舛居長太郎、松本小三郎、福本良之助、藤本貝一、福島源次郎、文尚宇、吉宇田啟、榛本阿津美、荒井信之、芥川正、淺原竣雄、赤坂正一、淺野幸太郎、坂田文吉、金潤錫、姜焌錫、三好豐太郎、三浦丑太郎、東原嘉之助

度量衡器檢査で 大邱商人の不正暴露 愕く勿れ百件中七十件は不正品

【大邱】四日午前九時から大邱警察署では一齊に市内各商店の使用度量衡器を嚴密に檢査した不意を食つた奸商共は揚からず面喰つて周章狼狽頻りに言ひ譯して低頭百拜してゐたが警官達の容赦なき檢査の結果驚く勿れ大邱の商人達は百人の内七十人が不正度量衡器を使用して一般購買者をゴマ化してゐたことが判明した如何に商業道徳が頽たれたからとて此の際に大多數の奸商がある事は珍しい事で流石の係官も開いた口が閉がらず慨嘆してゐた

釜山度量衡器檢査

【釜山】釜山に於ける度量衡檢査の施行につきては特に慶尚南道太田出張し釜山警察署と立會の上市内佐度町、内の町、埋立新町、大倉町方面の松扇問屋、石炭商、運送業者及び南濱方面の海産物業者並に富手町及西町市場につき施行したるが其檢査戸數百三十九戸にして檢査の成績を擧ぐれば左の通りである

種別	件數	合格	不合格	修理を要するもの	破棄すべき者
度器	二五	二一	四	…	四
量器	三四	[illegible]	三	…	[illegible]
衡器	一六三	七六	八五	合	[illegible]

平南産繭減收

【平壤】平安南道産繭額は昨年五十萬石で全鮮一の蠶絲地たる慶北の次

第三回讀者慰安巡回活動寫眞
今日 午後七時より 清州櫻座
九日 午後七時より 天安天安座

總督府推薦映畫
後援 總督府 學務局 慶尚北道 大邱中學 大邱府 馬山府
本社員八島柳堂脚色 教育美談『死の輝き』全四卷
其他 實寫 滑稽 活劇

平北稻作收穫豫想 昨年より七分強増收

【新義州】本年の平北道に於ける稻作狀況は氣候概して不順なりしに加へ八月中は浮塵子、葉虫等の被害あり豐收に對し悲觀せられたるも秋分作況に於ける收穫豫想高は六十四萬四千百七十四石にして前年の收穫高に比し七分強の増額を示し居れり

慶南米作增收 平年作より九分

【晋州】慶南の米作は彼岸後の照込み理想的にて第一回收穫豫想は百八十六萬九千六百九十五石で平年作より九分増收であると

慶北の土地 所有者と地價

【大邱】慶尚北道在住者にして本道内の宅地田畑山林所有者は四十二萬八千四百五人此の總反別は三十八萬一千七百五十六町四反歩であるその内八百八町四反八畝歩は市街地税施行地に所管しその他は地税施行地に屬してゐる、前者の地價三百十八萬八千餘圓、後者の地價一億二千四百九萬六千餘圓を示してゐる而して實際の賣買額はこの公定地價の約二倍だから土地財産總額は現時價に見積りザッと三億六千餘萬圓となる此の所有者別を見ると鮮人四十二萬五千五百九十五人内地人二千七百七十八名諸外國人三十二人である。

チブスに祟る 平壤秋祭 渡御神事延期

【平壤】平壤神社秋季大祭は例年全市湧き返る盛況を呈し府民も一年に一度の秋祭りを樂しみ、殊に本年は新に調製の鳳輦の渡御神事ある事とて一般に待ちこがれてゐたが目下チブス流行中に付渡御神事は延期し十七日社頭に於て祭典のみ擧行する事となつた、猶渡御神事は月末にも至り幸ひに病氣終熄の見込つかば更に吉日を撰び擧行の計畫であると

江原道襄陽の 朝郵廻漕店非難さる 七十三名連署して會社に交替を迫る 交渉不調の場合は社外船廻航を交渉

【襄陽】江原道襄陽朝鮮郵船株式會社の襄陽荷客扱店河野廻漕店は荷客の取扱ひに對し非難の聲が昂かつた矢先れは船荷證用紙代として荷主に無斷で一件に付き二錢宛取り居りし事、保換證米券の場合は會社の目録にある原價金を供託し荷物引取後も證券回收まで倉庫料を取り居りし事、倉庫内不整頓の爲め破損多大なりし事、故意に倉庫料を倍額とせし事、朝鮮人に對しては運送證にて來れる荷物も預けた倉庫料を取る事、自己の販賣する同一品物が入荷したる場合は故意に荷物の販賣を遲延せしめ自己の物品を早く市場に出して販賣する事、其他種々の惡辣手段を用ひ之が爲め損害を蒙る者少からずあつたが今回同地荷主七十三名は襄陽運輸改善同盟會を設立し朝鮮郵船會社に對して交渉委員を派して河野廻漕店交替の交渉を爲さしめ萬一不調の際は社外船の廻航を交渉し契約を設け極力之が目的の貫徹を期する筈であると因に宣言書實行方法及び誓約は左の通りである

宣言書

吾等襄陽郡在住の運輸改善同盟會は不法極まる朝鮮郵船株式會社襄陽荷客扱店河野廻漕店を立替せしめ以て一般海運に關する運輸の改善を希望せんことを期す

右宣言す

大正十一年八月

江原道襄陽運輸改善同盟會

實行方法

一、會員中より内地人八名朝鮮人三名を選定し準備委員として凡て準備行爲をなさしむ
一、交渉委員内地人三名朝鮮人一名を選定し朝鮮郵船株式會社に交渉せしめ目的を達す
一、朝鮮郵船株式會社に於て交渉不調の場合は交渉委員をして社外船廻航の交渉をなさしむ
一、委員の運動費其の他の經費は會員全部の負擔とす

誓約

一、別紙宣言書の目的を貫行する爲め左の條項を確守して違反せざることを誓約す
一、朝鮮郵船株式會社に於て河野廻漕店の交渉を肯んぜざる場合に於ては吾人會員の荷物は一切決して同會社に取扱はしめざること
一、本會の目的を達成するに要する運動費其の他の經費は別に定むるところに基き必ず出金を惜まざること
一、會員は堅く一致團結し所期の目的に向つて進行し如何なる障害に遭遇するも頓挫することなく又其の方策に關しては總會若くは委員會の決議を遵奉し斷じて背反の行動を採るを許さず
一、本誓約に違反したるものは同志中より除名し凡ての交渉を斷絶するものとす
一、除名せられたるものと交渉するもの亦前者と同じ
一、會員にして本約に背離したるため損害を生じたる時は其の直接と間接を問はず委員會に於て協定したる金額を賠償すべきものとす
一、其の他臨機の處置は委員に於て熟慮決定すること

大正十一年八月
襄陽運輸改善同盟會
會員七十三名捺印

愈本日 滿鐵大田社友會支部コートにて 優勝旗爭奪南鮮庭球大會

主催 京城日報社大田支局

井邑の本社活寫

【井邑】當地に於ける本紙讀者慰安活動寫眞會は三日午後七時半より秋山座にて開催したが觀衆は開會前より續々と押し寄せ忽ち滿員の盛況を呈した教育美談死の輝きを上映するやさしもの場内水を打てるが如く男女老若の別なく教論生能を追慕し忍び泣く音絶へ間なく哀愁の情一入であつた十時半大盛會裡に閉會した

新義州通信競技會

【新義州】新義州郵便局では八日午前九時より通信競技會を催ふす由本年は各地より多數の競技者參會すべく一般の參觀を望むと

猿川技師訃

元採木公司技師猿川直治氏は採木公司創立當時より上流各分局に勤務恪勤の人として聞え高く特に鴨緑江流域に於て支那側の反對あるにも拘はらず日本式筏を採用して非常の好成績を擧げ今日に迨ひたる人なるが不幸本年三月中腎臓病に罹り郷里鹿兒島市に歸臥靜養中であつたが遂に病革まり去る四日死去したる旨の電報があつたと(安東縣)

尾間法學士逝く

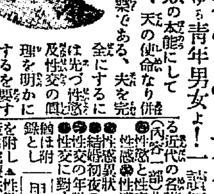
…督秘書官尾間立顯氏長男光雄氏は本年帝大政治科を出で京城局に入り平壤鐵道貨物方勤務中腸チブスに罹り靜養中の處藥石効無く五日夜永眠した猶滿鐵社宅内のチブスは初發以來百四十九名快癒退院二十八名死亡十七名で六日正午迄に新患四名を出した(平壤)

平澤より

◆幾十年來未曾有の大洪水は忠清道界たる京畿道南部の交通機關を破壞し國道たる木浦街道は勿論二三等道路亦メチャ〳〵である、今や出穀季を眼前に控へ之等の整理を待つこと轉た切なるものあり、特に土木當局の猛省を望む

◆秋天風冷かにして、肥たるは單り馬のみにあらず、双眼に山なす力瘤をさては空飛ぶ鷹に漲る血潮、まして古來稀れ脾肉の歎きを洩らすと嘆し猛者連も騷動一日の雨天に屁きもありしが、天は健兒に惻隱し二日の晴天は我劣らじと野も山も銃聲に充ち、夕日搗く頃には凝るゝ許りの笑顏を見せて鴨、雉子、シギ何れも相當な獲物を提げ喉に掛けた獸は至極芽出度いがさて之から每日から天狗噺しに蹶み擾るゝがチト辛いて

◆端境期に入りて今年の如き米價の暴落は前代未聞事也、此に推移せば出來秋の慘澹疑ひなきかの樣に杞憂する者あり、目下の形勢として無理からぬ事、左れど案ずる生は生より人生の上のみならず米價は暴騰を來す、或は十八圓臺を突破する事ありとも遠は反落の前兆たるべく悲觀無用とは石龍子流足の果米處さんが米の中から生れて來た樣な噺し、信ずると否とは讀者の勝手たるべし

●澤田『性』の研究叢書(第壹卷)
●性學大家澤田順次郎先生著
男女 性慾及性交の新研究
四六判洋裝 密圖入美本
●性に悶ゆる青年男女よ!一讀解決の鍵を得よ

●性慾は人類の本能にして性交は人生の基礎、天の使命なり併せて人生の最大快樂である、夫を完全にするには先づ性慾及性交の眞理を明かにするを要す
本書は著者が多年の研究を發表せしものにして、内容の充實說明の懇切なれにも其眞理を了解する事が出來る
◆前金注文送料八錢◆代金引換送料金廿二錢
(内容一部)●性慾と性感●性感と性慾●性交の意義●性交と性感●生殖慾●性交の方法●女子の性感●結婚初夜の注意●性交の年齡●性交と健康●性交に對する警戒と節制法其他
男女若返り法 ●性慾缺乏▲生殖器能の老衰を附し自宅療法を細說す 正價金壹圓五拾錢 希望者は賣切れぬ内に新聞名を記入しハガキで注文略號(セコ)と申込めば代金引換にても發送す
東京麻布區飯倉片町 振替東京一五八番 正文社 本店

金鶴石鹸

セッパツマッて 處分投げ めりんす
大市反只の武圓四拾錢
最上品只の武圓九拾錢
無地反只の壹圓九拾錢
▲なんと思ふても背に腹はかへられず最後の非常手段セッパツマッて在庫品投賣處分値段の安き事なんと直段にて品質優良純毛メリンス
同様男女老幼共其需用多く何れの家庭にもなくてはならぬ必需品なる故賣切れぬ内近くの方は店へ來て遠くの方はハガキで申込めば代金引替で送る不向きの節は取替返金自由故安心して申込まれよ
東京牛込區辨天町三番地 西澤商事毛織部

御代のほまれ 白味噌
醸造元 日本醤油株式會社

色白くなる
色黒き方赤き方ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を御知らせ致します
東京本郷湯島六丁目 久保とも子

柄物類
其他木槌轆轤挽樫細工
廣島市外横川町
戸津川樫工場

新荷著 リクトン製食料品(在庫豐富)
諸機械材料商 釜山埋立新町 大池商店輸入部
見本定價表御一報次第御送付可申候用多少に拘はらず御用命願上候

淋病は内服藥だけでは決して治らぬ
内服藥はうみといたみは止めるが淋菌を殺さない(淋菌は洗滌又は坐藥でのみ殺される)から内服藥のみによつてゐると急性は必らず慢性となり慢性は益々頑症となつて内攻するに至る、確固たる事チヱコール說明書(淋病梅毒かんそ根治法)を送呈す見られよ、新聞名記入の事
チヱコール淋疾内服用(イ) 十日分 二、五〇
チヱコール子宮病消渇内服用(ロ) 十日分 二、五〇
チヱコール洗滌藥(ハ) 百五十瓦 一、〇〇
チヱコール尿道坐藥急性用(ニ) 十五個 〇、五〇
チヱコール尿道坐藥慢性用(ホ) 廿五個 一、〇〇
チヱコール錠(婦人膣内挿入用)(ヘ) 十錠 〇、八〇
チヱコール洗滌器(ト) 一具 〇、五〇
▲急性淋はイ、ハ、ニ三藥で根治す、イ、ニでも根治するが少し遲い
▲慢性淋疾はイ、ハ、ホ三藥で根治する、三年の慢性淋を二週間で根治した例がある(詳しき事說明書にあり)
▲婦人の淋疾性内臟炎其他下腹部痛腰痛こしけ等はロ・ハ・ヘ三藥で急速にとまる
▲内服藥は此痛止膿力強き藥剤に更に六%の沃度(全身の營養と新陳代謝を盛にし淋菌の營養不良を起す故慢性淋の根治には絶に必要なり)を加へたもので弊店獨特のもの、これのみでもいたみとうみは直にとまり且慢性淋は眞化する
▲洗滌藥(銀と色素の結合體にて効果無比)は素人でも絶對安全萬一にも危險なし、危險を生ぜしむる事は不可能なり
▲坐藥(銀と色素の結合)は小便時一分間に簡單容易に使用出來る
發賣元 大阪市備後町(振替大阪四六〇五七) 東京市芝新堀(振替東京五三六四六) 高木商店藥品部
全市藥店にあり(發賣元直送當分送料不用)特約店 本町三北島、本町二古城、本町一山岸

本邦創始 製圖家養成講習錄
最新式通信教授にて收入多大なる製圖家の實力を短期に養成す
詳細規則無代進呈 東京京橋南傳馬町二丁目 通信工手學校

● 主人主婦 令息令孃 アルボース石鹸 化粧消毒 虚飾絶無

レートデー
當る十月七日八日九日三日間 每日午后四時開演 於京城劇場
京城三券番合同 秋季温習會
初日二日目に限り特等御入場のお方へ美しきレート化粧料詰合函(定價金壹圓)を洩れ無く進呈します
レートおみやげ進呈
入場料 特等金參圓 壹等金貳圓 貳等金壹圓

婦人講座

子供の嘘には三つの原因がある

親はよく識別して無暗に叱らず徐々に矯正するがよい

子供が虚言を吐く原因を探つて見るとやはり子供の單純な、無邪氣の罪のない心から出てゐる虚言が多數を占めてゐる、だから子供が虚言を吐くからと云つて無暗に一も二もなく叱りつけることは考へものである、八歳以下の子供の虚言について觀察して見るに一番多いのは想像から出てゐる虚言で次ぎに多いのは模倣即ち人眞似からつい虚言を云ふやうになつたもの、それからずつとさがつて自己辯護の爲め、利己心の爲め、虚榮心の爲め、猜疑復讐などの爲めに云ふ虚言が順々に位し病的に吐く虚言が最少數の位置になつてゐる

第一に子供の想像からくる虚言とは、子供は大人に較べて非常に想像力の烈しいもので殊にまた自分に知識と云ふものはなく社會の事情等とは全然沒交渉であるところから物の判斷がよくつかなくちよつと友達と遊ぶにしてもすべての無生物を生物扱ひにしたりすべての物品を擬人化したりして、紙を見ては紙幣と思つたり、人形を見ては自分と同じ人間であるかのやうに談話を試みたりする想像からくる虚言である、然してこんな虚言を吐く場合には叱る必要のないことは勿論である。

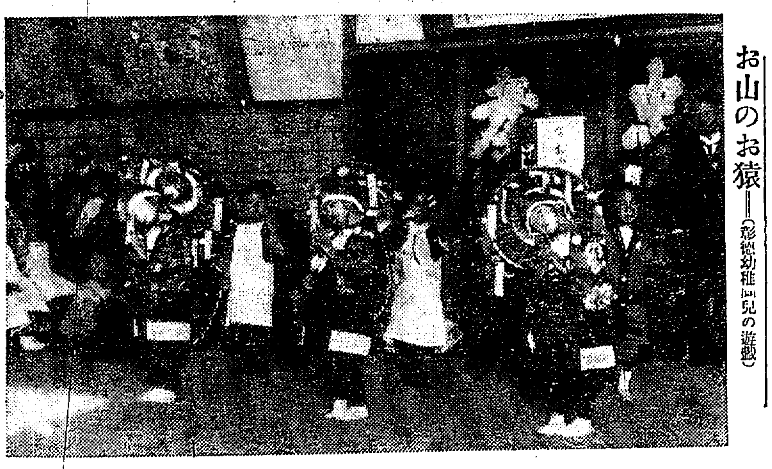
第二には子供が自己辯護の爲めに吐く虚言である、例へば自分で物を毀して置きながらその罪を他に嫁したり、現在見つけられて他に嫁すことの出來ない場合には他人が袖を引いたとか、つゝいたとか云つて兎も角も自分が責任を免れやうとする口實を設ける虚言である、父母たる者はよく注意して虚言の高まらないやうに適當に叱り或はなだめすかして矯正せねばならない。

第三の虚言は病的から起る虚言であるが習慣になつて云ふ虚言と先天的若くは後天的に精神上の缺陷があつて吐く虚言とがあるこう云ふ虚言を吐く子供は素人が無暗に怒つたり叱つたりすると尚更惡くして仕舞ふ許りで利目がないからなるべくなら專門醫に見せて適當な所置をとる必要がある。

兎もかくどんな場合に於ても子供が虚言を云ふ時に烈しく叱つたり、なぐつたりすることは考へものである

東宮、舞鶴で青年團御檢閲

東宮殿下には六日山梨縣廳に成らせられ行政一斑につき知事の説明を御聽取あらせられ歩兵第四十九聯隊、山梨師範、蠶種品評會等に成らせられたる後舞鶴城公園に成らせられ青年團を御檢閲あり尚小學生の聯合體操御覽あり御手づから記念樹を御手植あらせられた(東京電報)



お山のお猿――(彰徳幼稚園兒の遊戯)

早川社長經過良好 食餌大に進む

早川社長は意識益々鮮明を加へ來り昨夜より今日にかけ重湯、味噌汁、刺身、粥、鷄卵黄味、生菓子類等を多量攝取した(奉天六日發電)

帝展の審査方針變更せらる

帝展では六日審査委員總會を開いて審査方針を協議したが審査員が一人にても入選を主張する作品は入選させることにしたが本年の入選は夥しい數に上るであらう(東京電報)

眼病は秋に全癒する

郊外散歩を怠るな 夜更しは一番禁物

眼のわるい者に取つて秋の候は最適である、此頃は暑くもなく寒くもなく空は澄み渡つて心身共に爽快を覺える、眼病の如きはこの季節に全快する場合が多いのであるから出來得る限り戸外に出て運動するがいゝ、それから書物を讀むと直眼が疲れるとか或は

頭が痛 むとか云ふ人の中には近視若くは遠視の人もあつて別に眼に之と言ふ病氣のない人々が往々ある斯う言ふ人は暫らく仕事を止め郊外に出て大に眼を樂しませ新鮮な空氣でも吸ふやうにすれば何時の間にか全快する、殊に終日事務を執つて居る人々は少くとも

日曜だ けでも郊外を散策しなくてはいけない、又之からは所謂燈火親しむべき候であつて不知不識の間に讀書の爲め夜を更かして眼をわるくすることがある、殊に青少年に取つて讀書の夜更かしは一層よろしくない、讀書に限らず針仕事や編物等手近い仕事と

近視と は密接なる關係があるから餘程注意して長く續けてはならない、そして成るべく明るい所で姿勢を正しくしてしないと近視に陷る虞れがある、電燈の如きも直接の光は餘り良くない、スリ硝子の電球が讀書には最もよいと思ふ、是を左方に置いて身體をゆがめず頭をあげそして

書物と の距離を三分の一米突位にして讀書するが一番いゝ横臥して細かい文字の小説を耽讀することなどは止める必要がある、是は單に讀書に限らず凡べての仕事にあてはめられる、尚最後に注意すべきことは外出して歸宅した場合は必ず手を石鹸にて洗ふことを忘れてはならない

外出し て種々の器物に手を觸れると自然に手がよごれるのは當然であつて其手で眼をこすると眼病をひき起す、急性結膜炎やトラホームなども主として斯うした機會に感染するのである(某醫師談)

主婦の心掛け一つで世に廢物は無い

利用法はいろ〱ある

これも廢物、彼れも廢物と何も彼も捨て仕舞ふのと、之れも使ひ途がある、彼れも役に立つと巧に利用するのとは、一家の經濟の上に一年十年の間にどの位の損得があるか知れませぬ、近頃大分**廢物利用** といふ事に心を注がれるやうになつて參りまして、雜誌の家庭欄でも時折發表されます事は我々讀者がどの位利益を蒙るか知れませぬ、けれ共無數の物品が家庭で使用されるのですからまだ〱十分研究する餘地がある筈でございます、で私共でも常に心掛けて居りまして自分で**研究工風** するは勿論、人樣から伺つて實地に應用して見ますとそれ〱趣味の深い者があります、それで茲には世の中の廢物中の廢物と云はれ捨てられて居るもの丶みを少し許り記して(勿論愛讀者の諸姉妹の内で御研究になりましたお方も少くなからうと存じますが)お互に家庭としての知識の交換を致したいと存じます。

菓子折 は荷札、筆折は能く洗ひ清めて置きますと再び用ゐられますが愈使へなくなつたら小包の荷札、花壇の名札、縫糸、襟の腰板、小さく剪つては七輪の焚附、附木の代用などいろ〱用ゐ方があります、

雨傘の紙 は小包などの包み紙、柄は七輪又は火鉢などの火吹竹又は衣紋竹、骨は總で編めば籠にもなり、草花の支へ竹にもなり仕舞には是も焚附になります、又蛇の目の紙は散髪の雲脂取り、ラシヤの小切れを幾枚も重ねて括りつけると靴用の石鹸拭きになります

味噌漉 は刺繍枠又底の裏表を紙で張り漆を塗り染料なりで塗つてちよつと草花の繪でも描くとシヤレた煙草盆の代用を致します。

古カーテン を能く洗濯して夏座蒲團にすると、第一綺麗で そして足觸りが好く、卓子や机掛にしても宜しい、古い空氣枕は旅行用又は入浴用の濡れ手拭袋となります

古電球 は標本瓶、つまみ細工、水入れにもなり、古土瓶の口に古如露の口をつけると花壇用の如露となり、汽車で買つた土瓶は家に持ち歸ると濡れ土瓶に使はれ、植木鉢などにしても却々風流です、又

古扇の紙 を取り除けた後の骨は豆や胡麻を煎る時掻き交ぜるに最も適した道具となり親骨は元結通しや糊ベラとなります、反物の巻棒は筆入れとして格好のもの、煉瓦や缺けた硯石や瓦などは砥石に、

古い七輪 は植木鉢、又土砂を入れては松蟲鈴蟲などの飼養具に最も適當です、ラシヤの小切れを重ね合せ、又は繼ぎ合せて、家庭用のスリツパに又メリヤス其他の布の極々小さい裁ち屑とか綿屑などを集めて座蒲團の心にすると誠に坐り心地の能いものでございます(某婦人談)

瀕死のモヒ中毒でも自制忍耐で癒る

刑務醫官 近石經

既報モルヒネ中毒の爲め瀕死に陷つた二鮮人が拘留二十日間の内近石刑務醫官の治療を受け自制忍耐の結果遂ひに健康恢復全治の喜びを懷ひて歸宅した事實につき其の治療に當つた同醫官は左の實驗を發表した(仁川)

モルヒネの如き麻醉性を有するものを醫療以外素人が秘密藥として濫用することは内服すると注射すると外用すると用法の如何に拘らず必ず恐るべき中毒を起すもので極めて危險である、其中毒の急性に來るものは間もなく人事不省となり即死するか或は劇烈なる種々の身體障碍並に精神障碍を發し一日乃至數日の後死亡するに至るものである、慢性に來るものは漸次身體の平和を失ひ智識遲鈍動作柔弱職業に怠慢する能はざる懶民となり進んでモルヒネ中毒狂となり愈〻身體精神の衰弱を來し遂に天壽を保つを得ずして夭折の不幸を見るに至るものである、

慢性中毒の身體障碍としては就中胃腸加答兒の爲めに惡心、嘔吐、食慾不振、消化不良となり營養衰へ貧血し羸痩し口渇き便秘し皮膚弱くなつて光澤なく乾燥し發疹し易く齒、爪、毛髪脆くなりて手尖振ひ握力弱り動作不活潑となる、而して其の注射の場合は局部化膿し易く針痕を見れば一見して其中毒者たるを察せらるゝのである

其精神障碍としては只管モルヒネを使用せんとする慾望にのみ捕はれ即ちモルヒネ偏慾者となり背徳狂に似たる状態に陷り賤むべき品行墮落を來すものである、換言すれば智識尚未だ遲鈍とならざるに先だち行動は總てモルヒネ偏慾の爲めに支配せられ專らモルヒネを獲得せんが爲め使用せんが爲めに一切を顧みず好んで竊盜を働き詐欺を敢てし職業名譽財産の觀念全く消失し妻子を虐げ財産を蕩盡するに附して毫も顧みる所なく更に進んで妄想幻覺を併ひ人を信ぜず世を呪ひ遂に精神錯亂眞正の精神病者即ちモルヒネ中毒狂となるのである、

(上)の急性中毒は殆ど之を救ふこと不可能なるべきも慢性中毒は決して恢復の途がないのではない、先般仁川警察署に拘留中全癒した兩鮮人は最初監房に收容し監視の下に醫療を加へたが二人共未だ精神界の異常を現はさゞりしものなるも動作不活潑に疲勞の状態あり種々の身體的障碍を來し居り最初の間は頻りにモルヒネ注射を希望し又食慾不振の訴を以て初日より三日間絶食したが漸次中毒症状の緩解するに從ひ食氣を生じ常食を喫するに至つた、斯の如くして第七日目には中毒症状去り常態に復したるも尚ほ其後十三日間嚴重に監視せしに異常を現はさずして全く健康恢復に至つたのであるが此の間相當の苦悶ありたる状態で最初數日間はモルヒネ偏慾より離脱することなかりしも警告を守り克く耐へ克く忍び從順に醫療に服したる結果健康全く恢復して元氣旺盛快活の人となり欣喜雀躍して歸宅をしたのである

出來モルヒネは素人に於て濫用に陷り易く隨つて中毒者の多きに拘らず醫療を希望するもの少きは何が故であらう、是れ徒らに一時的刹那的肉體の痛苦を去らんとして又精神的快感を貪らんとして之れに耽溺する不心得より覺醒せざるとヨシ覺醒するもこれを治療せんとする勇氣即ち克己的決心なき爲めにて此の覺醒あり此の決心あらば斷じて治癒し難きものではない前記の二鮮人の如きは幸ひに自ら早く覺醒し能く決心を遂行したるにより此の好結果を齎したるものであることを特に揚言して置く

此の醫療中に往々其目的に蹉跌を來す事あるは禁絶現象(モルヒネ中毒者の身體は常にモルヒネ保有の必要ある如き状態にありて突如其の補給を禁絶すれば身體及び精神上に種々の異變起り往ひには虚脱に陷り死亡するに至ることを云ふ)の突發である故に治療は充分此の現象に注意を拂ひ且つ中毒の再發を防ぎつゝ治療に努むる事であるから實に容易の業ではない、而して中毒者のモルヒネに對する偏慾は甚だしく強きものにて頗る狡猾なる手段を廻らして巧みに藥を獲得し竊かに服用して醫療の苦心を水泡に歸せしむること多きものなるに前記の二鮮人は幸ひに此の事なく又禁絶現象の少なかりしは極めて都合よき事であつた、從來モルヒネ濫用と其中毒は内地人を除くの外鮮人界を風靡し支那を禍し英米を窮かし尚ほ其他の諸國にも波及しつゝある傾向である

尚阿片も素人間に嗜好品として濫用せられ從つて中毒者多く進んで阿片中毒狂なる精神病者となること阿片中毒は原因の如何を問はずモルヒネ中毒と同樣の結果を招來するものであることを序でに一言して置きたい

今上陛下 最近御容態

(宮内省發表)

…きは其の後格別御異りあらせられず御徒歩は殆と日課として御運動遊ばされ日光御避暑中は盛夏の候と雖も午前午後二回つゝ御苑内にて御散歩…

御趣味は御書見と乘馬(一)

閑院宮御附武官福田騎兵大佐は拜謁の後記者と休憩室に謹んで語る『殿下には五日東京を發せられましたが僅かの御疲勞なく殊に船中に於…分骸れず船醉を催し閉ぢ籠つて居りました爲め殿下に恐懼して居る大連で…ありますが、今回の御渡鮮は…でありまして…れたとがあります總督…長より金剛山を御遊ばされて…お勸め申上げましたが富士の…して居ると云ふことですから…殿下には御書見御乘馬の外はありませ…

短冊色紙展覽會

日時 十月廿八日(土)廿九日(日)

會場 本社來青閣(縱覽隨意)

出品は短歌、俳句、川柳、繪畫の短冊色紙(新古不論)に限る◇別に筆者及び出品者の氏名並に作品に對する備考を詳記し◇讓渡希望者は價格をも併記されたし◇搬入締切十月二十日

主催 京城日報社

新造船横に倒る 多數死傷者あり

内務省の注文に依り横濱船渠にて建造中の冷藏裝置の汽船ミケイ丸(約二百噸)は六日午後四時進水試運轉に上る途中如何なるはづみか船體横樣に倒れ社員職工百餘名海中に投出された死傷多數の見込である(横濱電報)

白楊會音樂會 初日は大盛況

京城第一高等女學校白楊會主催の音樂會は六日午後七時半より同校講堂に於て物々しき盛況裡に第一日を開催、定刻前より聽衆は蝟集してさしもの講堂も聽衆を以て埋り第一部の演奏が終る頃には人の波は講堂外の廊下にも溢れ何れも第一日はコンクリートの廊下にも溢れ…餘りの盛況に雜踏を極めた。第一は洋樂部の演奏で會員の合唱『ひばり』を皮切りに演奏を聽らされた金秋風の細き光の中に大花瓶に盛られた秋草が落す繪の樣な影の中を乙女等の織り出す可憐なメロディーは響きプログラムは支障無く無難に進んで行つた。中でヴアイオリン獨奏の大地氏スミス氏の獨唱ストウデニー氏のピアノ獨奏はアンコールの歡聲しく中には足を踏み鳴らす學生も有り盛に賑やかな音樂會で十時頃プログラムは盡き會衆は月鮮かな場外に出でゝ大きな吐息をつかされた。

遊戯室落成式 總督夫人や官民多數列席

彰徳幼稚園では六日午後三時から遊戯室の落成式が擧行された來會者は百餘の園兒と保護者の外齋藤總督夫人、柴田丸山兩局長夫人、吉松府尹夫妻、安藤庶務部長夫妻、守屋庶務部長夫人、工藤知事夫人、佐藤内務部長夫人其の他官民有志者數百殆んど場内は立錐の餘地もない程充たされた。定刻一同の君が代合唱により式に入りプログラムにより望月理事の式辭米倉府尹の祝辭等あり園長の式辭米倉府尹の祝詞園兒一同の答禮によつて一先づ式を終り之から園兒の遊戯に入り君が代の奏樂と共に四人の園兒が淡紅の水干を着け扇をかざして舞ふ彩德樂から最近永延保姆がもたらしたといふ『雛のお國の王様』『さゝの舟』雛が鳴る『お山のお猿』唱歌遊戯の『舌切雀』永延保姆の『天然の美』など十二番の遊戯が演ぜられたが何れも新味豐でことに中でも赤いちやんく着けて花を持つた『お山のお猿』の猿引きは意匠凝つて一同を興がらせ

それより茶話會に移つたがこゝでも園兒の倭物行列などの餘興が繰り込まれ終始歡喜あふれ非常な盛會裡に午後六時散會した。

お寺と教會

▲南山本願寺 八日午後七時半日曜講話『生死の苦海を脱せよ』萩原開教員

▲京城組合教會(南米倉町)八日午前十時半『痛ましき分裂』笠谷保太郎氏

▲龍山教會(漢江通)八日午前九時日曜學校、十時禮拜説教『入天國者の資格』高田利鍾氏。午後八時『聖書講演』十一日午後七時半英語研究(宣教師ケール氏)

▲メソジスト教會(旭町二丁目)八日午前十時『兒童の權利』中村牧師、午後七時半『理想的宥神觀』

▲日本基督教會(貞洞)午前十時『見ずして信ぜよ』ケール教師、午後七時半『救はるゝ迄』高橋慶太郎氏

女の歌へる

山茶花 村島秀子

◇

安らかに冬となる日の暖かさ山茶花のはなは霜に光れる

◇

さざんかの花にしもおく朝日和小鳥のこゑのすみすきこゆる

◇

ひよ鳥のなく音すみたり此の朝の霜にかゞよふ陽のひかりかも

走馬燈

◇九大ハーモニーの指揮者として博士の許へ押しかけ市民の大家に贈ひ屈ヒステリックな若夫人が診察を請ふた際夫人は博士のハモニーの指揮者でふよりも若返法で名高い博士の許へ押しかけた…お見るなり頓狂な聲で『貴方が博士で御座いませう、本當なら博士はヴアイオリニストですから一曲やつて下さい』で博士も止むなく得意の一曲をせばアーラ不思議や若夫人は忽ち全快。

◇里の女新聞記者の美人投票を行つた處オーギユステン、デユポン孃が一等に當選し一度法の賞金を貰つたそれと同時に五百三十八人の男から求婚を申込まれた。

◇詐欺取財で滿洲監獄に苦役中の米國醫學博士鈴木憲次郎氏は獄窓で謎の研究をしてゐる、理學博士になる積りで。

惡辣極まりなき紫光線治療商と

警視廳の取調べ着手

無暗矢鱈とエデソンの發明を擬へて紫色電波放發の電療器を販賣する奸商が非常に多くなり當ヶ年保證とか無効返金と云ふ大々的廣告をなして一度備付けたが最後一二度の使用で壞れて仕舞ふと驚いて修理を頼みに來たり又は取替を申込むと言を左右に托して器械も返さず返金もせず勿論修繕の出來る樣な器械でないから購入者から何んと言はれても直せないのが當然だから其の都度發送の手を煩はし中には殆んど詐欺に等しき手段をやる者も多いし夫れ等の中には二階や間借りなどをして夫れから夫れと譯の分らん商號を附して同一器械を三十圓とか四十圓とか勝手な定價を付けて半値だ、やれ三の分一だと亂賣して不幸な病者に憐む良民を惑はすことが多く尚ほ又紫光線治療器屋の如きは殆んど毎日警察に呼出されて始末書の何百通も提出した者のがあるとの事で是非なく警視廳も内偵に着手したと云ふ事だが實に無理からぬ事と思ふ、だから是非共御注意が肝要であるが其の中に在つて夫等の紫光線療器と全々別個の構造と作用を有する日本電解工業所から專賣特許權の三個も下附されたト、デアテルミー丈けは政府から專賣特許權の三個も下附されたエツチ、カーレンである丈あつて三越の木支店を始め白木屋、高島屋、大丸、いとう等の日本第一流の商店で全部販賣されて居る營業の日本、報知、新聞等權威ある代理部でも取扱はれつゝあつて丁度田の中に下りた鶴の樣な格で立派に其の眞價を證明されて居るものだとの事で一番評判も善く責任を重んじた營業振りは顧客が皆な大滿足で其の靈效に驚嘆して居るとの事である。

朝鮮出張所 京城本町二丁目 日本電解工業所

京城 三越呉服店 / 仁川 明治屋
平壤 丸三時計店 / 鎭南浦 釘本支店
海州 本町 口商店 / 新義州 藤田支店
群山 星樂器店 / 木浦 世木時計店

自祝 開業三十週年記念

謹啓弊樓開業以來三十年を迎へ櫻屋舊式にて御座候有之御客樣の御滿足を得候事如何と存じ今秋早々樓主北京天津へ出張し獨特の技術を有する料理人を招聘し設計せしめ重資を惜ます洋式に改造裝飾致候就而は御宴會出前共自祝三十週年記念の爲め特別大勉強(二圓以上二割引)仕候間多少に拘す御用命の程伏て奉願上候

京城鍾路通二丁目四六番地(水標橋通)

高等支那料理元祖 第一樓 本店主人謹白

電話本局二六〇七番

御婦人に御注意

皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです

近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髪の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい

東洋第一の賣れ行ある日本名物本椿香油に限ります

九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり

椿油なる偽物澤山あり御買求の際頭上桶のせ二婦人商標に御注意あれ

金牌受領

本舖 東京 大阪 三宅堂

水年實驗 男も女も いやでも治る 内務省認可濟 七日藥七日分以上なし

りん病七日藥

藥名(淋除) 本劑は慢性惡性非門強度腎胃膀胱無害化學作用早く治る根本療藥重い程藥効迅速七日間服用せよ過賞で申込次第秘密に發送す

大阪市堺筋八幡筋北停北 山口藥院

スグ健腦丸を試られよ

車の兩輪の如く眼と腦は最も密接の關係を有す

眼を過勞させて直ぐ腦に影響します。腦に故障ある人は同時に眼も大事にせねばならぬ

◇神經衰弱。ヒステリー症の人
◇頭重く。頭痛。眩暈に惱む人
◇耳鳴又は夜分眠られぬ人
◇便秘癖あり。逆上し易き人
◇よく物を忘れ。記憶力減退の人
◇些の事も神經過敏に驚き易き人

トラホーム のぼせ目 に一番 ヨクキク目藥

本舖 東京 大阪 丹平商會藥房

一 水害義捐金 … 京城…

七日宮內省から左の如く天皇陛下の御容態に付き發表された天皇陛下には昨年十一月以來專ら御靜養あらせられ御體量御營養御食慾御睡眠の如きあらせられた御言語の障害御姿勢の不整は時により多少の增減あるも概して全體の御病狀は特に著しき御變化なきやうに拜し察る

風浪高きにも拘らず神色自若御書見遊ばさる
御附武官 福田騎兵大佐談

いては風浪高きにも拘らず食事を攝られ神色自若として軍服の儘御讀書あらせられて居たのに却て私共が氣

時第三師團附陸軍騎兵大尉として平壤に駐屯され第二回は大正四年に赤十字社朝鮮支部總會へ御臨場遊ばさ

く新羅の舊都たる慶州を御巡覽遊ばすことに決定致しました、平壤は御印象の深い所でしたが目下傳染病が

總裁宮殿下を迎へて八道の山河喜色あり
此日紺青の空は拭つた青硝子の樣な麗かさ
國旗は軟かな陽光を浴びて戶每に波打つ
御召列車は靜かに構內へ

閑院宮殿下の御召列車は定刻より十五分遲れて午前十時南大門驛著殿下には七年振りで京城の地を踏ませられ一般官民の熱誠なる奉迎裡に一路御平安、朝鮮ホテルに入らせられた此日秋晴れの空は一しほの拭ひをかけて宛ら青硝子をはめたやうな麗かさ、戶每の國旗は軟かな陽の光を浴びて勢ひよく波打ち無心の山河又けふの御成りを迎へ奉るものゝ如く一齊に光り輝いて見えた。

在京文武百官威儀を正して整列
見渡す限り帽影劍光 參差として偉觀を呈す

元より先導十分のない『奉迎日和』に御消防は夥しい人波、その人波の中を自動車や馬車が目白に苦しい程の雜沓を醸し出す、南大門驛は八時半頃から緋毛氈の官民で賑ひ第二番線のホームには

李堈公殿下、齋藤總督、同夫人、有吉政務總監、同夫人、平山赤十字社長首藤副團長、志賀總督府醫院長をはじめ總督府各局長、李完用侯、閔內府次官、李夏榮子、李允用男朴箕陽男爵をはじめ朝鮮貴族、第一番線のホームには貴賓室の方から右側に在郷軍人代表、武官、文官外國領事團、左側に一般奉迎者、愛國婦人會員、赤十字社員の順序に並ぶ百名、何れも威儀を正して整列し構內は見渡すかぎり帽光劍影參差として非常な偉觀を呈する

李堈公殿下に
お目を留めさせられ
莞爾と御握手
を交させられ總督以下
出迎の堵列者に會釋を賜ふ

御出迎への李王殿下には九時二十分金色燦たる自動車で御來著直に貴賓室に入られた、午前十時お召列車が第二番線にピタリと止まると久保京管局長が恭婉如として御先導申上げる、その後から千七百萬民衆が歡首して待ち奉つた閑院宮殿下がいと御身輕にヒラリと降り立たせ給ふ仰げば殿下にはカーキ色の御軍服に大勳位略章と元帥記章を佩ばせられ長途の御旅路にも拘らず一つゆ御疲勞の模樣もない、然も御美髯はいよ〳〵うるはしく左手に長劍の柄を把らせ給ふた御姿の氣高さ、所謂威風凛爽として四邊を拂ふばかりである、殿下には御下車と同時に李堈公殿下の御姿を認めさせられ莞爾として御握手を交され次いで總督、同夫人、平山社長、有吉總監、同夫人、齋野師團長、朝鮮貴族の順に御會釋を賜ひ久保局長の御先導の下に御附武官福田大佐、松井事務官以下隨員を從へさせられ官民數百名堵列の中を貴賓室に向はれた、總督府の活動寫眞班、各新聞社の寫眞班が此所を先途と活躍する、微かな把手の響、シャッターの音……ホームは凄ましくざわめいた

擧手の禮を賜ひつゝ
無蓋自動車の上に
十時三十分御恙もなく
御旅館朝鮮ホテルに入らせらる

驛前から南大門通り、太平通りを經て朝鮮ホテルに至る御順路は各在郷軍人分會、各學校、一般奉迎者等で雜沓とも知れぬ人出、電車は御警衛五分前から運轉を止め要所々々には騎馬警官を配置して警戒おさ〳〵怠りない、十時十五分すぎ憲兵隊を殿せた先驅の自動車が驛前を出發すると『氣を付け』『帽取れ』など云ふ號令が透きとほるやうな秋空に響いて沿道は水を打つたやうに靜まり返る、殿下には自動車の幌もかけさせ給はず斯うした敬虔な氣分の中を擧手の禮を續けられた儘御通過、十時二十分朝鮮ホテルに御到著、奉迎の群に目禮を賜ひつゝ寺澤支配人の御先導で二階貴賓室に入らせられたこの間警務當局の周到なる注意と警官隊の苦心努力とによつて何等の事故も發生せず斯る場合には得てして有勝ちな警官と民衆の衝突さへもなく內鮮和衷協同して極めて靜穩に殿下の御入城を奉迎する事が出來たのは何よりも目出たい事と云はねばならぬ

龍山官邸の總裁宮歡迎午餐會
總督府幹部を初め
軍幹部在京有爵者等

閑院宮殿下には總督主催の午餐會に御臨席の爲め午後零時五分御旅館御出發同二十分龍山なる總督官邸に御著階下左側の接見室に御休憩あらせらる同三十分李王殿下を初め朝鮮貴族續々相踵いで御著休憩室に於て一々御接見あらせられ同四十分玄關右手なる大食堂に成らせられた、當日主人側の齋藤總督は十一時三十分既に到著し自ら親しく諸設備に遺漏なき樣に心付けを爲した大食堂は、此の主賓を迎ふべき莊麗を盡し無數の電飾は燦然として日尚暗き感あり閑院宮殿下を正面に主人側の齋藤總督李王殿下李堈公殿下平山赤十字社長有吉朝鮮本部總長李完用侯朴泳孝侯閔泳徽子等の各朝鮮貴族及總督府各局長在京勅任官軍人側よりは菅野前田兩中將安滿少將其他朝鮮貴族十五名を加へ主客五十二名和氣靄々に滿ち午後二時終了御歸還あらせられた

議政府栗拾ひ大會はけふ！
（會員の方は午前八時三十分までに南大門驛へお集り下さい）

不夜城を現出した
釜山埠頭のイルミネーション
殿下御搭乘の景福丸
午後九時五分第一棧橋着

今回京城に於て開催さるゝ日本赤十字社朝鮮本部總會に總裁の御資格を以て御台臨の閑院宮載仁親王殿下には御附武官福田騎兵大佐、松井修德島德太郎の兩事務官を始め赤十字社理事澤鑑之丞副參事藤本鐵治河村成一の諸氏を隨へ六日豫定より早きこと三十分午後九時五分第一棧橋へ景福丸は繫留された之より先第一棧橋には步廊に向つて左側には釜山中學校、釜山商業學校、釜山鎭商業學校、高等小學校、實業家、在郷軍人、鎭海要港部將校又右側には拜謁を賜るべき京城釜山の有資格奉迎者、各新聞通信代表者の官公吏及び公職者、赤十字社員愛國婦人會員宗教家外國人の各席が設けられ孰れも所定の位置に著きブリッチの正面鐵骨上屋に沿うて紅白だん〳〵幕の奉迎門に日章旗は高く交叉され絕えず吹捲る潮風に飜然として居る其中央は壯麗鮮かに奉迎の扁額を掲げ御通路附近上屋步廊の鐵柱等も赤紅白段々卷とし一度夕の幕が下されると裝飾イルミネーションは堤頭を包んで一大不夜城の美觀を現出し萬般の準備は既に整つて居たが生憎夜來の降りみ降らずみの秋雨に北西の風稍々強く波浪は高く徒らに天候を憂ひ殿下の海路恙なかれかしと平安を祈願せしめた程であつたが流石に當地官民擧つて滿腔の赤き心が天に通じたか正午過ぎより釜山一帶を掩うた陰雲は影より漸く陽射を見てホット安堵の胸を撫で下す內刻一刻に暮れ渡つた軈て光榮ある景福丸が到著する時刻に垂んとするや入港豫定の合圖たる沖天に炸裂する烟火一發に奉迎者一同は遙か彼方に船影を認めたれば一齊に襟を正して靜肅となる

御先導に依り御上陸兩側に靜肅裡に奉迎する各團體の最敬禮に對し一々會釋を賜ひつゝマットの上に白布を敷たる御通路を一直線に前方四輛目に連結された特別室へ入らせられ其他は二等室に赴く軈て發車の時刻となると殿下には昇降口に立たせ給ひて堵列奉迎者に鄭重なる會釋を賜ふ內御召列車は轢轆たる響と共に京城へ向け北行した

カーキーの軍服に燦たる元帥章
を胸間に佩ばせられ
賜謁者に會釋を賜ふ

殿下御搭乘の景福丸は艦艘を第一棧橋へと橫へられ一般乘客は左舷中部の二箇所へブリッヂを掛けて下船の後殿下には隨員と共に船首上甲板にある貴賓室のスロン、デッキに御英姿を現された折柄雲間に隱れた十六夜の月は金波銀波を漂はせて美觀云はん方なく左右の從者と頻りに何事か御談ひの最中と拜承された諸船後相當時刻を經過すれば總督府より釜山に奉迎せる丸山警務局長、時實監察官を始め澤田慶南道知事代理矢島內務部長、村山警察部長其他府の有位有勳者、赤十字有功者等四十餘名の拜謁者が指示を俟て乘船の上各自姿勢を正してスロンデッキに於て拜謁をする殿下にはカーキ色通常軍服に燦然と輝く元帥章を右胸間に佩用して直立不動の姿勢にて答禮遊ばされて滯りなく終れば再び貴賓室へ成らせられ御休憩あり斯くして下船約十分間景福丸船長は殿下を船尾ブリッチ迄奉送し之に代つて賀々長、久保京管局長の

御微笑を含ませられ
兩殿下の御握手
皇室と李王家のお睦み
內鮮交歡の刹那の光景

かねて貴賓室で御休憩中であつた李王殿下には閑院宮殿下の御召列車が到著するや直に貴賓室を出られ第一ホームで親しく閑院宮殿下をお出迎ひになる散步の體で御二方の御視線がピタリと合ふ、畏れ多い事ながら御眼は微笑に輝き御顏には如何にもお懷しげなる御表情が浮ぶ、御二方とも思はずツカ〳〵と寄り進まれ御微笑を含まれながら藤波通譯官の御通譯で御挨拶を交された上御肩を並べて貴賓室へお這入りになつた、其の刹那の光景こそ實に皇室と李王家との御親和を如實に御示しになつたもので此處居る人々は今更の如く此の美はしい光景を拜して感激したのであつた、貴賓室には李堈公殿下も御參入、藤波通譯官の御通譯で改めて御挨拶があつた其の後で各部の拜謁があつたと見えて閑院宮殿下が貴賓室外に御姿を現されたのは十時十五分、直に總督差廻しの自動車二五七號に御搭乘御附武官福田大佐御陪乘の下に御旅館朝鮮ホテルに向はせられ

工藤知事を召され
產業現情を御聽取あり
車窓近く奉迎の
小學校生徒に會釋を賜ふ

熱誠を以て釜山官民多數の奉迎を受けさせられた閑院宮殿下には六日午後十二時御就寢あらせられ翌朝午前五時半大川を過ぐる頃御起床の後暫時休憩して同七時十分洋食にて朝食を喫せられ福田御附武官を經て那々の美食であつた旨を御隨へあらせられたと洩れ承はる各驛には小學校、普通學校生徒並に在郷軍人の途中奉迎するに對して殿下には滿足に思召され窓側に接近されて鄭重なる御會釋を遊ばすなど恐懼に堪へざる次第である絕えず秋色を愛でさせられ水原驛に到著せんとする時黃金の波漂ふ平野に御眼を注がれ或は曾て渡鮮の途四方の山嶽が禿山であつたに反し現今は樹木の繁茂し植林事業の進步發達せるに殊の外の御滿足にて途中迎へる工藤知事を召された上水原勸業模範場其他產業上に關する事項を約十分間熱心に御聽取遊ばされ其他風俗が內地人化し漸次向上に依らず進化發展の趨勢にある現狀を御喜びあらせられたと拜察する

ホテルの二號室にて
文武官に謁を賜ふ

御旅館朝鮮ホテルの一號室に入らせられた閑院宮殿下は十一時より三號室に於て親任官及同待遇者及び勅任文武官の一部に謁を賜ふので總督總監を始め大庭軍司令官、菅野師團長各親任官渡邊高等法院長大塚內務和田財務西村殖產和田遞信柴田學務丸山警務の各局長渡邊鐵道部長前田憲兵司令官原土木局長鐵道其他の各勅任官を連ねてホテルに參集三號室に於て一々御謁見の榮を賜はつた

殿下主催の晚餐會
服裝は大禮服に及ばぬ

八日午後七時龍山總督官邸に於ける閑院宮殿下御主催の晚餐會の服裝は初め大禮服著用の事に各方面に通知が發せられたが文官は『フロックコート』武官は通常禮裝に改訂された

いつもながらの御仁心
早川社長の病狀を御下問
自重する樣にとのお言葉
久保京管局長謹話

釜山より御隨行申上げた久保局長は謹しんで語る

今朝殿下の御召しに依り車內で拜謁を賜ふて殿下には早川社長の病狀に就て親しく御下問あり漸次快方に向ふ趣きを申上ぐると殿下には『それは何よりである尚今後共折角自重する樣傳へよ』と有難き御言葉を拜しいつもながらの御仁心に感極まりて幾度か御言葉を忝うして退出後直に保養に病める早川社長の許へ右の御言葉を其場打電したが早川氏も病床で感泣して居る事でありませう釜山よりの御旅行は御召し車の御氣に召した事と共に非常に御愉快に渡らせられた由拜はつた云々

お召列車は
大將宮の最も思出深き
露都御訪問の御召車
數旬の間を御起居遊ばされた

御召列車は豫定より二十四分遲れて九時四十九分龍山驛北行プラットホームへ靜かに停車した御召機關車には京管局佐藤運輸課長が作業服の儘乘込み專心機關部及沿道を御警備申上げた客車の最前部に連結せられた御召列車は草色に塗られ後部御居間の窓越しに奉迎者に對して御會釋を賜はつた、此御召列車こそ大將宮に取つては最も御懷舊多き御車で曾て殿下が大正五年八月天皇陛下御名代として露都ペテログラードに御差遣あらせられたる際の御乘車で露都までの御旅行數旬の間御起居遊ばしたもので御懷舊は特に此處に多くあらせらる御召車を御使用申上げたが殿下にはいと御滿足に渉らせられ御附の人々に對して當時の思ひ出話しを遊ばされたと拜聞する

賜謁者
釜山に於ける

景福丸到著と同時に殿下に拜謁を賜はりたる主なる有位有勳者赤十字有功者は左の通りである

丸山警務局長、時實監察官、久保京管局長、慶南道知事代理矢島內務部長、村山警察部長、岡本地方法院長、杉村檢事正、望月血清製造所長、本田府尹、松井稅關長、加賀尾署長、古岳遞長分監長、本田府尹夫人、文尚宇、大池忠助、門田宥

平澤の奉迎

閑院宮殿下には七日朝八時十五分平澤御通過あらせられた驛頭には官公吏在郷軍人赤十字社員等數百名整然として奉送迎を申上げた（平澤電報）

龍山總督官邸へ

殿下には十二時十分龍山總督官邸に於ける總督の午餐會に台臨の爲めホテルを御出發された

松林の中で人を燒く
方位が惡いから
祖父の墓を掘つて燒いたのが
噂が噂を生んで擴がる

府內義州通りの上手延禧面の第一隧道と第二隧道との中間の松林中に炭を以て人を燒いた形跡があつて大人と小人の頭蓋骨があるとの風評が擴がつた、噂の出所は同所の森林主事小川某が四日午前九時頃松林中にて火が燃て居るので現場に行つて見ると人骨を箱に入れて炭を以て燒いて居る最中で其處に居た四名は直に逃走したので取敢ず騷署に申告した、又一方貞洞の某巡査の妻が四五人で同所に松茸狩りに行つて現場を見たので双方から噂が噂を生んだ、西大門署では刑事を派して見ると何時の間にか人骨は片附けたと見えて只燃繼が一條遺棄されて居るのみであつた、右に就いて西大門署の一警部は語る『鮮人中には都合の惡いことが續くとか云ふ場合即ち運の惡い時は墓地の方位が惡いからだとの迷信から祖先の墓地を掘出して之を燒いて寺に納めるが若し貧乏人なれば寺に納める費用がない爲め燒いた骨を飯の中に混ぜて野に食はせる習慣があるので多分四日は朝鮮の祭日に相當するので祖先の骨を燒いたものではあるまいかと思ふ』

惠山鎭の初雪
昨年より遲い

九月二十八、九日頃低氣壓は京城附近にあつたが副低氣壓は山東省から北東に進行し北鮮地方に達すると支那大陸の高氣壓は俄に發達しや半島一帶北西風強く北の最低氣溫は八度以下に急降し就中國境高原地帶では一度內外を示し俄に多寒の感があつたが二十八日惠山鎭並二十九日甲山各地の國境內陸に降雪があつた旨同地衛戍病院並郡廳から報告があつた、之れ全鮮に於ける本年の初雪で昨年に比し兩地とも四日遲く甲山は平年より十九日早い、因に滿洲北部では二十七日既に初雪を見た

三券番の溫習會
二日目

京城三券番秋季大溫習會はいよ〳〵七日初日を以て京城劇場に蓋を明けた開會前から非常な人氣を集めて凸た丈けに非常な大入で殊に初日はレートデーとあつて各券番にお土產ものがあつた二日目は左の如くである

一、長唄鶴龜（新著流）▲節 小千代 ▲立 多美丸、龜千代子 ▲唄 三太、その、鷗助、▲三味 加代、たみ

二、清元車引（踊衣裝付）君千代、政千代、多美帝 ▲唄 次、多笑次、つたじ、お浪 ▲三味 三助、金之助、おはま

三、清元宵楠波（素唄）▲唄 染吉、三助、磯次 ▲三味 光菊、松美、芳奴

四、常磐津山姥（踊衣裝付）山姥（新） 千代香 山かつ 桃太郎 金太郎 久松 ▲唄 梅嵐 小喜多蝶々、太郎 ▲三味 百太、金五郎小六

五、長唄舞獅子（素囃子）▲唄 小萬、國龍、つた吉、桃太郎 梅嵐 ▲三味 百太、丸丸、お笑、太郎 ▲太鼓 一若 ▲大鼓 三千代 ▲小鼓 菊千代、桃葉、久松、百千代

六、常磐津釣女（踊衣裝付）▲大名 蔡也 ▲太郎冠者（新）玉子 ▲姬 一若 ▲醜女 菊子代 ▲唄 梅嵐、おあん、染吉、磯次 ▲三味 太郎、芳奴、小六

七、義太夫先代萩御殿 梅若

八、長唄月の卷（踊衣裝付）▲智舞子、千代子、千代鶴 ▲唄 小萬、お多福、浪千代、國龍 ▲三味 丸丸、百春、梅嵐

九、長唄花くるま（踊衣裝付）▲踊 國勇、潤子、小政、福千代、若喜代、玉奴、あや子、浪次、金時、小七五三 ▲唄 桃太郎、國龍、八十吉、小萬、閑次、浪千代、つた吉 ▲三味 若菊、小太郎、百惠、ぽんた、百奴、浪六、小新、升奴 ▲太鼓 一若 ▲大鼓 三代子 ▲小鼓 菊千代、桃葉、久松、百千代

京城出發の際は御繁忙中態々御見送を辱し難有奉謝候混雜中御尊名伺洩も難斗候に付乍略儀以紙上御禮申述候

大正十一年十月七日

馬場安三郎

同　君子

巨人軍對ヤンキー二回戰

ジャイアント對ヤンキー第二回野球戰は十回の終りに同點で夜になつた爲めコールドゲームとなつたスコアーはジャイアント得點三安打八失策一ヤンキーは得點三安打八失策なし（紐育電報）

黃金館 既に南郷氏が上阪した黃金館はいよ〳〵松竹キネマの直營館となつて爾今は同キネマの特作品を上映する事になつた六日よりの上映寫眞は社會喜劇『牡丹刷毛』六卷新派『野に咲く花』九卷連續活劇『背狐』四卷喜劇『鹿とビーバー』一卷である、次週十三日からは大阪朝日連載小說『新らしき生へ』を封切るらしい

ホシチオールデー
星製藥の壯擧

近年疾風迅雷的の大發展を遂げて今や東洋に比肩するものがないと稱せらるゝ東京の星製藥株式會社では、其の發賣する所の最新良藥ホシチオールを日本全國の各家庭に必ず一個宛常備せしむる計劃を立て、全國五萬の特約店が一齊に、明後十月十日より同十六日迄の一週間ホシチオールデーを催して大々的宣傳を試みる由である。

龍山驛家族會 龍山驛員主催となり七八兩日每夜六時半より滿友會兒童館庭にて家族慰安會を催し活動寫眞、落語其他を觀覽せしむ

寫眞說明
閑院宮殿下南大門驛にお出迎の李王殿下と御挨拶を交させ給ふ

十月九日（舊暦八月十九日）▲月曜日 ▲庚戌 ▲五黃 ▲暗無し ▲友引 ▲心宿 ▲建

▼一白▲面目を失ふ日氣變りのする事もあれば約束事は見合するが利 ▼七赤▲按排宜しきを得て發展する日移轉求職金談出漁等一切大吉 ▼二黑▲押付けがましい事ある日 浮立たぬ日濫りに進んで大損を招く

一金拾圓也　仁川府外朱安　近藤辯太郎

日計金壹百拾圓也

累計金六千參百六十圓拾一錢也

流行と價格
南大門通二　丁子屋注文部報　電話本局二二〇三番

物價問題の喧しき折柄今冬服は
一、地質 昨年に比し一割乃至二割安なる事
一、工賃 大勢に鑑み一割內外値下斷行せる事
に依つて昨年に比し約二割方の低價を以て御需に應ずる事が出來得る事は弊店の最も光榮とする所であります猶例に依り本年の流行を申上げますれば先づ

モーニング 地質は黑底縞メルトン又は七々子綾最も新しき試みとして黑ラクダでズボンは稍大柄の鼠立縞子持縞等の趣味のあるハイカツタものが喜ばれますスタイル前釦は一ツ釦又は二ツ釦前は大きくクラレ又は先年より稍長く造ります價格上衣チョツキ九十圓よりズボン三十五圓より各種

フロックコート 地質 モーニングと變りなくズボンは稍々ジミなるもの前釦二個衿の返りは稍大型であります價格三揃百二十圓より各種

背廣服 地質は鼠又はダークグリーンの綾メルトン立縞のウオルステッドを第一位として次いで紺霜降又は格子スコッチ、メルトンで黑と紺サージは相變らず盛んに流行されて居りますスタイルは二ツ釦又は三釦衿稍小形前の裾は稍角形價格は八十圓より各種

オバーコート ラクダ又はスコッチ又は厚地の玉ラシヤ又は絹入紙の紺又は黑が最も持囃され續いで紺霜降ダークグリーン等價格は八十圓より各種

ロングコート 地質は厚地のファインラクダ又は厚玉紙に淡く濃鼠の芯を入れ衿には獺又は人造アストラカンを附します最上の防寒としては毛皮の總裏を附します價格毛皮衿サテン裏百六十圓より一揃八十圓毛皮裏三百圓より各種

トンビ 地質紺霜降メルトンラクダ續いて黑無地又は變り色入のもののスタイルは前年と大差なく裏は黑ら絹蠶天を用ひ實用向としてアルカを附します價格七八十圓より各種毛皮衿四五十圓より各種

婦人コート 地質紺霜降又はグリーンのラクダ次いで黑のシールが流行れます價格三十五圓よりシール織八十圓より各種

高い？廉い？丁子屋の注文部が世間並より一割方高いとの世評は事實ですしかし之れには大きなワケが二ツあります即ち
一、表地、裏地、芯地附屬材料總て『オーガストドーメー會社』の製品である事、世界最高級の『ロンドン』に至る迄で
二、裁縫師は斯界に最も老熟せるもののみで報酬が高き事
最高の材料と最良の裁縫に依り造られたる丁子屋の洋服が果して高いか高くないか價値は高くも品のよいものを御選びに成りますか只安價品を漁るゝが御利益でありましよか能と御考慮を御願ひ申し上げたいのであります

十月の丁子屋
於階上レデーメードストア
▲高級レデーメード賣出
▲セビロ ▲オバー ▲トンビ ▲モーニング ▲フロック ▲エンビ 品揃
▲通學服子供服賣出
男兒用 七八歲より十三四歲まで 六圓より八圓まで
女兒用 七八歲より十三四歲まで 十圓より十五圓まで
▲愛らしき子達の洋服が色々揃つて居ります
▲學生帽子 東京製 A一圓五十五錢 B二圓二十錢 C二圓五十錢
▲紳士靴發賣（向上會館產業部製品）
▲黑ボックス短靴八圓 ▲同上アミ上九圓 ▲チョコレート短靴九圓 ▲同上アミ上九圓七十錢
▲旅行用ヒザ掛發賣
英國製の絹ラシヤ 十一圓均一
南大門通二丁目 丁子屋洋服店 電話二番 二二〇番
定休日每月第一、第三月曜日 營業時間午前　後九時まで

安中草三郎 第一一七回

猶遊軒伯知講演

義理と義理

此旦那樣はお前さんの爲には親の讐人なればこそ永い間御厄介になつた家來、お前さんに名乘つて出られちやア私の義理が立たない、そんな事は止して下さい』幸『併し饅頭屋さんお前さんは親に孝行人に親切なと云ふ事は安中界隈で誰知らぬものもねえ、そんなお方が名乘つて出た所がお上で取上げる筈はねえ、それに引替へ俺が名乘つて出りやア成程此奴が殺したに違えねえと云ふに極つてる證據がありやす、何うぞ俺に任して下せえ』母親は氣遣はしげに『婆『熊之助、其方が名乘つて出れば此度身代りになる見込があるかえ』幸『無くてそんなことを云ひ出す奴はねえ、幸なのは俺が此眉間の刀傷、こりやア十年ばかり前に此處に居る旦那樣につけられた傷だが、何處が幸になるか知れねえ、此傷があるばかりに漸く人と綽名されて惡道から拔け出ることが出來ねえのも、那のお武家のお蔭だと怨みに思つて多年の間附狙つたが、向うは免許皆傳の腕前、迚も叶き合つちやア敵はねえから、寧その事計略の罠に落し入れて多年の怨みを晴らすに若くはねえと考へて、と斯う云つて訴へて出る積りだ』草『そんな事を云つて出たつて取上げられるもんではない』幸『マアく待ちなせえ、山村家で一番大切なのは御愛妾お松の方なれど、那中誰あつて憎まぬものはねえといふ話、此奴を斬殺して其罪を恒川半三郎に擦附ければ彼奴めが御處刑に上つて腑腹を採られるに違ひねえと、斯う考へて九月十三夜の晩、緣なす小松の茂みに忍び首尾よくお松の方を斬止め、先づこれで宜しと其處を逃げ出し、今宵お松の方を斬殺したのは恒川半三郎樣と張札をして身を隱した次第で御座えやす、併し幾ら惡黨でも自分で人を殺して置きながら人に擦附けたと云はれちやア、此幸吉の顔が立たねえと斯う思ひ直して訴へて出た次第で御座えんす、と斯う申し立てる心算で御座えんす』

牧野茨城注射醫器 內科小兒科皮膚花柳科 永樂醫院 院長 今村純善 京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一一九四四番

婆『コレ熊之助能う云うて呉れた何うぞさうして此の旦那樣の身代りになつてお呉れ、其の了簡を聞いて母も安心しましたぞ』幸『有難てえ、其代り饅頭屋さん親父の敵はあの八郎鳥の九兵衛とお濱ださうで、兩ら聞いちやア俺が親の敵を討たなくちやア濟まねえのだが、それよりも大切なのは旦那樣の身代り、何うぞ此の阿母と妹の力になつて敵を討たしてやつて下せえ、俺は旦那樣の身代りになり、お前さんのお助太刀で妹が親父の敵を討つたと云やア親父も定めし無念が晴れて行く處へ行かれるで御座えんせう、何分宜しくお願ひ申しやす』半『あゝ天晴は善に近しと申すが其方も改心して他の身代りに名乘つて出よう、親父の敵討をしようといふ其志しは如何にも殊勝い、實は幸吉、其妻を斬殺したのは他ではない外に殺したものがあるのだが、仔細あつて斯、申す半三郎が愛妾お松の方を殺したのは恒川半三郎なりと張札をなし一度彼の地を落ち延びたが、當所の本陣まで捕方が向つたと聞いては最早遁れることは出來ない、其捕方の手に掛つて殺した罪に服さうと思つたが、其方が折角の志し、それも無駄の仕方が身代りをすると云ふなら然らばと任せる譯にも往かぬが我家來熊助の件、兩親の爲に身代りをしたいと云ふ其志しを無にするのも氣の毒、就ては幸吉、俺は外に思ふ仔細もあれば身代りに名乘つて出て呉れ、其方の命は確かに半三郎が貰ふぞ』幸『有難うござえんす、そんなら俺は是れから御本陣へ行つて御繩を頂戴します……阿母、今日逢つたのが此の世の別れだ、何うぞ達者で居て下せえよ』と草三と妹にも暇を告げ脇差作りの一刀を腰に差し、外へ出やうとすると最早家の周圍は充分の手配り、籠の鳥同樣で拔け出る隙もございません。

京城明治町二ノ七五 (電一六二三) 內科小兒科 一森醫院 醫學士 森定吉

將棋新手合 〔一〕

於釜山西町松永新藏氏宅 歡迎將棋會席上

飛香落 △七段 滿呂木光治(東京)
▲ 吉田清助(牧ノ島)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 吉田氏 歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	銀	金	玉			桂	
						金	角	
歩	歩	歩	歩	歩	銀		歩	
					歩	歩		飛
		歩						
歩	歩		歩	歩	歩	歩	歩	
	角							
香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香

呂木氏持駒 歩

△三四歩▲七六歩△四四歩▲一六歩△三二金▲一五歩△四二銀▲一八飛△四三銀▲一四歩△同歩▲同飛△一三歩▲一八飛△五四歩▲四八銀△六二銀▲四六歩△五三銀▲四七銀(以下次號)

滿呂木七段講評 序より本局に到る迄は普通定跡の手順にて格別に評すべき手なし

ちよん語

專賣局製造のカイダは局の關係者の話ですが上海より輸入する樣ですが本當でせうか(愛煙家)▲一日の櫻井町生の英文タイプライターを懇切に個人教授します夜間本局三六一三番へ(中村生)▲私は本年入營する者ですが兵營內の狀況及び入營者の心得置くべき事を精しく記したる書籍あらば定價及び發行所をお知らせ下さい(清水生)▲獨逸ポインター種で三歳昨年十月より今年三月まで雉子と鶉を千五百許り獲つた犬が都合に依り讓ります(京城旭町一ノ一中村)▲高山氏發見發賣の別府鑛水は鮮內に特約販賣店なきや(中山生)▲新金町二丁目あたりでは今年も蛇船を出されるが又雨が降りますよ(心配男)▲慢性上皮膚病が灸で癒る道理はないと云はれるが內務省の灸術調査委員富士川博士は『皮膚の一部に點灸し然る後其の部の血液を調べて見るに白血球は三十四%乃至倍の增加をなす之れ灸が有菌病に効果ある所以である』と君よ何事も門外者より觀れば井蛙の誹りはまぬかれぬ證よりも事實である轆症で三日熱重症でも二週間內外なら完全に癒して御覧に供す(南大門驛前二見館內照遠生)

仁川宮町二〇 眼科耳鼻咽喉科 荒川醫院 電話一〇二番

關釜連絡船

釜山發 午前六、四〇 午後八、三〇分

八日 朝、對馬丸 夕、高麗丸
九日 朝、景福丸 夕、新羅丸
十日 朝、對馬丸 夕、高麗丸

全治水 たむし、水むし、いんきん 其他皮膚病一切の良藥 御婦人御子供衆などしみるのをお厭ひの方にはしまずしたまふ優方全治水を御用ひあれ 定價廿錢 卅錢 一円 ●全國到る處の藥店にあり 東京市牛込揚場町 合名會社尾澤商店 振替東京一六二三

サクラ マサムネ 櫻正宗
サクラ タマシ 櫻魂
醸造元 山邑酒造株式會社 兵庫縣灘魚崎
賣捌元 山邑酒造株式會社 京城支店 京城明治町二丁目

金銀白金 徳力本店出張所 京城明治町 電本一五七二番 振替京城二三四番

處方を公開せる◎ミツワ家庭藥三十五方の內 頑癬殊に陰囊癬及白癬等に大効ある

小平理學博士監督製劑

◎ミツワ頑癬膏

主要成分(ベタナフトール、沈降硫黄、木タール、酸化亞鉛(詳細說明書記載)) 定價 一個金貳拾錢

適應 頑癬、陰囊癬、白癬、疥癬、濕疹、其の他細菌等の寄生に因て起る皮膚病。

頑癬の中最も多いのは陰囊癬で、初め陰囊部に紅い圓い斑點が出來、其の周圍に小さい水疱をつくり、漸々大きく廣がつて、皮膚や陰囊又褌皮で被はれた輪廓が出來て甚だ痒く、掻けば濕疹をも併發するもの。白癬とて頭部に出來るしらくも又顔面に出來るはたけ、其の他ぜにがさなどの類。いつ或はひぜんと稱へ、疥癬と謂ふ蟲が寄生して起る皮膚病で、指間、腕、腋部、臀部、陰部の附近などに出來て頗る痒いもの。是等の皮膚病には、處方公開のミツワ頑癬膏を塗るに限る。

▼如斯人は◎ミツワ頑癬膏を用ふべし▲

一、頑癬の出來た人 一、しらくもの出來た人 一、はたけの出來た人 一、ぜにがさの出來た人 一、陰囊癬の出來た人 一、濕疹の出來た人 一、しつ、ひぜんの出來た人

右の他特殊の病に對するミツワ家庭藥四方

◎ミツワ痔聖藥

主要成分(鹽酸コカイン、タンノフォルム、イヒチオール) 定價 六箇入 金四拾錢

適應 痔核、痔瘻、肛門裂痔、脫肛、肛門內に疼痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合等。

▼如斯人は◎ミツワ痔聖藥を用ふべし▲

一、痔の人 一、穴痔の人 一、裂痔の人 一、脫肛する人 一、肛門の痒い人 一、肛門の痛い人 一、肛門のはればつたい人 一、肛門の裂ける人 一、肛門から血が出る人 一、肛門の熱る人 一、肛門の內或は外に結節のある人

◎ミツワ腋臭藥

主要成分(フォルマリン、サリチル酸、タンニン酸、安息香丁幾) 定價 一壜 金四拾錢

適應 腋臭、手汗、足汗、其の他汗の多き或は臭き病症。

▼如斯人は◎ミツワ腋臭藥を用ふべし▲

一、腋臭のある人 一、手汗の人 一、足汗の人 一、臭い汗の出る人 一、手足に汗の出過ぎる人 一、會陰臭のある人

◎ミツワ治淋藥

主要成分(サロポリン、白檀油、メンタ油、龍腦末) 定價 カプセル入五十箇 金壹圓五拾錢

適應 急性淋疾、慢性淋疾、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數、膀胱炎、腎盂炎等。

▼如斯人は◎ミツワ治淋藥を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人 一、尿が頻りに出たい人 一、尿が勢よく出ぬ人 一、尿が幾筋にも分れて出る人 一、急性淋疾の人 一、慢性淋疾の人 一、消渇の人 一、膀胱の痛む人 一、膀胱炎の人

◎ミツワ淋疾洗滌液

主要成分(プロテイン銀、アリセリン) 定價 洗滌器附一壜 金五拾錢

適應 淋毒に因る尿道炎、尿道口より排膿、放尿時疼痛、尿意頻數。

▼如斯人は◎ミツワ淋疾洗滌液を用ふべし▲

一、尿道の口から膿の出る人 一、放尿時尿道の痛む人 一、尿が頻りに出たい人 一、急性淋疾の人 一、慢性淋疾の人 一、消渇の人

◆以上の他◎ミツワ家庭藥には左の種類あり◆

◎健胃錠	◎驅蟲錠	◎人參錠	◎鼻病液	◎養毛液
◎消化錠	◎清涼劑	◎複方人參錠	◎齒痛液	◎撒布藥
◎制酸錠	◎解熱錠	◎鎮靜錠	◎含嗽錠	◎泥膏
◎緩下錠	◎祛痰錠	◎婦人湯藥	◎硼酸錠	◎制痒膏
◎止瀉錠	◎鎮咳錠	◎婦人坐藥	◎頭痛液	◎痤瘡膏
◎解毒錠	◎結核錠	◎點眼液	◎[illegible]蟲液	◎凍瘡藥

小山田醫學士編 家庭治療法(全一册) 郵券にて金五拾錢を拂込あれば進呈す。

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す。(郵券代用不苦。取次販賣簡易。副業として確實適當。發賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。)

振替貯金口座東京七一〇 ミツワ石鹼發賣元 東京浦町 丸見屋商店

ミツワ家庭藥は三越吳服店藥品部を初め各大藥房化粧品部にても販賣致居候 (10.2)

じんぞう病 家傳丸藥にて如何なる難病も全治す御照會あれ 仁川 吉木醬油醸造場

陶器、金物、漆器荒物類卸小賣 平壤南門町 秋鹿陶器店 (電話一三番) 振替京城四六四二番

キヽメ早キ りん病藥 リベール
うみ・いたみは五日分でとまる 特製リベール
惡性用特製 五日分二円 十三日分五円
輕症用 五日分壹円 十日分貳円
送料內地十二錢 海外四十五錢
發賣元 丸條藥局 藥劑師 竹村幸太郎
●全國到る處藥店にあり

GENUINE
COLD-PRESSED
MITSUWA SESAME OIL

品質優良、香味卓絶、消化吸收容易なる食料油
小平理學博士推奬 理想的滋養食料用

冷壓純粹 ◎ミツワ白胡麻油

定價 壹封度罎入 金壹圓拾錢 壹升罎入 金參圓六拾錢

試驗成績報告

一、◎冷壓製ミツワ白胡麻油 本品ヲ試驗スルニ淡黄色ノ油ニシテ特異ノ芳香ヲ有シ胡麻油特有ノ反應ヲ呈ス又之ヲ試驗スルニ左ノ如シ

比重(攝氏十五度) 〇、九二三
凝固點 攝氏零下五度
鹸化數 一九一、八
沃度數 一一〇、四
酸價 一、八
エステル數 〇、七
ライヘルト、マイスル數 一〇
ヘーネル數 九五、二三

右ノ成績ニ依レバ本品ハ胡麻油トシテ品質優良ナルヲ以テ食料用ニ供シ極メテ好適ナルモノトス

大正九年八月
◎ミツワ化學研究所 所長 理學博士 小平勤

冷壓製ミツワ白胡麻油は普通の胡麻油とは全然其製法を異にせるものにして、精製せる白胡麻の種子を完全なる冷壓法に依りて搾取せるものなり、香味頗る佳良にして永く貯藏するも變敗の虞無く、消化吸收容易なるを以て、サラダ油として食料に供し、殊に天ぷらの揚油として、最も好適なることは、其輕快なる他に優れたる風味の賞する所なり。元來食料として脂肪を攝取すべきことは營養上必要なる條件なるが故に、ミツワ白胡麻油の如く、品質優良にして消化吸收容易、而も滋養價甚大なる植物性脂肪の攝取は、營養の完全を期するに最も肝要なるものなり。

天ぷらの揚油に就て

天ぷらを食して胃腸を害するは其油が消化吸收せられぬ故である、ミツワ白胡麻油で良く揚げた天ぷらは美味にして而も決して胃腸を害せぬから、暖氣出で又は下痢する等の憂ひが更にない、これは從來の油と其製法を全く異にして、容易に消化吸收せらる『冷壓純粹』の白胡麻油であるからである。

賣捌—和洋酒食料品店、藥舖、化粧品店、雜貨店

天ぷら用 サラダ用 調味用 食料油

9.2

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria. Price ¥ 2.20

美味と滋養

飲むだけ身になる 食前食後の一盞

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

◎ミツワ人參葡萄酒

定價 壹壜 金貳圓貳拾錢 內地以外は運送賃を加ふ

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

模範強壯料

本品は科學的研究を經て、効力卓絶なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして澄爽、其の味は濃厚にして輕快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、滋養の佳良並に身體の強壯を齎し、精神の困憊並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり。本品は隨時隨處飲用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清涼飲料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人 一、精神を爽快にしたい人 一、體力を增したい人 一、身體を強壯にしたい人 一、元氣良く活動したい人 一、延年長壽を願ふ人 一、病苦を去り快く感を忘れたい人 一、精神や筋骨の疲勞を早く去りたい人

一、産後や病後の衰弱を速に回復したい人 一、食餌を進ませたい人 一、消化を良くしたい人 一、榮養を良くしたい人 一、精力が減り元氣の無い人 一、勉強又は勞働して疲れた人

一、生來蒲柳な人 一、身體の瘦削けて居る人 一、貧血して居る人 一、顔の色青醒めて艶の無い人 一、手足や腰腹の冷えて勝な人 一、些細の事を氣にかける人 一、悲しい事も無いに泣きたい人 一、悲觀して厭世的になる人

一、精神鬱々とする人 一、時々氣を失ふ人 一、肺結核や腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人 一、神經衰弱に罹て居る人 一、陰萎遺精など生殖器の衰弱に惱んで居る人

東京市日本橋區橘町四丁目 振替東京七一〇番 丸見屋商店 電話浪花三〇・四四八・四四九・四五〇・三〇〇〇番

10.1

近東戰雲既に去る

英國內閣はハリントン將軍の處置に滿足し五日…

長崎市の疑獄

…だ代金の支拂を受けざるものあり右に付日本の意嚮を質したるものなり
六時檢事土木課長・砂利請負人中村…

公社債發行困難

中村殖産銀行理事談

一時雨後の筍の如く簇出した銀行會社の社債計畫は最近漸く下火となつたやうだが是は金融界が一時の繁忙に紛られて躊躇となつたからで從つて發行條件の如きも益々高率となり有力會社の社債でも尙且つ九朱以上の利廻りにて

市場の人氣 を收める事が六ケしくなつた、斯う云ふ狀態だから利率の高低如何に拘らず今後社債の發行は困難となるかも知れない、殊に貿易も生絲の價格が稍良好であり時節柄輸出も可成り多いやうだが輸入超過では無論入超は免れぬから大體に於て不可であり何時になつたら景氣が立直るか分らない、物價騰貴も大分八釜しいが何分高い時代が二三年も續いた爲め勞銀は低落せず生産費は相變らず高いので果して將來何の位まで下落するかと云ふ事は一寸見當が付かない、要するに銀行も貿易が何れだけ入超になるか分らぬから無暗に金は出せぬ譯だ、公社債なども短期のものに投資される事となるだらう、世間では

生産費低減 の爲めに日銀の金利引下を提唱する者もあるやうだが果して金利引下が物價低落の捷徑として社會に好影響を與へるか何うか、自分として何んとも言明する事が出來ぬ

鮮商金融

割引形增加

鮮人方面に多數の取引者を有する漢城銀行、韓一兩銀行の預金及び貸出高を比較すると次ぎの通りである

▲漢銀　預金　貸出

十年一月末 六、一六六、八〇〇 七、四〇七、〇三五
同 六月末 六、三三三、二三一 七、八二一、三五三
十一年一月末 六、九五〇、九七三 八、四〇〇、八三〇
同 九月末 七、一八六、三二九 九、五二六、〇五七

▲韓一

十年一月末 二、一六六、七〇〇 三、九〇七、三五〇
同 六月末 三、一四〇、三二二 四、〇四九、三一三
十一年一月末 三、一三四、八八〇 四、五一七、一三三
同 九月末 三、八三二、九五九 四、四三九、一三四

卽ち漢銀の九月末現在預金は七百十八萬六千三百二十九圓で之れを前年一月末に比べると約百十萬圓貸出は九百五十二萬六千五十七圓で前年一月末に比し約二百萬圓何れも增加してゐる、韓一の九月末現在預金は三百八十三萬二千九百五十九圓で前年一月末に比し百六十七萬餘圓、貸出は四百四十三萬九千百三十四圓で前年一月末に比し四十八萬餘圓何れも增加してゐる、兩行共財界不況に拘らず預金及び貸出は可成りの增加を示してゐる殊に漢銀は本年に入り其增加率が著しいが之れは內地に支店を新設して行務の擴張を圖つた爲めであり、韓一も元山其他に手を擴げたからで事實上兩行共貸出には相當緊縮方針を執つてゐるらしい、尙兩行共昨年末對照手形が增加の傾向を呈してゐるが是は鮮商方面に取引者が漸次增加しつゝある證左であらう

滿鐵社債行

【東京電話】滿鐵社債は本月十五日締切にて四千萬圓位で利率年七分償還三年、發行價格九十六圓利廻り年八分六厘位なりと

馬克相場續落

【伯林五日發電】工業家側及外國銀行、銀行業者側の聯合の穀物輸入の後に實行すべきが必要上更に馬克貨幣の大買入を爲したる爲め伯林取引所にては銅貨更に下落し英貨一磅九千四百馬克米國弗二千二百馬克となりたり

大阪銀行帳尻

【大阪發電】九月三十日大阪組合銀行帳尻は定期預金六億三千五百四十四千圓當座一億九千八百十三萬二千圓特別當座二億三百九十七萬一千圓、預金二億五千六百五萬五千圓貸付二億一千三百二十九萬三千圓當座貸越一億一千七百八十九萬二千圓割引手形九億五千三十萬一千圓金銀在高八千三百七十五萬八千圓なり

仲買人總會流會

京取仲買人組合では六日午後三時から臨時組合總會を開催し組合對照部友清氏訴訟問題に對する仲裁案に就いて協議する筈であつたが出席者が定員に充たなかつた爲め遂に流會となつた組合では來る九日再び臨時總會を開いて本問題を協議する事になつて居るが仲裁案に對する組合員一般の意嚮は其後大分緩和された模樣であり仲裁案も或る程度迄訂正されたから別段の反對もなく仲裁者に一任することになるらしいと

組合訴訟事件

仲買組合對照部友清氏訴訟事件の口頭辯論は來る十九日に開廷さると

大阪財界近信

印棉買占派成敗

本邦に於ける棉業界にも至大の關係あり

印棉として印棉を主として使用しつゝある本邦紡績にとつては印棉買占め派の成敗は至大の關係を及ぼすもので殊に直接關係を有する棉花會社は其の成り行きに付き深甚の注意を拂ひつゝあつたが買占めは九月限オムラに集中せられたるを以て二十五日を以て終了愈々解け合を實行した今東洋及日本棉花に達せる情報を見るに左の如くである

東棉入電 に依ると孟買棉花取引所は廿五日公定相場を四百六十五留比と定め解合ふこととなつたが買占派の買玉は總數三十六萬俵に達し內檢査濟みの分二十五萬俵で此の中今日迄に引き取つた數は十二萬俵であるからあと十三萬俵は之れから引きとらねばならぬ、且つ未檢査の分が尙五萬乃至十萬俵あるから十八萬俵乃至二十三萬俵が殘つて居る事となる故に買占派は本年新棉の豐作に依つて供給極めて潤澤なるを以て綿合資力が充分であつても今後相場の低下によつて失敗は到底之を避くるに由なく一敗地に塗れ印棉は今後益々低下し本邦紡績は現在より一層安値なる原棉を仕入れ得るに依つて原價採算上有利となる。と云ふのであるが之れに反して

東日本棉花 への入電は左の如くである

買占數は四十五萬俵で渡しにかつた分が三十一萬俵であるが中入萬俵不合格となつたから合格品は二十三萬俵である此の內十五萬俵既に引き取つたから殘り八萬俵に過ぎない、此の殘品八萬も近く引き取る筈である、而して買占派は株界の某大立物から金融を得たので資力相場隆富となつた。買占の平均四百五十留比で公定相場は四百六十五留比となつて居り此の上鬩金として廿五留比は買占派の有に歸することゝなるから結局四百九十留比の相場となり廿三萬俵引きとるとして其の差額は四百四十萬留比で之れが買占派の利益である。

故に現在迄の經過によると買占め派が成功を收めて居るが今後の成り行きは買占めとは全然別個の問題で時の値下げに依つて或は失敗するかも知れない、然し買占め派は平均四百五十留で買入れ四百九十留の相場で金を攫はれた譯で其間四百四十留にビーの利益を既に得て居る以上三百五十ルピー以下に賣り越つも損失にはならないと云ふが何れかは後報を俟つに非ざれば判斷出來ない。

雜記帳

朝鮮火災は漸く新契約も可成り出來たらしい▲が問題の保險料率協定には未だ入つて居らない▲同會社側では無制限の地盤を侵す考へは毛頭無いが營利事業の事であり再保險問題もあるから是非協定に加入したいと云つてゐる▲併し京城には現在火災保險の支店が內地外國を合せて三十三あり從來屢々料率問題で競爭したさうだが▲料率問題が意見區々で何時も流會となり未だ朝鮮火災と交渉を開始する段取りには行かないらしい▲尤も料率問題は保險業の生命だから曲折はあるだらうが兎に角聯合會加盟如何は當業者は素より一般社會から注目されてゐるやうだ、

商品市況（七日）

綿絲布（鳥類氣配）在荷減少に加之米棉の續騰を移し一般安値買惜しみの姿にて氣配手堅し其の成行相場左の如し

粗布三二百四十五圓▲九龍二百四十二圓▲大エ一二百三十五圓▲金剛山二百五圓▲金閣二百圓▲双鶴百七十五圓▲細布飛犬13十二二四十錢▲世樂島十一圓二十錢▲晒金市進軍十三圓四十錢▲金鼎十二圓九十錢▲綿絲扇面16二百五十五圓▲双女10二百四十圓▲晒木綿竹一圓

鮮魚（暴騰）入荷妙なきと買人氣旺盛のため相場著しく暴騰し荷捌け活況を呈するに至り上物五圓より三十圓下等品二圓より十圓方の昂騰を見た其の相場の主なるもの左如し

鯛六十五圓▲小鯛六十五圓▲車海老二百圓▲も海老百二十圓▲小海老五十圓▲かじき七十五圓▲ひらす三十錢▲鱈十二圓▲鯖三十圓▲あぢ十圓▲このしろ三十圓▲たこ二十圓▲すずき二十五圓▲はも二十五圓鮑四十二圓▲にべ十八圓▲きすご百五十圓▲まながつを五十五圓▲さより四十圓▲鯛四十八圓▲かき二十五圓

ストウブ（軟調）需要期目前に迫りありて幾分か弗々商內あるも財界不況の折柄とて實需不振のため目立つたる取引もなく閑散裡に經過して居る相場として比較的强腰にて胴張三本足無印四號六圓八十錢五號七圓八十錢六號八圓八十錢胴張◎印入四本足四號七圓九十錢五號九圓六十錢六號十圓かさり付さんすと一ぶ四十七圓五十錢飾付チヤームオ１クト二號四十五圓サンシヤインオ１ク十二號百二十四圓上十四號百四十八圓

毛布（軟調）財界不況のため賣行不振を唱へて居ながら生産筋の生產制限にて品揃はざるため比較的强腰なるが持越品も減少し新品物にならば一割四五分方の下値唱へになるものと見越あり滿奈四十六圓金星四十二圓ラクダ五十九圓五十錢處の唱へなり

株式（七日）

現株中値出來値

銘柄	前場	後場
京取	…	…
仁取 引寄	三六.〇〇	三六.〇〇
同新 引寄	…	四〇.〇〇
鮮銀 引寄	八〇.一〇	八〇.五〇
同新 引寄	…	…
同所 引寄	一九.〇〇	一九.〇〇
殖銀 引寄	四五.五〇	四五.五〇
同新 引寄	…	二二.二〇
武銀 引寄	一二.五〇	一二.五〇
商銀 引寄	四三.五〇	四三.五〇
同新 引寄	三三.〇〇	三三.〇〇
漢銀 引寄	二八.五〇	二八.五〇
同新 引寄	九.五〇	九.五〇
朝銀 引寄	三三.〇〇	三三.〇〇
東拓 引寄	四三.五〇	四三.五〇
同新 引寄	二〇.五〇	二〇.五〇
鮮土 引寄	…	二八.四〇
朝紡 引寄	…	九.五〇
滿毛 引寄	…	…
京電 引寄	五四.〇〇	五四.〇〇
電興 引寄	三.五〇	三.五〇
釜商 引寄	三二.五〇	三二.五〇
朝郵 引寄	五三.〇〇	五三.〇〇
殖鐵 引寄	五.八〇	五.八〇
中鐵 引寄	四六.〇〇	四六.〇〇
同新 後前	八.〇〇	八.〇〇
滿鐵 引寄	一〇五.五〇	一〇五.五〇

乙の部

銘柄	前場	後場
同新 引寄	三一.〇〇	三一.〇〇
東拓 引寄	…	…
同新 引寄	一.〇〇	…
京信 引寄	三一.〇〇	三一.〇〇
同新 引寄	三一.〇〇	四〇.〇〇
現信 引寄	四三.五〇	…
數信 引寄	一二.五〇	…
安取 引寄	二九.五〇	…
奉取 引寄	…	…
大新 引寄	…	…
上取 引寄	…	…
新東 引寄	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	四八.二〇	四八.〇〇	四八.七〇	四八.二〇
京取 後	四八.〇〇	四八.〇〇	…	…
仁取 前後	…	…	…	…
同新 前	四八.〇〇	…	…	…
同新 後	四七.八〇	…	…	…
大新 前	六八.二〇	…	…	…
大新 後	六八.二〇	…	…	…
朝紡 前後	…	…	…	…
中鐵 前後	…	…	…	…
拓新 前後	…	…	…	…
安取 前後	…	…	…	…

出來高

甲部計	三百十枚
乙部計	二千二百三十二枚二十二枚
短期計	二萬四百五十三枚
累計	五十六萬三千六百八十枚

短期算定日步

銘柄	算定	日步
京取	四八.五〇	逆二五
仁取	一三六.〇〇	五五
同新	四九.〇〇	二〇
朝紡	九.一〇	…
中新	…	逆二〇五

前場保合

京取小巾に動く

京取 株は昨夜場限度の狹い保合に打止めた氣先今朝は大阪大新の小安きを入れたる外何等動くべき材料もなかりしも北村の買物目立ちて稍小堅き成行を示した即ち寄り付は四十八圓二十錢と保合に始めたが特に北村の買物目立ちて三十錢四十錢と上げ同值を步んで五十錢と上げ四十錢と押し三十錢と押し其の步五十錢六十錢と上げ同歩調を繰返して大引四十錢と押し結局二十錢方小高く打止めた相場は依然として何等の好材料も惡材料もなきことゝて賣買共に腰入なく今朝の如く多少目立つた買物があつても賣物が纏かなくなると亦元の所へ押して來ると云ふ具合で目先在の保合圈內から離脫することは至難の樣に觀られた

仁取 新株は氣乘薄き京取の小高きに寄付四十九圓ドタと二十錢高に付けたが跡買物纏かず見送りに引

大新 株は昨後場無氣力に經過したが今朝は八十二圓八十錢と前出來值より六十錢高に寄り付きたるも跡出來ず見送りに引

週間 物には如何しても寶るべき値が付かぬ、鮮銀株は三十五十錢丸信は今週十二圓二十錢來週十二圓三十錢現信株は五圓四十錢と各一本に付け何れも少許の商內あり其他安取は十九圓四十錢致信け十一圓五十錢と氣配を示し閑散に引

前場步み

▲京取短期	四八.二〇	三〇	四〇	四〇	三〇
	五〇	六〇	五〇	六〇	五〇
	四〇（大引）				

前場主要株手口

▲京取短期▲方坐賣　南　犬島賣　▲北村　中村　李實　趙買
▲仁取新短期▲橋下賣▲北村買
▲大新短期▲北村　川崎　金龍買
▲秀金買

株界小言

◆京取株は今朝北村の買進みに依つて小高い所を見せたが買物が纏かなくなると亦元の所へ押して來る、相場は果して强いのかそれとも弱いのか殆んど見當の付かぬ有樣である…

後場閑散

京取小高きも商內續かず

京取 株は前場北村の買進みに小高く打止めた氣先後場は大阪大新寄り付八十三圓ドタ步み八十三圓四十錢と好勢を入れ氣配稍小締りたるも氣乘は依然薄く寄り付四十八圓八十錢と四十錢高に始めたるも跡買物纏かず散派も手控へて步み値更に出來ず大引同値に付けて見送りに引いた相場は依然持合圈內を離れず取組高も七日前場の帳尻では九千三百六十に減少したが仲買の懷の喰合は漸増して來た模樣で何れにしても上下何れにか分岐の時期に近づいて來たやうであると觀測する者もあつた

大新 株は氣乘薄にて大阪の好勢に入れ八十二圓三十錢と寄付跡出來ず二十錢高で仁取新短株は何れも見送りて出來ず

週間 物に在りては朝鮮現四十五圓五十錢、同新四十圓ドタに少許の手合があつた外取引更に行はれず閑散に引

仁取配當落

仁取株は新舊共七日後場來週取引から配當落となつた

京城株式取引所仲買人
源　南商店
明治町二丁目
電話長一八一六三
一〇九七
六五五

京城現物市場仲買人
京城黃金町二丁目一九九番地
市川株式店
電話長三〇六六〇番
二五

大阪竹原商店總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黃金町二丁目一九六番地
市場構內
電話長七〇番

解雇手當標準定る

七日官報にて公布さる

…

仁川期米

米況（七日）

前場頭重し

昨後場阪地の手堅き移りに買方の氣買ひを喚びて二十三圓〇一錢と滿は十七錢と氣强みに打止めた攤先とて今朝は大阪二十六圓十九錢と四十丁高を入れたにも拘らず前日の上過ぎと思ひもあり賣氣旆はず立會へば當限來ず中二十三圓八十錢と三十五丁高に始め先限は二十二圓九十錢と僅か三丁高に寄付いた

▲第二節 當限出來ず中七十錢先九十五錢より九十錢下値びの機先大阪二節二十九錢の高移りに忽ち賣氣を刺戟して二十三圓十八錢と吹き上げたが買方の見送りに〇五錢と下押して引

▲第三節 當中出來す先大阪三節二十錢の小甘き移りに先二圓九十八錢より八十錢と押し六錢と持合に引

▲第四節 當中出來ず大阪六節十八錢の頭重き風情に先八十四錢より一錢と下向き押目待ちの買ひに九十二錢と跳返し一錢と引

▲第五節 當中出來す先九十一錢より八十六錢と押し八錢と持合ひに引

▲第六節 當中出來す中八十錢よ大阪八節〇四錢と安値に先八十錢より七十三錢と崩れ六錢と目先賣方の手詰めに小戻して大引せり

作柄と方針

強り調子に乘つて賣込むと獲物の鹿を逸した上に林中に退途を失ふやうな苦境に陷らぬとも限らぬと警告した其筋の隔の乾かぬ内に相場は三百十丁も跳返し間合ひ夫婦の機女房が何か亭主の弱點を握つて身を捨鉢にスネタ樣にツンと强い向上線を示した相場振は川柳狂歌で云ひ盡せぬ一種の興味があるアノ腐敗相場自然の反動作用に加ふるに第一回豫想高六千二百萬石と云ふ豫想外の數字が然らしめた現象とは云へ併し此六千二百餘萬石は豫て想を巧ましうする者から見られば殆んど豫想に近い數字で前以て今日の數字である場の上から觀ると實際收穫は六千四百萬石を下らぬ筈だ最初六千七百萬石ある筈のものが東京方面を荒した際の暴風雨の被害や今後の障害減を見込んでも正味六千四百萬石を下らぬ象數がある夫れを六千二百萬石と發表するに到つた譯は全國の農家の腹の中に尋ねる外はない亦六千四百萬石を下らぬと云ふ拙者の見込みを確かむるのは來年の相場と端境期に成らなければ眼で物を見る常人には到底分らぬ尙ほ今後第二第三の豫想發表高は年來の例に徵しても次第に減ることは想像に難くない或は結局六千萬石內外の數字に落着くかも知れぬソレヲ信づるると否とは世人の勝手だが若し其數字を標準に方針を立てたら必ず大なる手違ひを見るであらう我黨は此相場が九月の底から五百丁戻づ大阪の廿八圓臺とも見せたら徹頭徹尾賣方針に出て欲に千丁の利を得ることが出來ると確信するものである

大正十一年十月七日　岡村介石

双方氣迷ひ

前日の反撥にて賣方は殆んど崩れ退き買方一派も其機に乘じて一先づ手詰めを行つたので相場は二十三圓を中心に持合つて居るが賣方とても豫想を裏切られた內地の第一回豫想を眺めては之までの如く慢心も出來ず茲一般に傍觀の態度を採つて居るし亦買方も結局は高いとの確信を有するにしても慘々痛手を負ふた揚句であり四圍の事情が今尙ほ買方に味方して來ぬ爲め飛付き買いを警戒して居るから茲双方共崩れると云ふ一巡で氣迷ひと云ふ體である延いて眼先何か新規の材料が現れるまで此の浮沈動靜に一上下を繰返すのではあるまいか

正米買附難

內地では鮮米の販路を懸念して又た鮮內では內地の正米崩れを恐れて居る

賣買差引錢

	賣方	買方
㊀	七〇〇	一四〇〇
㋭	二三〇〇	二〇〇〇
㋣	六〇〇	六〇〇
㋕	二一〇〇	四〇〇
帝	三三〇〇	二〇〇〇
川	一〇〇〇	九〇〇
㋲	一〇〇〇	一〇〇〇
元	一〇〇〇	三〇〇
㊥	一〇〇〇	三二〇〇
一	一〇〇〇	一〇〇
㊁		一六〇〇

後場小往來

	七日前場	七日後場
寄付	二三、九〇	二三、六五
止値	二三、七六	二三、六二
高値	二三、〇八	二三、七一
安値	二二、七〇	二三、三九

▲前場公定値 ▲後場公定値

	前場	後場
一節	二三、九〇	二三、六五
二節	二三、一五	二三、六二
三節	二三、八五	二三、六八
四節	二三、八六	二三、四四
五節	二三、九〇	二三、五九
六節	二三、七四	二三、五九

限月	當限	
取組高	中限 三二、八〇	一萬二千二百石
	先限	一萬九千八百石
出來高		十七萬八千二百石
累計		一二三萬二〇〇石

▲第一節 當出來ず中二十三圓四十錢と十一丁安に付寄

▲第二節 中三圓六十錢の寄止め先二圓六十七錢より五錢と押し七十一錢と返し六十九錢引

▲第三節 中三圓六十錢先二圓七十錢より五十五錢と叩き五十八錢引

▲第四節 中三圓五十錢先二圓四十錢より三十九錢と弛み六十錢と返し五十九錢引

▲第五節 中三圓四十九錢先二圓五十五錢より六十二錢と持合ひに引

米界餘聞

昨夜場の形勢では今朝四十五錢處まで吹き上げさうであつたが果して大阪の前日の止め値より見ると大阪の二十六圓十九錢より四十丁高の二十三圓九十錢を入れたに拘はらず僅か三丁高の二十二圓九十錢と呆氣なく寄付いた▲之れは前日賣方の處分物や新規の賣物で阪地高の割り行き過ぎた結果と今一つは强氣一派がこれまで高値を摑んで再三苦しんだ經驗上利乘せ買いを避けて居る爲めで其の關係から推すと阪地とも二十六圓の步調に添はぬ筈だが▲然し賣方の大ぜればならぬ筈だが▲然し賣方としても既往の失敗に懲りて飛付き買ひの警戒とばかりいふも心態度であるから一時の伸び惱みを見せて居る▲殊に中限には未だ主力筋が買ひ方で其人氣は寄りの方ドチラかと云へば上げ方で居るから矢張り押目買ひの方が安全であるまいかと觀て居る向もある

京城穀物

正米現物

貨物潤澤とは行かないが當用必需を充すには充分の出廻りはある然し定期の强調と產地の貨物薄に手持筋は更角賣腰强く今朝は三等格ぬき二十六圓二十五圓二十五圓、十八錢地搗玄米穀良都二十五圓神力二十四圓五十錢在來種二十三圓八十錢處の手堅き持合を示した

延

昨後場二十二圓十錢迄騰げた三市場も期米の伸び惱みと賣人氣に壓されて今朝は先限二十二圓八十錢と氣甘く寄付跡節々小刻みに下落し結局五十九錢と打止めた

仁川正米

前場十一月末限二二、八〇、七五、七〇、六五、六〇、五九、▲出來高千百五十石

釜山正米

定期の高移りに貨物薄の正米は益々氣强く三等合格三十四圓五十錢より上物五圓見當を唱へて居るが賣腰すも向夢なく取引は閑散である

大邱正米

十一月中限二十三圓十五錢より十錢 十一月末限二十二圓七十五錢より六十錢 十二錢

群山正米

十一月末限二十二圓七十五錢より三圓〇五錢（七日）

晴

現物二十三圓八十錢十月中限二十二圓九十錢十一月中限二十二圓〇五錢同末限一圓七十五錢出來高一萬七千二百石

最も興味深き天災期來る
神經妙用の時は今なり
最近編輯期米取引參考書
御申越次第進呈
仁川本町三ノ四
小林仲買店

演藝案內

黃金館

松竹キネマ直營
當る六日より松竹直營記念興行
每日晝夜
○寫眞　鹿とピヤノ　一卷
○メトロ社特作映畫　アイラ・オルダナ孃主演
深刻な社界劇　牡丹刷毛　六卷
原名コーラス・ガールス・ローマンス

大正館

京龍座

喜樂館

浪花館

帝國館
帝キネ直營　中央館改め
帝キネ最近の大作
當る六日より革新記念第一回特別大興行
桑名屋騷動　全五卷
社會劇　輝く孤兒　全六卷
悲劇　己が罪　全八卷

法人登記公告
京城府
登記所

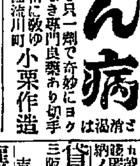
產科婦人科
外科花柳病
鶴田醫院

嫁入簞笥
村瀨商店

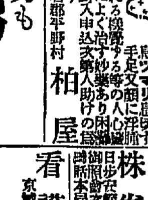
京日案內

りん病は渴滑さ
小栗作造

てんかん
ヒキツケ・癲癇等で他療法も何の効能なき困難の人は迷はず…

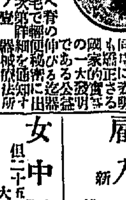


中風病きちう
加古忠兵衛
兵庫縣明石市仲町



しんぞう病
ドウキはげしく胸に痛みを覺え…
柏屋
兵庫縣明石郡平野村

小男も
大男となる
△伸長器の發明
△器械無料貸與



赤鼻アカハナ
如何程困難の方も必ず…
森末博愛院

商業登記公告
鐵原支廳

せきずい
兵庫縣明石市仲町　太平堂藥房

募集　外交員
募集　店員
讓店
代診
貸家
女中
雇入
女給
獵犬
看護
株券
募集
毛皮
古本
讓店
貸店

懸賞當選小說

潮鳴る半島 (59)

馬場明作　鶴田吾郎畫

首途（一）

溫突に焚く松葉の焦げる匂ひ、街に賣る煙草の香り、空は、灰色に曇つて、時にさら〳〵と驟雨が來る朝鮮の大都も、かうした冬になれば、さすがにものあわれに、寂しい。殊に朝鮮人街の夜は、たゞ砧を打つ音のみが、あたりの寂とした空氣を顫はすのみである。

そこのとある家から、三四人の人影が路に現れた。二人は鮮人服を着てゐた。一人は女であつた。一人の男は洋服であつた。

『もう、なんにも忘れたものはないだらうね』

たしかな日本語で、中の一人がさう云つた。

『えゝ、もうなんにも……』

と、女は答えた。三四人の外に、荷や鞄を背負つた擔軍が、あとからついて來た。みんなは、それから鐘路の方へ出て行つた。女は、玉蓮であつた。男の中には、誠一もゐた。安成植もゐた。安成植が同居してゐる家の主人の李君もゐた。

その人達は、鐘路から、電車にものらずに、南大門通りの方へ向つた。

『あちらは、京城よりよつぽど寒いんだから、十分注意をしないといけないよ――殊に此野君は、まるつきり初めの旅行だからお前が、よく注意をしてあげないといけないよ』

と、安成植は、妹の玉蓮に云つた。

『えゝ……ありがたうございます、十分注意してまゐります』

と、ただこれだけ云つて、唇を噛みしめた。巷では、寒い風が吹いて來た。險や、鼻腔が、痛いほど冷たい。玉蓮は、新しい戀をしつかりと抱へてしまつた悦びの裏には、また、心から愛してくれる兄と、離れて行くことの、悲しみが胸にせまつた。

誠一は、自分のために、あらゆる世の中の習慣と云ふ習慣をもつて擬容のできる盛な結婚の式が、あげられようとする前夜、預けられた大村家から飄然と出てしまつた。そして

『これで、自分は、人間らしい氣持になつた』

と思つた。そして、彼は玉蓮の、へ行つた。彼に取つては、それは家も背水の陣であつた。

『彼女の兄が、自分達の結婚を拒めば、もうそれまでだ。自分は、これから朝鮮の江湖を放浪して歩くまでだ』

と、誠一は決心した。彼は勇ましいやうな、哀しいやうな、甘いやうな、いろんな錯綜した心に駆られながら、瑯閣の中を、玉蓮の家へ急いだ。誠一は二十幾年の、自分の過去を想ふと、彼は今更ながらに、人間と云ふものが、不可思議でならなかつた。自由と云ひ、幸福と云ひ、正義と云つても、みんなそれは、自分が都合よく生きて行きたいと云ふエゴイスチックな行動を辯護するものに過ぎないとも思はれた。人間の外は、つまるところ、自己の私慾の外に、何にも持つてゐないのだと云ふやうなことが思はれた。彼は、自分をいたわつてくれた母を思つた。そして自分のかうした行動に出た結果の、彼女の運命も考へられた。城山の伯父が、とにかく今まで愛育してくれたことも、彼は決して忘れることができなかつた。朗子が、彼に對して懷いてゐた愛にも、彼は決して仇には思つてゐなかつた。けれども彼は今になつて考へてみると、彼は朗子といふものを、もとから愛してはゐなかつたのであつた。やさしくしてみたと云ふのは、それはたゞ一緒に幼少から育つた人間の普通の感情に過ぎなかつたのであつた。それは、戀でもなんでもなかつた。だから、少しの躊躇で、すぐ彼女から離れてしまふことができたのであつた。むしろ、それを口實に利用したのだとも、彼は思つた。もし彼が朗子と結婚したならば、彼は生涯戀と云ふものを識らなかつたかもしれない。

染物洗張　師　清水堂　京城府漢江通三　電話七五四番

京日文苑（投稿歡迎）

短歌　題『爪』　尾上柴舟選
俳句　題『百舌鳥』　編輯局選
川柳　題『煙管』　剣花坊選
締切　十月十日（各題共）
注意　一題一人五句、各題別紙、用紙葉書、雅號住所氏名明記
賞金　天一圓半、地一圓、人半圓
其他　京城日報社『京日文苑』宛　各地會報歡迎

俳句　本社編輯局選

題『コスモス』

○　京城　まち子
コスモスや影も落さず通る雲
○　同　水陰
孤兒院のコスモス寂し雷の雨
○　同　輝子
コスモスや島へ渡舟の著く處
○　同　李雨史
コスモスや家族にあまる畑の物
○　議政府　雲岳
往來にコスモス植ゑし酒幕かな
○　馬山　白星
コスモス山羊の母子にはゐる雨
○　金泉　万水樓
コスモスや流れに白き飯の粒
○　京城　楚南
コスモスや兎を抱いて兒等遊ぶ
○　龍山　紫水
コスモスや鷄舍を離の軸び出る
○　仁川　はる子
箱張つてよく乾く日よ秋さくら
○　京城　流東
靴干してコスモス起す女かな
○　同　鷄城
コスモスや砂に殘りし雨の跡

新刊紹介

▲寫眞通信（十月）鏑木清方氏の宮城櫻田門の冬景色の口繪を始めとし最近に於ける內外の重要事項を頗る鮮明な寫眞で現されてゐる（新領土八十錢東京麴町區土手三番町大正通信社）▲相對性原理の話（婦人パンフレツト第三號）非賣品東京牛込區長延寺町婦人文化研究會 ▲實業之朝鮮（十月）現下の各種時事問題より子供欄、家庭欄、文藝等必讀の記事豐富なばかりでなく滑稽諷作小說、新小說、講談も載せてゐる（五十錢京城明治町一其社）▲婦女新聞（第一日曜號）每日曜發行一部十二錢東京淀橋角筈其社 ▲我等（十月）本號五十錢東京神田區錦町其社 ▲カトリツク（十月）三十錢東京神田區一ツ橋通三才社 ▲希望（十月）十錢東京府下西大久保其社 ▲亜細亜公論（十月）五十錢東京府下目黑字中目黑其社 ▲中央佛教（十月）四十錢東京牛込區矢來町其社 ▲川柳鯱鉾（十月）二十錢名古屋南區熱田富江町中京川柳社 ▲東方時論（十月）五十錢東京京橋區南金六町其社 ▲寫業新報（十月）三十三錢東京下谷區仲御徒町三其社 ▲人間世界（十月）三十五錢神戸山下町二個人社 ▲電氣之友（十月）四十錢東京京橋區南金六町其社 ▲名物及特產（十月）三十錢大阪南區日本橋四其社 ▲黑白（十月）三十錢東京京橋區築地三其發行所 ▲實生活（十月）四十錢東京京橋區出雲町其社 ▲滿蒙經濟時報（九月）五十錢滿洲奉天商業會議所 ▲滿蒙實業彙報（十月）五十錢滿洲大連商業會議所 ▲ジヤパンタイムス學生號（十月一日）二十五錢東京麴町區內幸町一其出版所 ▲少年號（十月）二十五錢東京麴町區內幸町一ジヤパンタイムス學生號出版所

物理療法

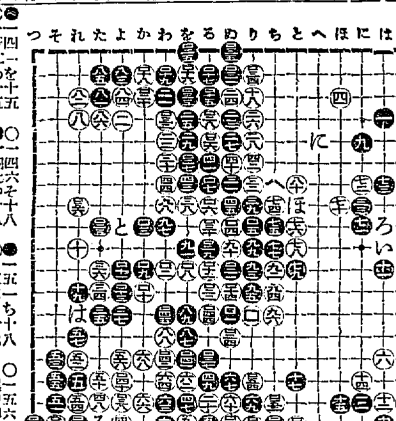
エッヂカーレント何々やラヂオレーヤの種類に有らず京城日報社代理部に於て一般に施術す　電本六〇〇九構內廿四

適應症

▲X線療法……るいれき、痼腫、わきが、疣ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等 ▲『KS式ヂアテルミー』『アラヂザチオン』其他の療法……神經痛リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷漲病、睾丸炎、關節炎、寢小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し ▲冷約及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

圍碁新局（完）

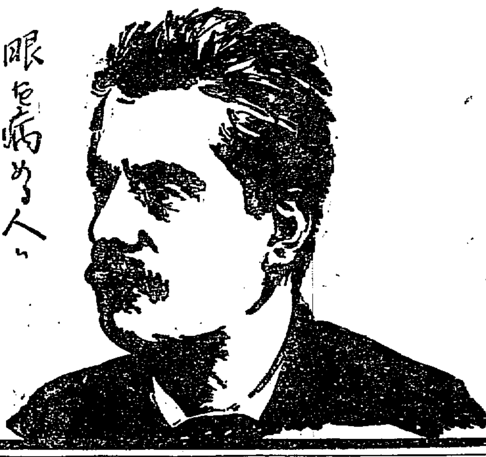
二（段）（先五先先番）潮尾浩（東京）
二（段）篠原正美（同）



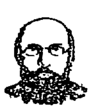
●一四一を十五　○一四二わ十五　●一四三れ十八　○一四四る十三　●一四五わ十三
○一四六そ十八　●一四七つ十八　○一四八ぬ十八　●一四九を十九　○一五〇り十八
●一五一ち十八　○一五二ち十七　●一五三り十九　○一五四り十六　●一五五ぬ十九
○一五六れ十八　［illegible］　黑中押勝

講評　六段瀬越憲作　六段鈴木爲次郎　合述

▲白十は十一『い』『ろ』の何れかにヒラクが普通である▲白十八は『は』にヒラクも好處である▲黑二三は尋常に百十五に打つて差支ない。白三二と打つて黑に三三と圍まれては惡い。三二にて三三に打ち黑三二に打たば『に』に打つがよい。二と打つて黑に手を拔かれても急に黑を攻立てる手段はない▲白三八の趨向は面白くない。百十八に打つて得をなしつゝ黑四五にノビれば轉じて六六に打ち黑百三八白四六黑『に』白六九と徐々に打ち進むがよい。白四六は三五、三七と黑が堅くなつてゐる處であるから無理である六六に打ち黑百三八白四六黑『る』白六九と打つくらゐのものである▲黑四七のツケ手は此場合手強くして頗る宜しい。白五八にハネると黑六一にオサへ白六三の時六二にノビて打つ意味である。白止むを得ず四八と變化に出たのであるが、六九までの結果白不利に歸して茲に黑の勝勢が確定したやうである。▲黑七九にて『ほ』に一著キリを入れて白『へ』と交換して置く方がいくらか得である▲黑八七以下はすべて打ち過ぎの嫌がある。優勢の碁では要なきこと、八七にて九十に補つて置く處である▲白百十二は兎も角百十三にツギ黑百十二の時『と』にツケて打つ外はない▲白百四四は手順が惡い。百五十に打ち黑百五二の時百四四に打ち黑百四五白『ち』黑五一白『り』黑百五三白『ぬ』と打てば此の白はイキであるけれども碁は負けである



大學目藥を



オギ以下の小兒には小兒用大學目藥あり

大阪市北濱　參天堂　資合會社

池田理學博士發明　日英米佛專賣特許

文化的調味料

秘傳は之です

『手前共の料理は誰方樣も美味い〳〵と仰せられてよく秘傳を教へろとのお尋ねがありますが別に秘傳と申上げる程のものはありません、ただ此の一匙ですぞんなお料理でも美味しくする味の素の應用です……』
……とは鳥料理で有名な某亭主人の實話……

味の素

味の素本舗　鈴木商店　東京　大阪　名古屋　上海

10—M

千代鶴印　特製　白味淋

發賣元　仁川本町　合資會社　增田屋商店　電話一〇九番
京城旭町一丁目　增田屋支店　電話三五四番

資本金參千萬圓　株式會社　朝鮮殖產銀行　京城府南大門通二丁目

年賦又は定期償還の方法に依る勸業資金貸出の外一般銀行業務並貯蓄預金業務を取扱申候

頭取　有賀光豐

電話長六〇一、〇二、〇三、〇四番　營業振替貯金口座一〇四九番　特一三番

支店及派出所

京畿道（仁川、水原、開城）
忠淸北道（淸州、忠州）
忠淸南道（公州、鳥致院、大田、論山、江景）
全羅北道（全州、群山、井邑、裡里、南原）
全羅南道（光州、松汀里、木浦、麗水、筏橋、濟州島）
慶尚北道（大邱、浦項、金泉、尚州、榮山浦）
慶尚南道（釜山、晋州、馬山、統營、新馬山）
黃海道（海州、沙里院）
平安南道（平壤、鎭南浦、安州）
平安北道（新義州、宣川）
江原道（春川、鐵原、江陵）
咸鏡南道（元山、咸興、北靑）
咸鏡北道（淸津、羅南、城津、雄基、會寧）

右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候

積金…◎…貯金
預金を造るには當行の『殖產積金』に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば御便利な資金の御融通も致します

メリヤス製品
防寒用品
沓下類各種
中折帽子類
鳥打帽子類
學生用帽子類
お見積方用　各種帽子
其他多物各種防寒用品種々取揃へ居ります。
御注文は何品にても是非弊部へ御用命下さい

冬物各種品揃

京城太平通
合資會社　京城日報社代理部
振替京城三〇〇〇番
電話本局長六二〇〇七　二九四八番

內科　眼科　小兒科　京城黃金町三丁目永樂町通り

本田病院

院長　本田建義

附屬　京城肛門病痔疾療院

電話二四四三番　振替京城三三二八番

（入院隨意　隔離病室）

★

資本金貳千萬圓　頭取　安田善五郎

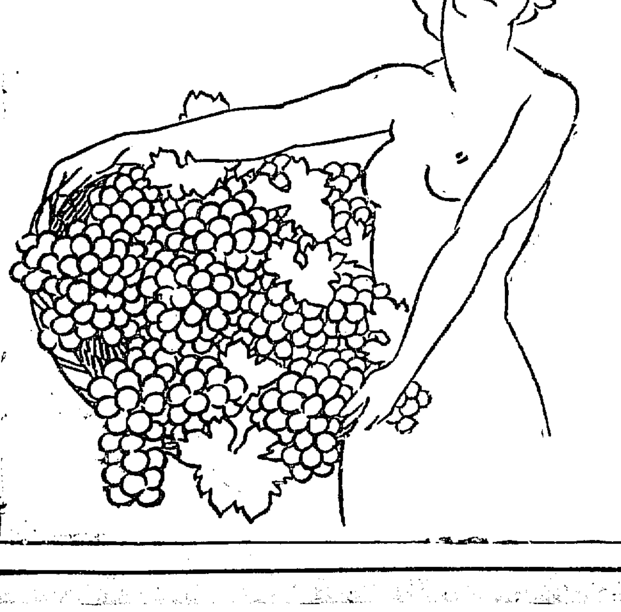
株式會社　百三十銀行京城支店　京城府本町一丁目

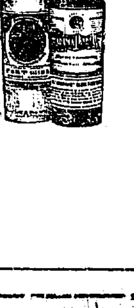
電話長五八番、一九四番　振替貯金京城一一三番

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候
爲換取組先は內地各方面並朝鮮樞要の地に有

赤玉ポートワイン

純朴の味！　天眞の香！
聖潔の色！
讚す
それは許されて
葡萄酒　赤玉の
高き矜り！





290